

HW-66

14
11/6

衛生局年報

明治三十二年

✓

目次

第一章	庶務	概
第一節	衛生局	
第二節	衛生試驗所	
第三節	痘苗製造所	
第四節	血清藥院	
第五節	傳染病研究所	
第六節	海峽傳染病研究所	

第二章 保健事務

- 第一節 傳染病
- 第二節 傳染病豫防事務
- 第三節 種痘
- 第四節 娼妓微毒檢查
- 第五節 中毒
- 第六節 水道

第三章 醫藥事務

- 第一節 醫師及療局

明治
27 3 2
内交

第二章 藥劑師附藥種商、製藥者及賣藥

第三節 產婆

第四節 醫術開業試驗並附屬永樂病院

第五節 藥劑師試驗

第六節 病院

第四章 人口及其異動

第一節 人口

第二節 結婚及離婚

第三節 出產

第四節 死亡

衛生局年報

第一章 庶務ノ梗概

○官吏ノ異動

局長 高 等 官 二 等 長 谷 川 泰

參事官(兼勤) 同 五 等 窪 田 靜 太 郎

書記官(兼勤) 同 六 等 松 本 郁 朗

技師 同 柳 下 士 興

同 兼血清藥院技師 同 高 木 友 枝

同 兼臨時檢疫事務官 同 宮 入 慶 之 助

同 兼痘苗製造所技師 同 野 田 忠 廣



判任官ハ 屬四級二人 五級一人 六級三人 七級二人 八級四人 九級三人 十級二人 技手四級一人 六級一人 九級一人 ニシテ 雇ハ 五人ナリ

○官吏ノ異動

四月十一日 獨逸國伯林府ニ於テ萬國結核病預防撲滅會議開設ニ付委員トシテ參列被仰付 血清藥院技師 高 木 友 枝

四月十八日 フリユセル府ニ於テ敬遊其他ノ花柳病預防ニ關スル萬國會開設ニ付委員トシテ參列被仰付 內務技師 高 木 友 枝

七月十八日 文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス 內務技師 柳 下 士 興

八月一日 免本官專任內務技師 內務技師 野 田 忠 廣

同 依願免本官並兼官 臨時檢疫事務官 柳 下 士 興

九月四日 警察監獄學校講師ヲ囑托ス 內務省參事官 窪 田 靜 太 郎

九月八日 警察監獄學校講師ヲ囑托ス
 十月六日 ハスト洞視察ノ爲メ清國牛莊へ被差遣
 十一月三十日 血清藥院長心得ヲ解ク
 判任以下新任七人轉任三人免官二人ナリ
 年末現在數ハ左ノ如シ

内務技師 宮入慶之助
 内務技師兼臨時檢疫事務官 野田忠廣
 内務省衛生局長 長谷川泰

衛生局職員 ○印ヲ附シタルハ兼任トス

局長	參事官	書記官	技師
	○	○	○
判任官	三級	四級	五級
	六級	七級	八級
技手	計	計	計
	一	一	一
總計	二七	五	五

○本年中取扱タル文書件數左ノ如シ

文書件數表

明治三十二年

總計	局長ノ決裁ノ經			大臣官次ノ決裁ノ經						一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	合計	
	小計	指	往	小計	指	告	訓	省	勅														令
七三〇	六八六	六六六	一九六	四五九	三九五	一三	五〇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一四七一	一〇三三	九二七	九一	四四九	三六五	五二	三三	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一五〇七	一〇五〇	七七三	二七八	四五七	三四七	四五	五八	三	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一五二二	一〇四四	九三四	二〇九	三七七	三〇三	二	六六	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一四八一	一〇九三	一〇〇六	八五	三八八	三三四	一〇	一九	二	三	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一二九五	九九九	八七一	一二七	二九六	二七二	二	四三	六九	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
六五一八	六一六	六一二	五三	三五四	三二七	五	二四	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二四九七	二二二	一九七	一三七	三八五	三六三	四	九	五	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二七八〇	二四一	二二二	一〇	三六六	三〇九	八	四九	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二三四八	一九四三	一七九	一五三	四〇五	二四二	二	四六	一	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二一四六	一八〇二	一四二	三八〇	三四五	二二七	四九	二	六四	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二七〇一	二四〇三	二二六	二四一	二九八	一九九	九	七九	八	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三三、五八五	二九、〇〇六	二六、九四四	二、〇八一	四、五七九	三、四七二	一三	五三八	一一三	一〇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

一月十八日	省令第二號	藥劑師試驗願書差出期日ノ件
二月七日	法律第六號	藥品營業並藥品取扱規則中改正ノ件
同 八日	法律第十六號	官吏遺族扶助法第三條第二項中改正ノ件
同十三日	法律第十九號	海港檢疫法
三月二十二日	勅令第六十五號	阿片法ニ依リテ納ムヘキ阿片賣下代價ノ收入印紙ヲ以テ納ムヘキ阿片賣下代價ノ收入印紙中改正ノ件
同二十三日	勅令第五十八號	四十九號勅令改正ノ件
同三十一日	勅令第九十二號	醫術開業試驗委員會官制中改正ノ件
同 同日	勅令第九十三號	傳染病研究所官制
同 同日	勅令第九十四號	傳染病研究所職員俸給令
四月八日	勅令第九十九號	痘苗製造所ニ顧問ヲ置クノ件
同十二日	勅令第一百二十七號	海港檢疫所官制
同 同日	勅令第一百三十八號	海港檢疫官々等俸給令
同 同日	勅令第一百三十九號	高等官々等俸給令中改正ノ件
同 同日	勅令第一百四十號	海港檢疫官任用令
五月十三日	省令第十四號	阿片法施行規則中改正ノ件
同 同日	省令第十五號	三十年省令第二八號ニ追加但收入印紙消印ノ件
同二十三日	勅令第二百十號	藥劑師試驗委員會官制中改正ノ件
七月六日	勅令第二百二十六號	海港檢疫法施行期日發布ノ件
同十三日	省令第三十四號	海港檢疫法施行規則
同十八日	勅令第三百四十五號	產婆規則

同二十一日	勅令第三百五十號	海港檢疫官服制
同二十七日	省令第四十號	健全證書交付手續
九月六日	省令第四十七號	產婆試驗規則
同 同日	省令第四十八號	產婆名簿登錄規則
十一月十八日	勅令第四百三十四號	傳染病預防ノ爲メ必要ノ場合ニ於テハ物ノ輸入ヲ禁止スルノ内閣令ノ施行規則
同二十日	省令第五十四號	類古紙類古革類古羽類ノ内閣令ノ施行規則
十二月五日	省令第五十五號	行規則第五省令第三十一項中改正ノ件
同 同日	省令第五十六號	本行規則第三條第三十四項中改正ノ件
同 七日	省令第五十七號	本年十一月省令第五十四號中追加ノ件
○ 血清價格ノ低減及國費ヲ以テ衛生事務講習所設置ヲ望ムノ建議		本年三月十六日山梨縣ニ於テ開會セシ一應一府十縣聯合衛生協議會ノ決議ニ基キ警視總監外東京府、神奈川、埼玉、群馬、千葉、茨城、栃木、静岡、山梨、長野、新潟縣知事ヨリ血清賣下價格ノ低減及國費ヲ以テ衛生講習所ノ設置アリタシトノ建議ヲ爲セリ
○ 甘味葡萄酒試驗成績ニ關シ訴訟ノ提起		本年四月二十五日東京衛生試驗所長ヨリ報告セシ甘味葡萄酒試驗成績ヲ見ルニ同所ニ於テ購入シタル葡萄酒十
二種中六種ハ「亞尼林色素」兒製色素ヲ以テ着色シタルコト明瞭ナルニ依リ飲食物取縮上ノ必要ヲ認メ之ヲ官報ニ掲載セシニ該營業者ニ於テハ之ヲ不當ノ		試驗ト爲シ再試驗ノ請願ヲ爲ス者アリ或ハ質疑ヲ爲ス者等アリシカ遂ニ七月一日損害賠償ノ訴訟ヲ提起スルニ至リシモ不適法トシ却下セラレタリ
○ 獨國伯林ニ於ケル結核病撲滅會議參列員ノ派遣		千八百九十九年五月二十

四日ヨリ同二十七日ニ至ル四日間伯林ニ於テ結核病撲滅會議開會ニ付同國滯在中ノ高木技師ヲ參列セシメラル

○白耳義國ニ於テ開設ノ萬國會議參列員派遣 本年九月上旬白耳義國比律悉府ニ於テ瘡毒傳播豫防ニ關スル萬國會議ヲ開設ノ旨ヲ以テ該會議趣意書、議事目錄並ニ規則書等ヲ送附シ代表者派遣ノ義照會ニ接セシニ付内務技師高木友枝、内務書記官山之内一次同森田茂吉ヲ派遣シ豫防ニ關スル本邦ノ意見書ヲ提出セララル

○中央衛生會

官制ノ改正 本年六月二十一日勅令第二百九十六號ヲ以テ同官制ヲ改正シ第五條中委員二十一人ヲ二十八人ニ同條第二項中へ内務省參與官、同地方局長、同土木局長、傳染病研究所長、陸軍省獸醫監一名、農商務省農務局長、同省高等官一名、及衛生工學者ヲ加へ内務省高等官二名ヲ三名ニ改メラレ又第七條中へ陸軍省獸醫監、農商務省高等官ヲ加ヘラレタリ

本年中内務大臣ヨリ諮詢セラレタル重ナル事項ハ左ノ如シ

- 一 日本藥局方調査委員會開設ノ件
- 一 清潔方法消毒方法中へ「フォルムアルデヒド」瓦斯ヲ採用スル可否ノ件
- 一 工場病傷者監視ニ關スル訓令案ノ件
- 一 海港檢疫法施行規則省令案及檢疫手續訓令案ノ件
- 一 鶏卵鶏肉疫毒取締ノ件
- 一 「ベスト」檢疫ニ關スル方針ノ件

一 船舶檢疫ニ關スル件

「ボメオバチ」醫師開業免狀下付可否ノ件

一 飲食物取締外二法律案ノ件

一 臨時海港檢疫施行ノ件

一 海外諸港及臺灣ヨリ襪襪、古綿、古着類、古紙類、古革皮類、古羽毛類ノ輸入禁止ノ件

一 神戸地方ヨリ來ル船舶ニ對シ檢疫施行ノ件

一 襪襪、古綿、古着類等神戸市輸出入禁止ノ件

一 殿原外二臨時海港檢疫所ニ於ケル檢疫施行ノ區域擴張ノ件

一 家鼠驅除ノ件

一 本年内務省令第五十四號中へ古敷物類、古麻袋類、鹽漬生皮類追加ノ件

一 明治三十年内務省令第十一號及同三十二年内務省令第三十四號中改正ノ件

一 秋季種痘延期スル可否ノ件

醫師ノ犯罪若ハ不正ノ行為ニ對シ處分ヲ行フヘキヤ否ニ關シ内務大臣ヨリ該會ノ審議ニ付セラレタル者二百十五人此内行政處分ヲ受クルニ決シタル者百十七人ナリ其區別左ノ如シ

- 一 禁止 二人
- 一 一ヶ月停止 九十七人
- 一 二ヶ月停止 十人

警察醫長	○	技師	○	事務官	○	事務官	○	事務官	○
------	---	----	---	-----	---	-----	---	-----	---

判任官

書技	記手	六級	七級	八級	九級	十級	計

總計

第二節 衛生試驗所

○官吏（一月一日現在）

東京衛生試驗所長 田原良純
 大阪衛生試驗所長 辻岡精輔
 橫濱衛生試驗所長 島田耕一
 技師（東京衛生試驗所） 齋藤寛猛
 同（大阪衛生試驗所） 馬屋原幾藏
 同（橫濱衛生試驗所） 中村良春

判任官ハ技手三級四人五級二人六級二人七級三人八級三人九級二人十級二人
 書記六級一人七級一人九級一人十級一人ニシテ雇ハ五人ナリ

○官吏ノ異動

四月八日 依願免本官 衛生試驗所技師 中村良春
 六月一日 任衛生試驗所技師叙高等官七等 杉山仲藏
 九月八日 警察監獄學校講師ヲ囑託ス 衛生試驗所技師藥學博士 田原良純
 判任官ハ新任四人免官六人ナリ

年末現在數左表ノ如シ

衛生試驗所職員

高等官（技師）

三	等	四	等	五	等	六	等	七	等	計

判任官

種別	三級	四級	五級	六級	七級	八級	九級	十級	計
書技	記手								

○試驗ノ成績 本年中衛生試驗所ニ於テ舉行シタル業績ハ左ノ如シ(附録自二十七表至三十表參觀)

檢明品検査ノ依頼 三所ニ於テ依頼ヲ受ケタル總度數ハ二千六十一度ニシテ前年ニ比スレハ六百六十六度ヲ増セリ而シテ其内内國人ノ依頼ニ係ルモノ千八百四十三度外國人ノ依頼ニ係ルモノ二百十八度ナリ之ヲ各所ニ就テ見レハ東京七百七十八度(但シ内國人横濱五百五十度内國人三百五十度外國人二百度、大阪七百三十三度内國人七百十五度外國人十八度ナリ)

藥品検査ノ依頼 三所ヲ通シテ五千六百二十三度ニシテ前年ニ比シ八百二十五度ヲ増シ内日本藥局方藥品四千五百七十度日本藥局方外藥品千五十三度ナリ之ヲ各所ニ就テ見レハ東京九百七十六度横濱二千五百六十一度大阪二千八十六度ナリ

藥品小分ノ依頼 三所ヲ通シ三千三百九十二度ニシテ前年ニ比シ千五百二十一度ヲ増シ内東京九百七十六度横濱二千五百六十一度大阪二千八十六度ナリ

印紙貼換ノ依頼 三所ヲ通シ五百七十五度ニシテ前年ニ比シ三十四度ヲ増セリ又之ヲ各所ニ就テ見レハ東京百十七度横濱百九十二度大阪二百六十六度ナリ

特行試験 本年特ニ試験ヲ舉行シタルモノ三所ヲ通シ六百二十四度ニシテ前年ニ比シ四百二十四度ヲ増セリ之ヲ各所ニ就テ見レハ東京五百八十九度横濱十八度大阪十七度ナリ

検査手数料 前各項ニ對スル検査手数料ハ三所ヲ通シ貳萬貳千九百八拾七圓七拾八錢ニシテ前年ニ比シ七千六拾五圓參拾錢ヲ増セリ之ヲ各所ニ就テ見レハ東京五千貳百貳拾壹圓參拾七錢横濱九千七百貳拾貳圓八拾壹錢大阪八千四拾參圓六拾錢ナリ

○藥用阿片 本年中外國ヨリ買入タル藥用阿片ハ百五十九貫九百九十九匁六分ニシテ納付ニ係ルモノ内國產六貫九百十三匁五分外國產五百二十匁ナリ之ニ前年ヨリ繰入タル内國產十二貫四匁六分外國產二貫三百三十七匁五分ヲ合スレハ總量百八十一貫七百七十五匁二分ナリ内粉製部へ繰出シタルモノ百六十貫五百十九匁六分ニシテ差引二十一貫二百五十五匁六分ハ次年へ繰越シタル

粉製部ニ於テハ買入部ヨリ受ケ入レタル百六十貫五百十九匁六分並ニ前年ヨリ繰込タル十五貫五百匁ヲ合シ百七十六貫十九匁六分ナリ之ヲ粉末ニ調製シタルモノ百四十六貫六百十匁ニシテ乾燥ノ爲メ減シタルモノ二十九貫四百九匁六分ナリ

瓶詰部ニ於テハ粉製部ヨリ受入タル百四十六貫六百十匁並ニ前年ヨリ繰入レタル百三十五貫三百二十匁ヲ合シ二百八十一貫八百三十匁ナリ内瓶詰シタルモノ百二十一貫四百二十匁ニシテ貯藏及瓶詰ノ爲メ減セシモノ一貫百五十匁

○痘苗製造所ニ顧問ノ設置 痘苗製造ハ技師ヲシテ専ラ之ニ任セシムヘキ趣旨ナルモ技師ノ外斯道ニ關シ學術又ハ經驗アル者ヲシテ顧問ニ備フルノ必要ヲ認メ勅令第百二十九號ヲ以テ其官制ヲ發セラレタリ

○痘苗ノ製造及賣下 本年中採取シタル痘漿ノ量ハ一萬五千七百二十二瓦、ニシテ前年ニ比スレハ千四百瓦、二ヲ増セリ而シテ前年ヨリ繰越シタル二百九十三瓦ヲ合スレハ一萬六千十五瓦、二トナル内毛細管へ吸入シタルモノ一萬四千七百四十一瓦、接種原苗ニ使用シタルモノ三十八瓦、一試験ノ用ニ供シタルモノ九百十瓦、七廢棄シタルモノ二百四十五瓦、五ニシテ次年へ繰越シタルモノ七十九瓦、九ナリ(附錄三十二、三十三、三十四表參觀)

本年中吸入シタル毛細管數ハ六十一萬六千六百八十九管ニシテ前年ニ比スレハ十一萬五千八百五十九管ノ増加ナリ而シテ前年ヨリ繰越シタル一萬三千七百八十八管ヲ合スレハ六十三萬四千七百七十七管ナリ内包裝シタルモノ五十三萬三千九百一十一管、接種原苗ニ使用シタルモノ二千三百七十五管、試験ノ用ニ供シタルモノ一萬四千六百七管、種痘用ニ供シタルモノ一萬三千三百五十管、破損及廢棄シタルモノ三萬七千九百三十二管ニシテ次年へ繰越シタルモノ二萬八千三百二管ナリ

本年中包裝シタル具數ハ五十三萬三千九百一十一具ニシテ前年ニ比シ八萬四千八百三十一具ヲ増セリ之レニ前年ヨリ繰越シタル八千二百十七具ヲ合スレハ五十四萬二千二百二十八具ナリ内賣下タルモノ五十二萬七千五百九十二具、種痘用ニ供シタルモノ四百八十五具、廢棄シタルモノ六千五百五十具ニシテ次年へ繰

越シタルモノ七千九百一具ナリ而シテ其製造、賣下ノ具數ヲ月別ニ就テ視レハ製造ニ於テ最モ多キハ四月ニシテ十二萬二千二百九十具之レニ次クハ三月ニシテ十萬九千二百九具其最モ少ナキハ八月ニシテ二千六百九十六具ナリ賣下ニ於テモ亦最多ナルハ四月(一二六、〇四五)ニシテ次ハ三月(一〇一、二九九)ナリ最少ナルモ製造ト同シク八月(一九〇八)ナリ又賣下タル具數ヲ各地方ニ就テ視レハ其最多ナルハ熊本縣ニシテ四萬八千五百八十五具之ニ次クハ大阪府ニシテ四萬五千六百八十六具其他一萬具以上四萬五千具未滿ノ賣下ヲ爲セシハ香川(四四、二〇六)東京(三三、三三九)福岡(二五、二二八)兵庫(一九、四七八)北海道(一八、二七七)神奈川(一五、四二五)京都(一五、〇〇四)鹿兒島(一二、八五四)長崎(一二、六八八)ノ一應ニ府六縣ニシテ其最少ナルハ愛知縣ナリ而シテ臺灣へ賣下タルモノ一萬七千九百九十七具外國へ賣下タルモノ百八十五具ナリトス

○犢牛ノ購入 本年中犢牛ヲ購入シタル總數ハ千三百六十三頭ニシテ内牝九百五十四頭牝四百九頭ナリ之レヲ兩製造所ニ分テハ東京三百四十一頭内牝百九十六頭牝百四十五頭大阪千二十二頭内牝七百五十八頭牝二百六十四頭ナリ(附錄三十五表參觀)

○犢牛ノ拂下 本年中使用後及廢棄ノ犢牛ヲ拂下タル總數ハ千四百頭ニシテ内牝九百七十五頭牝四百二十五頭ナリ而シテ其拂下タルモノ、内生體千百六十六頭死體二百三十四頭又之レヲ所別スレハ東京三百六十八頭内牝ノ生體百八十六頭死體二十九頭牝ノ生體百三十四頭死體十九頭大阪、千三十二頭内牝ノ生體六百四十二頭死體百十八頭牝ノ生體二百四頭死體六十八頭ナリ(附錄三十六表)

参考

第四節 血清藥院

○官吏（一月一日現在）

血清藥院長心得

衛生局長

高等官二等

長谷川 泰

技師（歐洲派遣中）

血清藥院長

高等官六等

高木友枝

血清藥院顧問

醫學博士

北里柴三郎

判任官ハ技手五人書記二人同兼任一人ニシテ雇ハ二人ナリ

○官吏ノ異動

判任官以下新任技手三人雇二人復職技手一人免官技手一人囑託一人轉任技手

一人解雇一人ナリ

年末現在數ハ左表ノ如シ

血清藥院職員

高等官

二等

五

等

計

判任官

○印ヲ附シタルハ兼任トス

三級

四級

六級

七級

八級

計

技手
書記

雇

總計

○官制ノ改正 客年十月本院ノ官制ヲ改正セラレシニ依リ顧問ニ手當ヲ給スルノ途ナキヲ以テ明治二十九年勅令第二百二十四號中第一項ヲ改正セラレ顧問ニ手當ヲ給スルコトヲ得ルコト、ナレリ

○血清ノ製造 本年中製造シタル血清ノ總數ハ五萬七千六百二十九個ニシテ内一號一萬四千七百十二、二號二萬七千五百十三、三號一萬五千四百四個ナリ之ヲ前年ニ比スレハ總數ニ於テ一萬二千二百七十一個ヲ増シ内一號ニ二千三百二十九、二號ニ五千八百八十二、三號ニ四千六十個ヲ増セリ（附錄自三十七表至四十一表參觀）

○血清ノ賣下 本年中各地方ヨリ血清ノ賣下ヲ請求セシモノ五萬七千五百九個ニシテ内一號一萬四千七百四個二號二萬七千四百八十六個三號一萬五千三百十九個ナリ之ヲ前年ニ比スレハ三號ヲ通シテ一萬二千四百四十五個ノ増加ナリ而シテ其賣下タルモノハ請求數ニ同シ又之レヲ各地方ニ就テ視レハ最多數ヲ賣下ケタルハ東京府ニシテ八千九百八十四個之ニ次クハ大阪府ニシテ四千五百九十八個其他千個以上ヲ賣下タル地方ハ愛知、靜岡、福岡、山形、三重、宮城、新潟、熊本、福島、秋田、群馬、京都、鹿兒島、長崎、岐阜、長野、佐賀、青森、富山ノ一府十八縣ナリ又

最少ナリシハ福井縣ニシテ百六十一個次キハ宮崎縣ニシテ百八十六個ナリト
 ス而シテ實布埜里亞患者ノ發生數ニ對比シテ其割合ノ最モ多キモノト少ナキ
 モノトヲ左ニ掲ケ參考ニ供セン

實布埜里亞患者ニ對スル血清ノ割合

地方名	患者一人ニ對スル割合	
	多	少
富山縣	二四三	〇・八八
鹿兒島縣	七・五	〇・八八
東京府	六・六	一・二七
大阪府	六・〇	一・二〇
沖繩縣	二四三	〇・八八
福井縣	七・五	〇・八八
青森縣	六・六	一・二七
宮崎縣	六・〇	一・二〇

○免疫動物 本年末現在免疫動物ノ總數ハ九十八頭ニシテ内馬六十九頭、山羊
 二十五頭、山羊四頭ナリ又免疫法施行中ノモノ馬七頭アリ之レヲ前年末現在數
 ニ比スレハ各動物ヲ通シテ十一頭ノ減少ナリ

第五節 傳染病研究所

○傳染病研究所ハ大日本私立衛生會ノ創設ニ係リ衆議院ノ建議ニ基キ明治二
 十六年度ヨリ年々金壹萬五千圓ツ、國庫ヨリ補助シ其事業ヲ助ケラレシモ其
 期限ハ明治三十一年度ヲ以テ滿了ス然シテ該研究所ノ事業ハ開所以來其効果
 著シキモノアリテ將來益其發達ヲ助長シ傳染病其他ニ對スル審事機關ニ供ス

ルノ必要ヲ認メ本年度ヨリ之ヲ官立ト爲シ三月三十一日勅令第九十三號ヲ以
 テ其官制ヲ發布セララル

○職員ノ任命

四月五日 任傳染病研究所長

叙高等官二等

醫學博士

北里柴三郎

任傳染病研究所部長

叙高等官六等

正七位

志賀 潔

同

同

同

守屋 伍造

同

同

同

淺川 範彦

判任官ハ助手六人書記三人囑託八人雇六人ナリ

○傳染病研究所敷地及建物等ノ返納 明治二十六年二月八日大日本私立衛生
 會本所ヲ創設スルニ該リ本省所屬地及建設物ヲ貸下ラレシモ今回官業ニ移サ
 レタルヲ以テ其レカ返附ヲ命セラレタリ

○傳染病研究所位置及事務ノ開始 傳染病研究所ハ東京市芝區愛宕町二丁目
 十三番地ニ置キ本年四月一日ヨリ事務ヲ開始セリ(告示第四十一號)

○傳染病研究所諸規程 傳染病研究所講習規程、診療規程、豫防治療液分與
 規程、排泄分泌物類検査規程等ヲ定メ十月三十日之レヲ官報ヘ掲載セリ

第六節 海港檢疫所

○海港檢疫ニ關スル現行法令ノ規定ハ専ラ虎列刺「ベスト」ノ二病ニ對シ臨時ニ
 施行スルモノニシテ他ノ傳染病ニハ之ヲ適用スヘカラス然ルニ傳染病ノ豫防
 ハ該二病ニ限ルヘキモノニアラス夫ノ恐ルヘキ天然痘ノ如キ動モスレハ外國
 ヨリ襲來セントスルノ虞アルヲ以テ其適用ノ範圍ヲ擴ムルノ必要アリ又海港

ノ諸港へ來航セル船舶ニシテ消毒ヲ要スルモノハ宇品港ハ山口縣下彦島又ハ兵庫縣下和田岬ニ門司港ハ山口縣下彦島ニ三角、鹿兒島、那覇ノ三港ハ長崎縣下女神ニ回航セシメ又山口縣下下ノ關港ニ來航スル船舶ハ門司港ニ於テ檢疫ヲ受ケシメラル(告示第八六號)

○明治三十一年告示第八五號ノ廢止 開港々則施行ノ港ニ入港セントスル船舶ノ検査ヲ施行スヘキ旨客年九月告示セラレタルモ海港檢疫法實施ノ上ハ必要ナキニ付廢止セララル(告示第九五號)

○武豐外二港へ臨時海港檢疫所ノ開設 清國地方ニ於テハ現ニ「ベスト」流行シ就中牛莊港ニ在テハ其毒威ヲ逞フスルコト殊ニ甚シク已ニ八月末マテニ六百名ノ死亡者ヲ出シタリ而シテ長崎縣下嚴原港ト牛莊間ハ一箇月二回ノ定期航海アリ其危險謂フヘカラス加之愛知縣下武豐港ニハ大洋丸、三重縣下四日市港ニハ秀吉丸及日ノ丸客月牛莊港ヨリ大豆其他ノ貨物ヲ搭載シテ入港シタル例アリ之カ豫防ハ目下ノ急務ナルニ依リ右三港ニ於テモ十月十二日ヨリ臨時海港檢疫所ヲ開設シ清國牛莊ヨリ來ル船舶ニ對シ檢疫ヲ實施セラル而シテ來航船舶ニシテ消毒ヲ要スルモノハ嚴原港ハ長崎縣下女神又ハ山口縣下彦島ニ四日市港、武豐港ニ於テハ神奈川縣下長濱若ハ兵庫縣下和田岬へ回航セシムヘキ旨告示セララル(告示第一〇四號)

前項實施ニ付テハ長崎、三重、愛知ノ三縣知事へ適宜檢疫官ヲ任命シ檢疫ヲ施行スヘキ旨訓令セララル(訓第九五一號)

又前三港ニハ牛莊以外ヨリ來航ノ船舶アルニ依リ十二月五日告示第百十九號

ヲ以テ清國牛莊ヨリ來ル船舶ニ對シ「文字」ヲ削除セラレタリ

○臺灣守備隊歸還兵ノ消毒 臺灣守備隊交代歸還ノ兵ヲ悉皆消毒スヘキニ付陸軍省ニ對シ其向へ訓達方ヲ照會セラレ一面ニ於テハ神戸海港檢疫所長並ニ山口、福岡兩縣知事ニ對シ該歸來者ヲ悉皆消毒スヘキ旨訓令セララル(訓第五一二號)

○本年中各海港檢疫所ニ於テ檢疫シタル船舶其他ハ左表ノ如シ

船舶檢疫

明治三十二年

種別	檢疫所々在在	檢 疫 船 數		人 員		消 毒		傳 染 病		停 船
		內國船	外國船	船 員	乘 客	船 數	人 員	患 者	死 者	
常 設	神戶	四七〇	四三五	五四、一三八	四七、二一九	—	—	—	—	—
	長崎	五九二	五二二	七六、三九五	五四、九八八	—	—	—	—	—
臨 時	津島	二四五	五二九	八四、九九九	六九、二四三	—	—	—	—	—
	宇品	七五三	三七一	四七、五五七	二九、八九六	—	—	—	—	—
臨 時	鹿兒島	五九	—	四、六六三	九、一七二	—	—	—	—	—
	那覇	三三	—	一、三三七	一、三九二	—	—	—	—	—
臨 時	三那	三三	—	一、三三七	一、三九二	—	—	—	—	—
	武豐	八	—	二、四五六	二、四五六	—	—	—	—	—
		八	二	一一〇	一八五	—	—	—	—	—

種別	検査所所在地		検査船數		人員		消毒		傳染病	
	嚴原	四日市	内國船	外國船	船員	乘客	船數	人員	患者	死者
合計			二二三	一八九	二八〇	二四七	七	一五七	一五	三
	嚴原	四日市	六	二	二〇三	一三三				

表中臨時検査所ノ内武豊四日市嚴原ノ三港ハ十月二日ヨリ實施セリ

○船舶検査費 本年中船舶検査ノ爲メ第二豫備金ヨリ支出セラレタルコト四回追加豫算ヲ以テ支出セラレタルコト一回ニシテ其總計金六萬五百六圓六拾壹錢貳厘ナリ而シテ該金額中七千參百六拾壹圓六拾錢貳厘ハ神戸海港検査所及彦島消毒所ノ兩所修繕ノ爲メ要シタルモノニシテ其他ハ臨時海港検査所ニ要シタルモノナリ

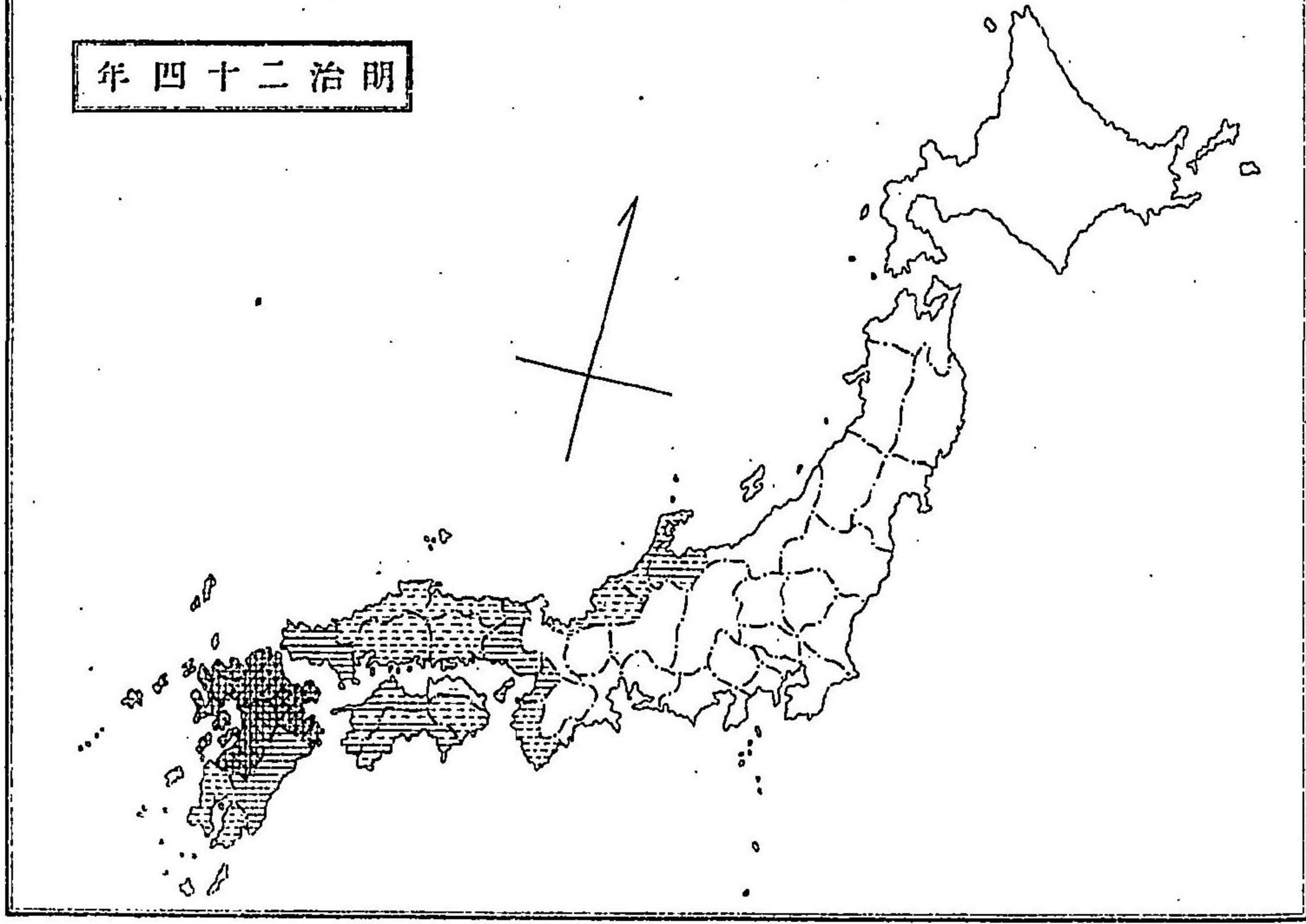
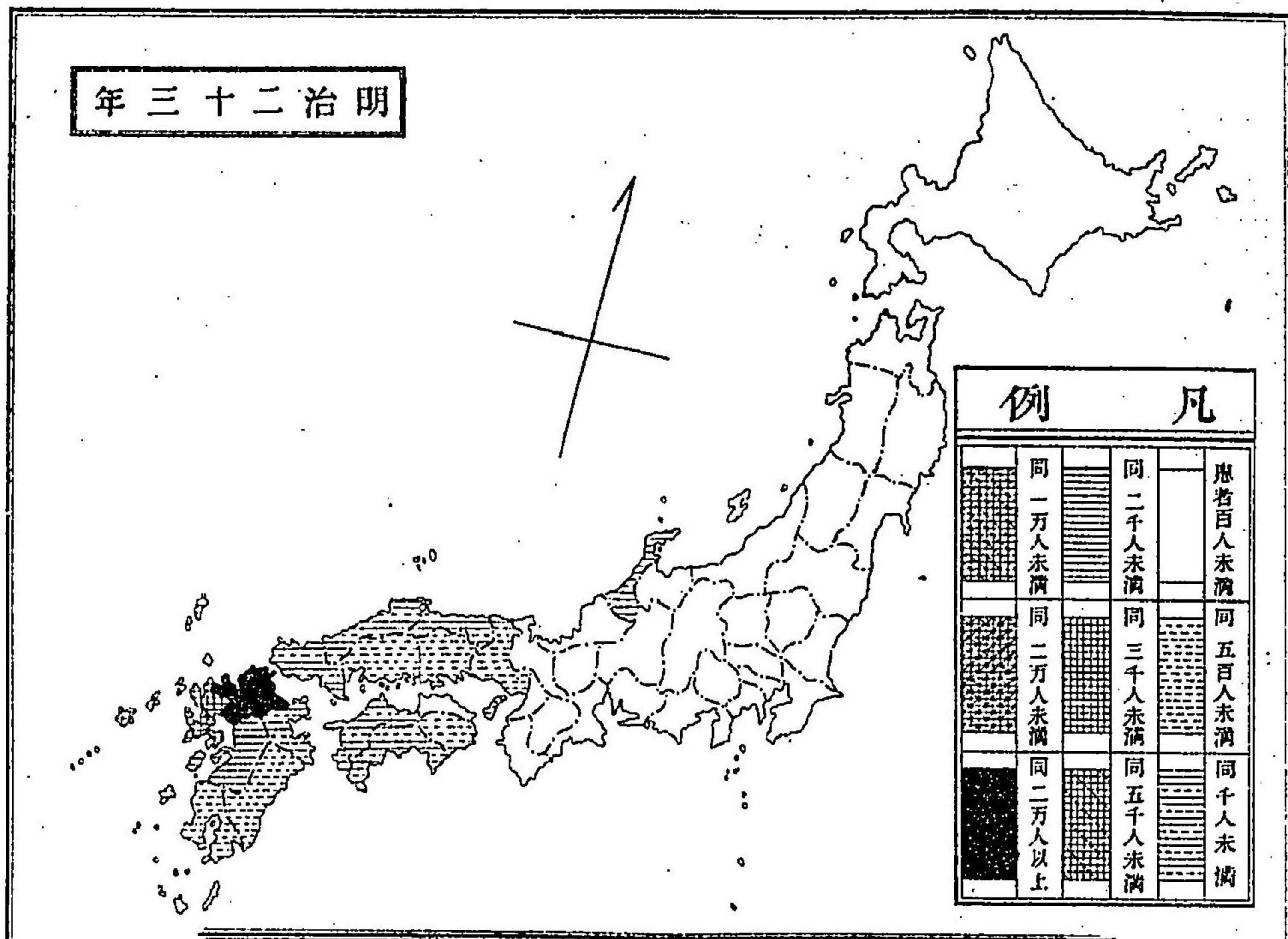
第二章 保健事務

第一節 傳染病

○本年中八種傳染病ノ總數ハ患者十五萬九千六百六十六人ニシテ内死亡スルモノ三萬七千六百七十八人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ患者二萬千八百八十人死亡二千三百七十八人ヲ増セリ而シテ其發生ノ最モ多キハ赤痢病ニシテ腸室扶私之ニ亞キ實布埤利亞病又之ニ次ケリ其他各病ニ就テハ項ヲ分テ詳述スヘシ(附錄第十三表參觀)

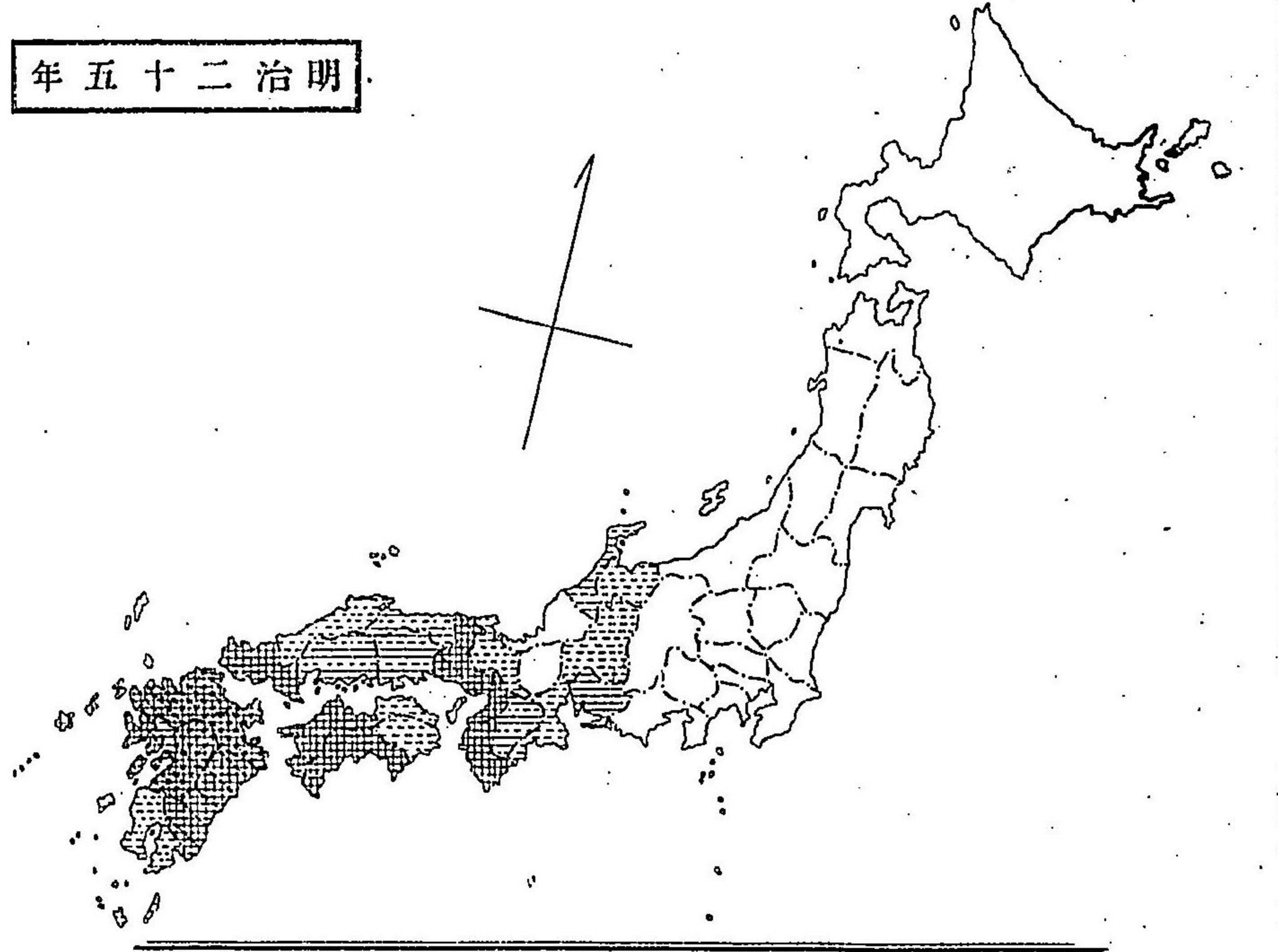
○虎列刺 虎列刺ハ本年中ノ總數患者八百二十九人内死亡四百八十七人ニシテ前年ニ比スレハ患者百七十四人死亡百十三人ヲ増シ其死亡者ヲ人口一萬ニ對比スレハ〇・一一ニ該レリ又各地方ニ就テ視レハ其最モ多キハ福岡縣ニシテ患者六十五人内死亡四十三人之レニ次クハ大阪府ニシテ患者五十四人内死亡十五人ナリ而シテ千葉、茨城、群馬、愛知、宮崎、北海道ノ一廳五縣ハ一人モ發生セス又其死亡者ヲ人口一萬ニ比スレハ其割合ノ最モ多キハ福岡縣(〇・三一)ニシテ京都府(〇・二八)之レニ次ケリ然レトモ該患者中ニ於テ眞性ト認ムヘキモノハ殆ント之ヲ見ス(附錄第十六表參觀)

○赤痢 赤痢ハ本年中ノ總數患者十萬八千七百十三人(内四人ハ外國人ニ係ル)ニシテ内死亡二萬三千七百六十三人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ患者一萬七千七百三十七人死亡千三百七十一人ヲ増セリ而シテ其死亡者ヲ人口一萬ニ對比スレハ五・三八ニ該リ患者百人ニ比スレハ二・一八六ニ該ル又最近十箇年間ノ平均ニ比スレハ患者一萬七千五百五十八人死亡千六百八十四人ノ増加ヲ視ル蓋シ本

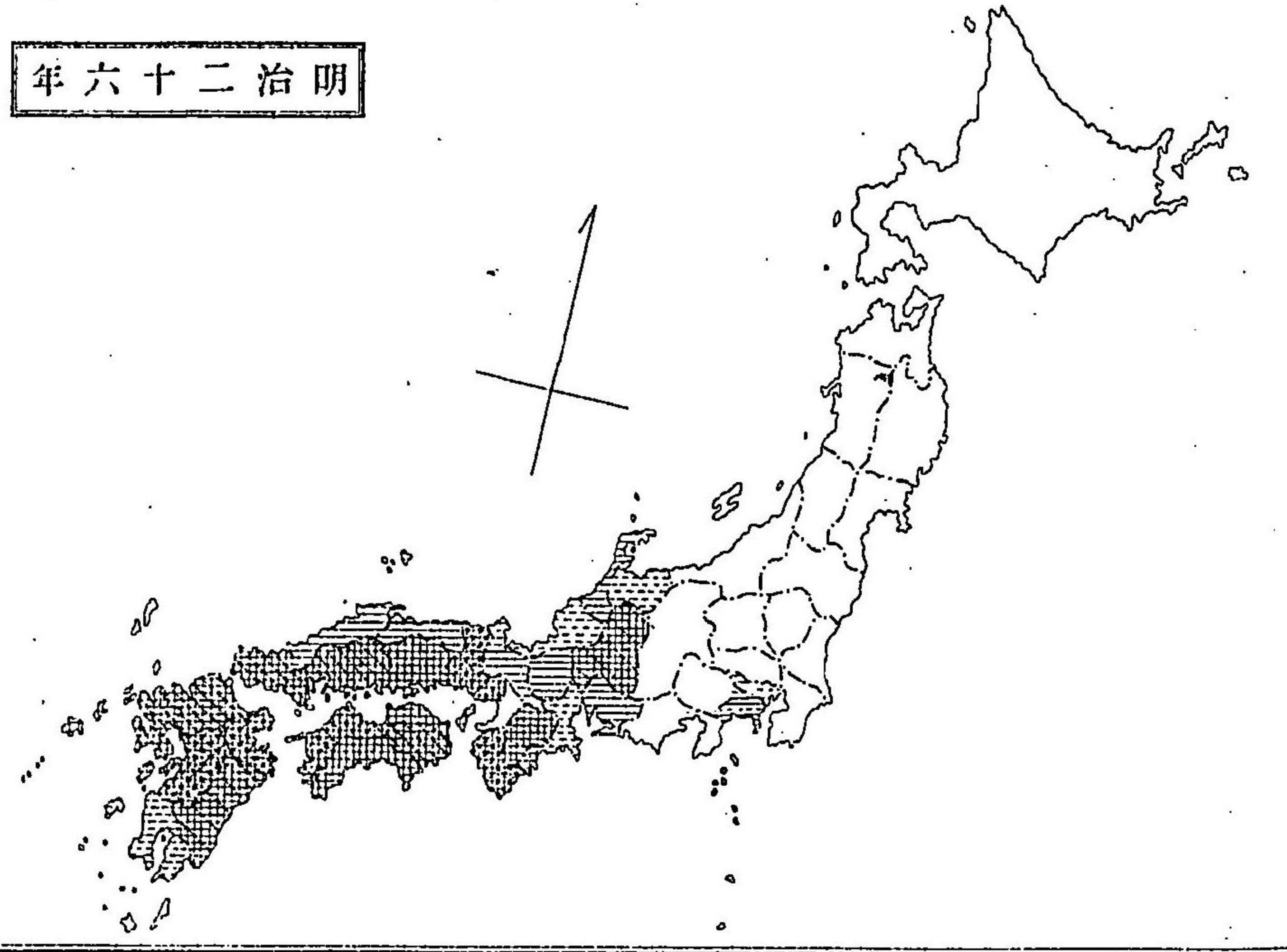


病ハ殆ント本邦ノ地方病ナルカ如キ觀ヲ爲シ西南ニ減少スレハ東北ニ蔓延シ東北ニ終熄スレハ中央ニ流行シ全國至ル處本病ノ發生ヲ見サルノ地ナキニ至レリ今年發生ノ各地方ニ就テ視レハ最モ多數ヲ出シタルハ青森縣ニシテ患者一萬六千三百六十六人内死亡二千七百九十人ニ次クハ岩手縣ニシテ患者一萬四千三百二十三人内死亡三千二百五十九人次ハ新潟縣ニシテ患者一萬三千八百五十四人内死亡三千百十七人其他患者五千人以上一萬人未満ノ地方ハ福島、長野ノ二縣ニシテ千人以上五千人未満ノ患者ヲ出シタルハ宮城、山梨、群馬、神奈川、静岡、東京、埼玉、千葉、茨城、熊本、栃木、岐阜、愛知、鹿兒島、兵庫、秋田、山形、岡山、京都、石川ノ二府十八縣ナリ又最少ナルハ奈良縣ニシテ患者百二十二人内死亡三十一人ニ次クハ佐賀縣ニシテ患者百七十七人内死亡四十人ナリ而シテ其死亡者ヲ人口一萬人ニ對比スレハ其割合ノ最モ多キハ岩手縣ニシテ四五・七三之ニ次クハ青森縣ニシテ四五・五八ナリ新潟、福島、山梨、宮城、長野ノ五縣ハ一八・二四乃至一〇・〇三ノ割合ヲ示シ其最少ナルハ奈良縣ニシテ〇・五九ニ該レリ(附録第十七表參觀)茲ニ本病流行區域ノ漸次全國ニ瀰蔓シタル模様ヲ圖示シテ其狀態ヲ知ルノ便ニ供セン

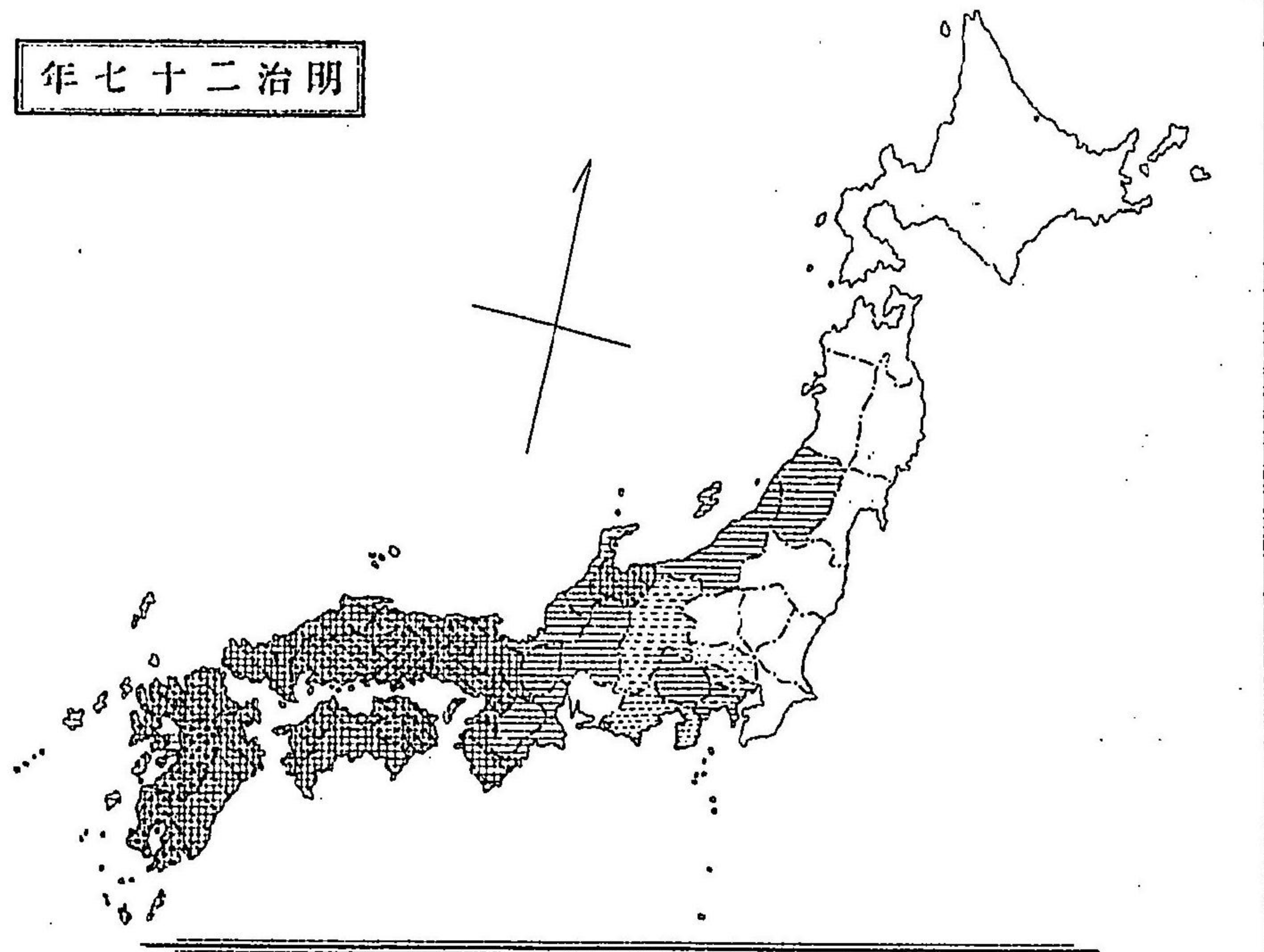
年五十二治明



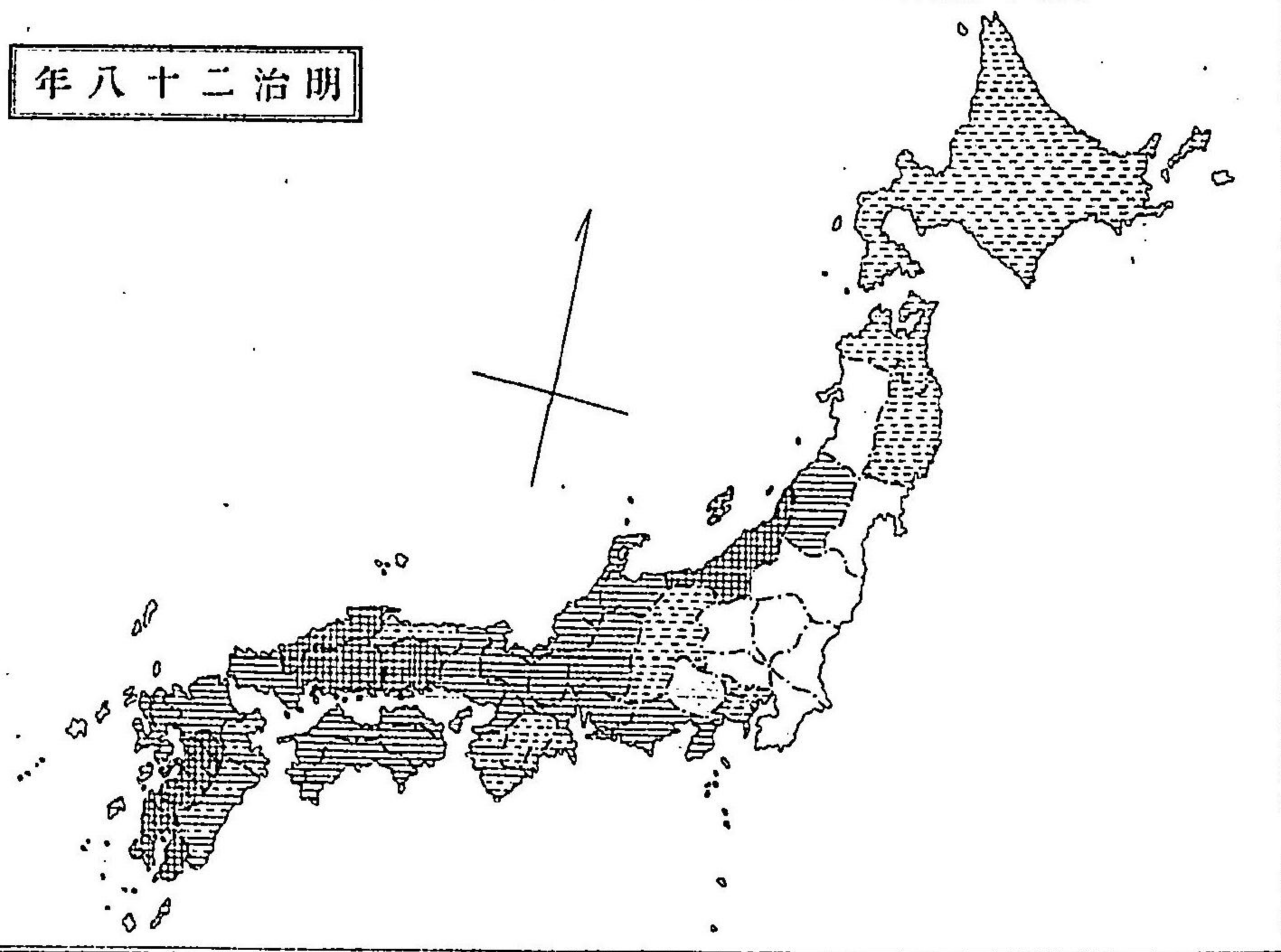
年六十二治明



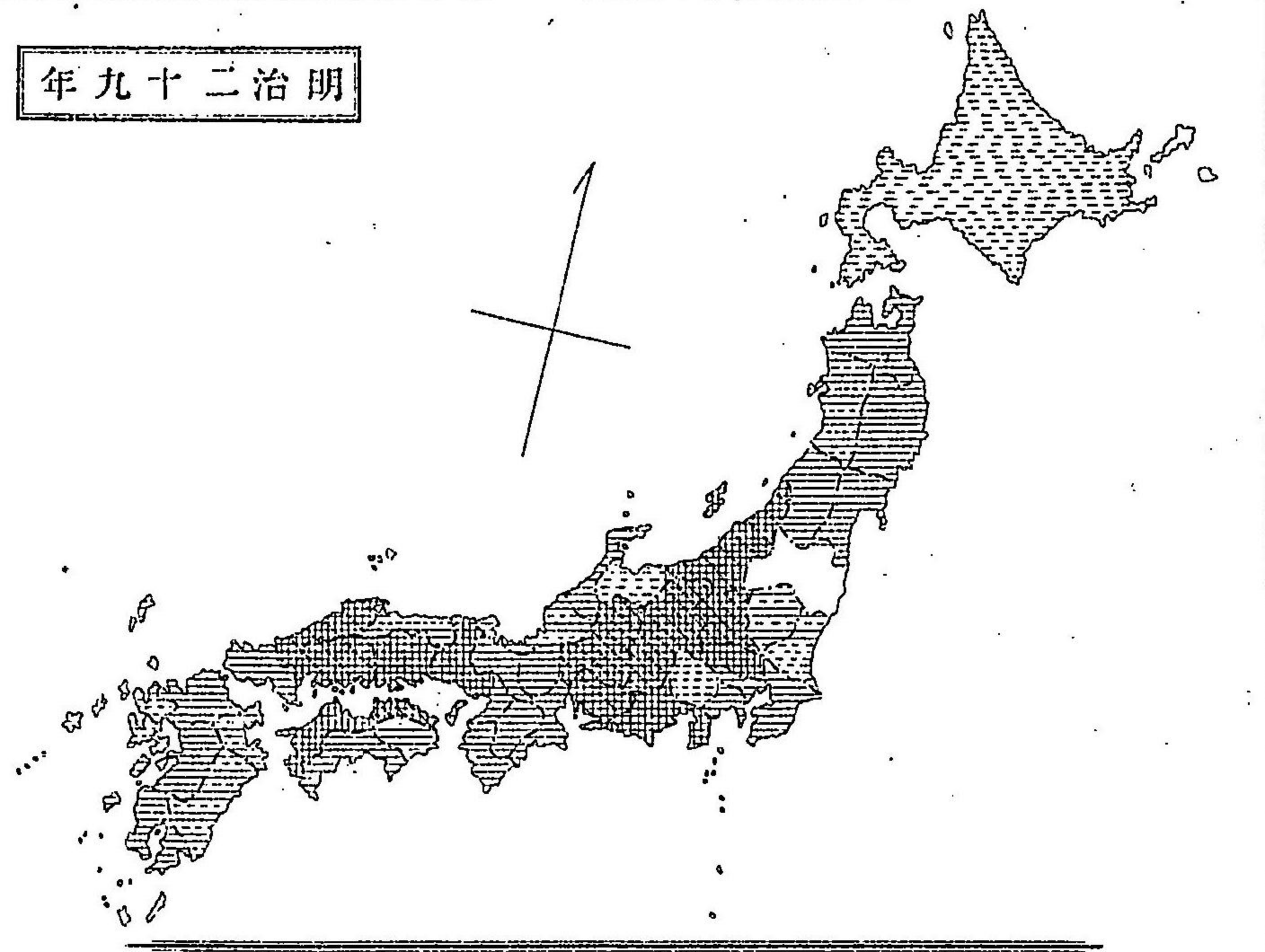
年七十二治明



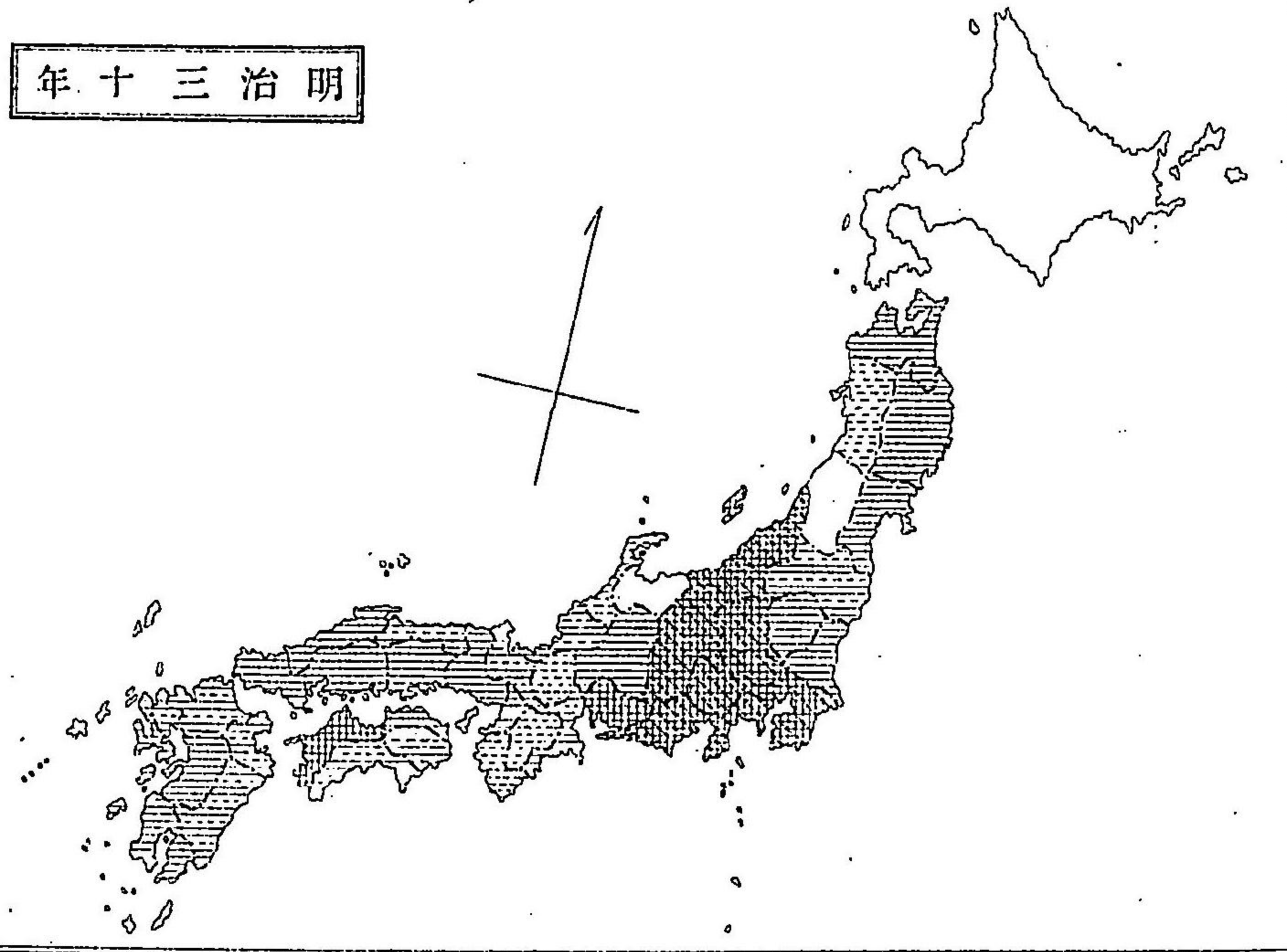
年八十二治明



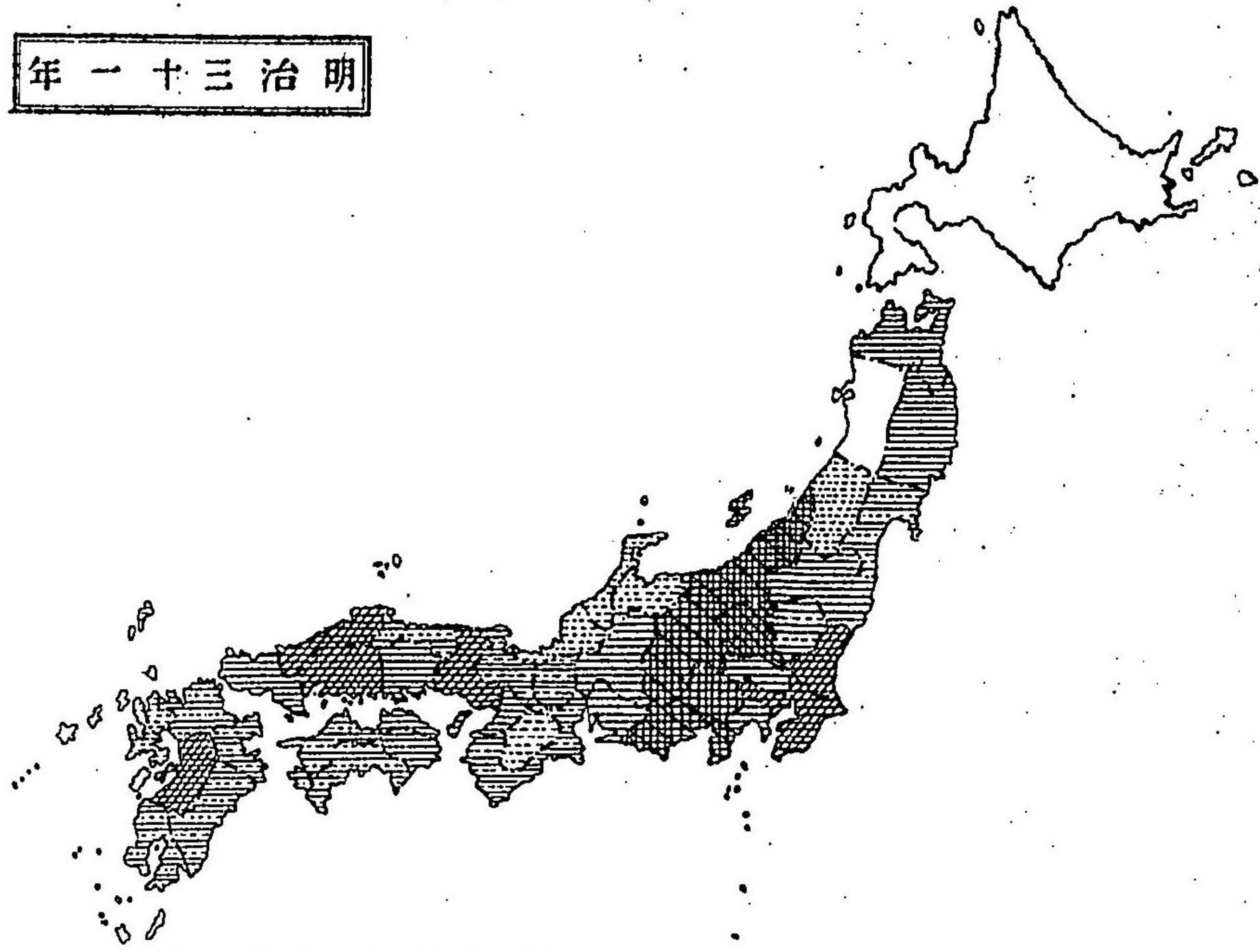
明治二十九年



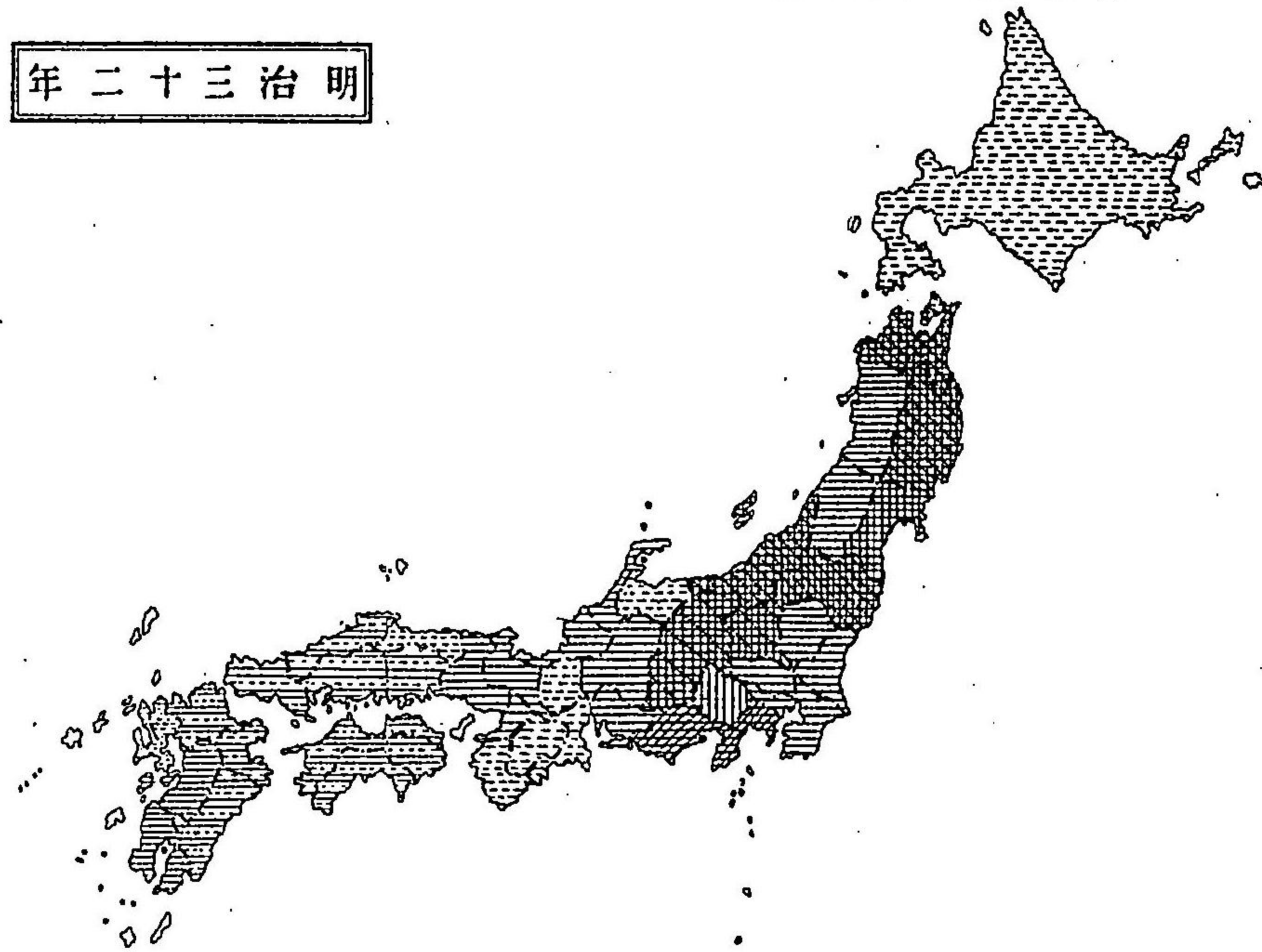
明治三十三年



明治三十一年



明治三十三年



○腸室扶私 腸室扶私ハ本年中ノ總數患者二萬七千六百七十三人ニシテ内死
 亡六千四百五十二人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ患者二千三百七十六人死亡七百
 五十五人ヲ増セリ而シテ其死亡者ヲ人口一萬ニ對比スレハ一・四六ニ該リ患者
 百人ニ比スレハ二・三三ニ該レリ又本年ノ患者死者ヲ最近十年間ノ平均ニ比
 スレハ患者六千七百八十三人死者千三百九十人ノ減少ナリ本病モ亦全國其發
 生ヲ視サルノ地ナシ然レトモ概シテ逐年減少ノ傾向ナリ本年ノ患者死者ヲ各地
 方ニ就テ見レハ其最多ナルハ東京府ニシテ患者千六百五十四人内死亡四百三
 十人ニ次クハ福岡縣ニシテ患者千三百九十六人内死亡三百三十五人其他千
 人以上ノ患者ヲ發生シタルハ愛知、宮城、新潟、山形、福島、栃木、長野、青森ノ八縣ナリ
 又最少ナルハ沖繩縣ニシテ患者三十八人内死亡七人次ハ徳島縣ニシテ患者六
 十一人内死亡十六人ナリ今其死亡者ヲ人口一萬ニ比スレハ其割合ノ最モ多キ
 ハ青森縣ニシテ(四・〇二)山形縣(三・一九)之ニ次キ其最少ナルハ沖繩縣(〇・一五)ナリ
 又平均以上ノ地方ハ宮城、栃木、島根、福岡、岩手、東京、秋田、群馬、愛知、福島、北海道、長野、
 京都、新潟ノ一廳二府十一縣ナリ(附錄第十八表參觀)

○痘瘡 痘瘡ハ本年中ノ總數患者千二百十五人内死亡二百四十五人ナリ之ヲ
 前年ニ比スレハ患者五百三十七人死亡百十七人ノ減少ヲ視ル而シテ其死亡者
 ヲ人口一萬ニ對比スレハ〇・〇六ニ該リ患者百人ニ比スレハ二〇・一六ニ該レリ
 今本年中ノ患者死者ヲ各地方ニ就テ視レハ最多ナルハ青森縣ニシテ患者六百四
 十五人内死亡百七十七人即チ全國總數ノ二分ノ一以上ヲ出シ岩手縣之ニ次キ
 患者百七人内死亡二十六人ナリ又千葉、奈良、静岡、山梨、滋賀、岐阜、福井、富山、山口、和

歌山、宮崎、鹿兒島ノ十二縣ハ其發生ヲ見ス而シテ青森縣ニ於ケル該死者ヲ人口一萬ニ對比スレハ二・九一ニ該リ其他ノ地方ハ一・ニ達スルモノナシ(附錄第十九表參觀)

○發疹室扶私 發疹室扶私ハ本年中ノ總數患者五十五人内死亡十三人ニシテ前年ニ比シ患者十四人ヲ増シ死亡ニ於テハ二人ヲ減少セリ本病ハ概シテ逐年減少ノ傾向ニシテ本年ノ發生數ヲ最近十年間ノ平均ニ比スレハ患者百九十八人死亡四十二人ノ減少ヲ示セリ今之レヲ各地方ニ就テ見レハ山形縣最モ多ク患者三十二人内死亡五人其他ハ皆五人以下ニシテ其發生ヲ視サリシハ京都、長崎、新潟、千葉、茨城、群馬、栃木、奈良、三重、靜岡、山梨、滋賀、長野、宮城、福島、岩手、青森、福井、石川、鳥取、岡山、山口、徳島、愛媛、高知、福岡、大分、佐賀、熊本、宮崎、沖繩ノ一府三十縣ナリ(附錄第二十表參觀)

○猩紅熱 猩紅熱ハ本年中ノ總數患者八十六人内死亡六人ニシテ前年ニ比スレハ患者十二人ヲ増シ死亡ハ一人ヲ減セリ本病ハ法定傳染病トナリテヨリ年々増發ノ傾向ナルモ從前特種ノ傳染病中ニ包含セラレサリシヲ以テ或ハ届洩レアリタルニ依ルナランカ而シテ各地方ニ就テ見レハ其最多ナルハ京都府ニシテ患者二十九人次キハ東京府ニシテ患者二十八人内死亡一人ナリ其他五人以上ニ昇リタル地方ナク又其發生ヲ視サリシハ長崎、新潟、千葉、茨城、群馬、栃木、三重、愛知、靜岡、山梨、長野、宮城、福島、岩手、青森、山形、石川、富山、鳥取、山口、和歌山、徳島、高知、福岡、大分、佐賀、宮崎、鹿兒島、沖繩、北海道ノ一廳二十九縣ナリ(附錄第二十一表參觀)

○實布埡利亞 實布埡利亞ハ本年中ノ總數患者二萬千三十三人内死亡六千六百六十七人ニシテ前年ニ比スレハ患者千三百四十一人死亡二百十四人ヲ増セ

リ而シテ其死亡者ヲ人口一萬ニ對比スレハ一・五一ニ該リ患者百人ニ比スレハ三一・七〇ニ該レリ又最近十年間ノ平均ニ比スレハ患者一萬千八百十四人死亡二千九百六十人ノ増加ヲ視ル本病ハ逐年増加ノ傾向ヲ示セリ然レトモ血清療法ノ開ケテヨリ死亡ノ割合ハ著シク減少ス即明治二十三年ニハ五八・七四%ニシテ同年ヨリ本年ニ至ル十年間ノ平均ハ三九・一三%ナリ之ヲ本年ノ三一・七〇%ニ比スレハ二十三年ニ對シテハ二七・〇四%ヲ減シ平均ニ比スレハ七・四三%ノ減少ナリ而シテ本年ノ患者ヲ各地方ニ就テ見レハ其最多數ナリシハ東京府ニシテ患者千二百九十一人内死亡三百十三人之ニ次クハ愛知縣ニシテ患者九百五十三人内死亡二百三十四人其他五百人以上ノ患者ヲ出シタル地方ハ秋田、宮城、青森、靜岡、新潟、福岡、山形、大阪、兵庫、北海道、京都、群馬、福島、長野、三重、岐阜、栃木ノ一廳二府十四縣又百人以上五百人未滿ノ地方ハ埼玉、長崎、岩手、熊本、愛媛、神奈川、佐賀、高知、和歌山、大分、千葉、山梨、茨城、石川、香川、山口、奈良、岡山、滋賀、福井、廣島、鹿兒島、宮崎、島根、徳島ノ二十五縣ナリ而シテ其死亡者ヲ人口一萬ニ對比スレハ其割合ノ最モ多キハ秋田縣(三・七二)ニシテ青森縣(三・二七)之ニ次キ群馬、北海道、宮城、山形、栃木、山梨、宮崎、長崎、長野、靜岡、福岡、岩手、新潟、埼玉、福島、京都、東京、奈良、兵庫、香川ノ一廳二府十七縣ハ平均以上ノ割合ニ該レリ又其發生ノ最少ナル地方ハ沖繩縣ニシテ患者三人内死亡一人富山縣之レニ次ケリ(附錄第二十二表參觀)

○「ベスト」「ベスト」ハ本邦内地ニ於テハ未タ曾テ其ノ發生ヲ見サリシカ本年十一月八日兵庫縣神戸市ニ於テ眞症「ベスト」ノ一死體(發病ハ同)ヲ發見シ爾來市内及郡部ニ亘リテ患者續發スルニ至レリ是レ實ニ内地ニ於ケル本病流行ノ嚆矢

ナリトス是ヨリ先キ同月五日廣島市ニ於テ一患者ヲ發見シタリト雖トモ該患者ハ臺灣基隆港ヨリ汽船近江丸ニ便乗シテ福岡縣門司港ニ達シ山口縣徳山町ヲ經テ廣島縣廣島市ニ着シタルモノニシテ幸ニ病毒ヲ流市スルニ至ラザリキ
 神戸市ニ於ケル「ベスト」病毒ハ十一月十八日遂ニ大阪府大阪市ニ蔓延シ次テ福岡縣博多港碇泊汽船寧靜丸和歌山行汽船黃金丸及靜岡縣濱松町ニ於テ各一人ノ患者若ハ死者ヲ發生セシメタリ本年中ノ患者總數ハ六十二人内死亡五十五人全治七人ニシテ之ヲ地方別トナセハ左ノ如シ

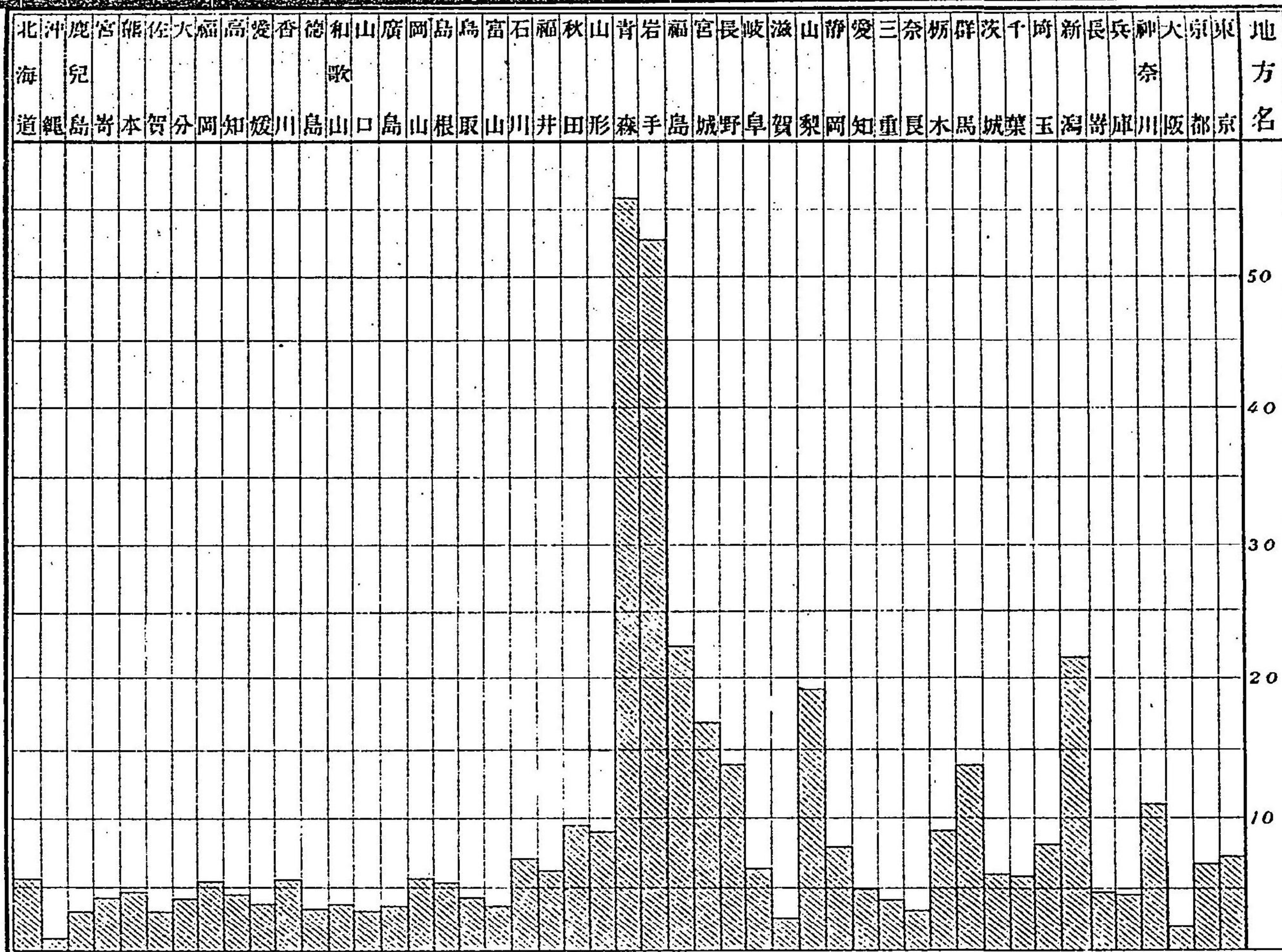
地方別	患者數	死亡數	全治數
廣島縣	-	-	-
兵庫縣	三	-	一九
大阪府	三	-	一九
福岡縣	-	-	-
和歌山縣	-	-	二九
靜岡縣	-	-	-
長崎縣	-	-	-
計	六〇	-	五三

外長崎縣ニ於テ發見シタルモノ二人アリ

病毒ノ由來ニ關シテハ當時精密ナル調査ヲ遂ケシニ神戸市川崎町ニ共交合資

會社ナルモノアリテ入港船舶内ノ塵芥所謂「荷粉」ノ處分ヲ引受ケ此ノ中ヨリ殺類屑綿等ノ有價物件ヲ選出シテ他ニ販賣スルヲ以テ業トセリ而シテ神戸市「ベスト」流行ノ初期ニ於テ發病シタル者多クハ該物件ノ購入使用ニ關係アリタル等ノ事實ヨリ考フレハ病毒ハ海外有病地ヨリ來港シタル船舶内ノ荷粉ニ存在セシモノト推定スルニ難カラス
 前各項ニ詳述セシ八種傳染病ニテ死亡セシ數ヲ各地方ノ人口一萬ニ對比シタル昇降圖ヲ左ニ掲ケ一覽多少ヲ知ルノ便ニ供セン

各地方人口壹萬三對八種傳染病死亡ノ割合比較



○在監人傳染病 本年中各地方ニ於テ發生シタル傳染病患者ノ總數ハ百五十三人ニシテ内死亡十九人ナリ之レヲ病類別ニ就テ見レハ赤痢病患者百四十二人内死亡十六人腸窒扶私病患者九人内死亡三人痘瘡病患者二人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ總數ニ於テハ患者三十四人死亡五人ヲ増セリ又之ヲ各病類ニ分テハ赤痢ニ於テ患者六十人死亡七人ヲ増シ腸窒扶私ニ於テハ患者三人ヲ痘瘡ニ於テハ患者二十一人ヲ發疹窒扶私ニ於テハ患者一人ヲ實布埜利亞ニ於テハ患者一人ヲ減セリ而シテ最多ナリシ赤痢病ヲ地方ニ就テ見レハ最モ多キハ岩手縣ニシテ患者六十九人内死亡六人之ニ次クハ長野縣ニシテ患者三十四人内死亡二人次ハ東京府ニシテ患者二十五人内死亡七人ナリ其他本病ノ發生シタルハ兵庫、茨城、栃木、静岡、福島、石川、徳島ノ七縣ナリシ(附錄第二十四、二十五表參照)

○海外傳染病ニ關シ外務省ヨリ報告ヲ受タルモノ左ノ如シ

上海ニ於ケル天然痘流行景況 五回

孟買地方ニ於ケル「ベスト」流行景況 十回

香港ニ於ケル「ベスト」病況 四十回

清國沙市ニ於ケル天然痘流行景況 一回

埃及國亞歷山士利亞ニ於ケル「ベスト」病ノ發生 一回

福州ニ於ケル「ベスト」發生流行景況 一回

彼南港ニ於ケル「ベスト」發生流行景況 三回

廈門ニ於ケル「ベスト」發生報告 二回

牛莊ニ於ケル「ベスト」發生流行景況 七回

○在監人傳染病 本年中各地方ニ於テ發生シタル傳染病患者ノ總數ハ百五十三人ニシテ内死亡十九人ナリ之レヲ病類別ニ就テ見レハ赤痢病患者百四十二人内死亡十六人腸窒扶私病患者九人内死亡三人痘瘡病患者二人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ總數ニ於テハ患者三十四人死亡五人ヲ増セリ又之ヲ各病類ニ分テハ赤痢ニ於テ患者六十人死亡七人ヲ増シ腸窒扶私ニ於テハ患者三人ヲ痘瘡ニ於テハ患者二十一人ヲ發疹窒扶私ニ於テハ患者一人ヲ實布埜利亞ニ於テハ患者一人ヲ減セリ而シテ最多ナリシ赤痢病ヲ地方ニ就テ見レハ最モ多キハ岩手縣ニシテ患者六十九人内死亡六人之ニ次クハ長野縣ニシテ患者三十四人内死亡二人次ハ東京府ニシテ患者二十五人内死亡七人ナリ其他本病ノ發生シタルハ兵庫、茨城、栃木、静岡、福島、石川、徳島ノ七縣ナリシ(附錄第二十四、二十五表參觀)

○海外傳染病ニ關シ外務省ヨリ報告ヲ受タルモノ左ノ如シ

上海ニ於ケル天然痘流行景況 五回

孟買地方ニ於ケル「ベスト」流行景況 十回

香港ニ於ケル「ベスト」病況 四十回

清國沙市ニ於ケル天然痘流行景況 一回

埃及國亞歷山土利亞ニ於ケル「ベスト」病ノ發生 一回

福州ニ於ケル「ベスト」發生流行景況 一回

彼南港ニ於ケル「ベスト」發生流行景況 一回

厦門ニ於ケル「ベスト」發生報告 二回

牛莊ニ於ケル「ベスト」發生流行景況 七回

第二節 傳染病豫防事務

○ 蒸汽罐、消毒罐及附屬品等ノ保管轉換 市町村ハ三十年法律第三十六號傳染病豫防法ニ依リ消毒所ヲ建設スルノ義務アレトモ有効確實ナル新式機關ハ頗ル高價ニシテ巨額ノ費用ヲ要スルカ故ニ其必要ハ認ムルモ未タ容易ニ其設備ヲ全フスルコト能ハサルノ狀況ナリ然ルニ陸軍省ノ保管ニ係ル似ノ島檢疫所ハ廢止ニ歸シ隨テ該所ニ備付アル五個ノ消毒罐不用ニ屬シタルヲ以テ之カ保管轉換ノ手續ヲ爲シ大阪、廣島、神戸、東京、長崎ノ五市ヘ其使用ヲ允許セラレタリ

○ 赤痢病豫防方針 赤痢病ノ豫防ニ關シテハ漸次地方防疫事務ノ發展ニ從ヒ其効果ノ著シキモノアリタリト雖モ或ハ豫防措置實施ニ就テ其ノ時機ヲ失シ若ハ其ノ方策ヲ誤リ延テ生命ニ産業ニ甚シキ慘害ヲ及ホシ遺憾尠カラサルモノナキニアラスト認メタルヲ以テ三月三日訓令ヲ發シ赤痢豫防方針ヲ指示セラル(訓第一九六號)其方針ノ梗概ハ第一期 準備ニ關スル處置、第二期 初發ニ際スル處置、第三期 流行時ノ處置、第四期 善後ノ處置等ニ關スル件ナリ

赤痢病豫防ニ關スル訓令 曩ニ其方針ヲ訓令セラレタルモ尙ホ各地ニ於テ漸次發生シ前年ノ當時ニ比シ既ニ百七十有餘ノ多數ヲ現ハシタルニ依リ此際一層豫防方法ノ勵行ヲ期スヘキ旨ヲ東京其他患者發生ノ稍多數ナル大阪、神奈川、新潟、群馬、栃木、愛知、静岡、岐阜、富山、石川、福井、滋賀、京都、兵庫、三重、山形、福島、茨城、群馬、栃木、鹿兒島ノ二府九縣ヘ訓令セララル(訓第五三二七號)赤痢病流行府縣ヘ訓令 赤痢病發生後追々流行蔓延ノ兆候アルニ依リ不日臨時檢疫部ヲ開設セララルヘキモ府縣ニ於テモ亦府縣稅ヲ以テ防疫上夫々適當ノ施設スヘキハ當然ナルニ依リ若シ傳染病豫防費豫算ニ於テ不足ヲ生スルノ虞

アルモノハ此際縣參事會(東京、京都、大阪府及神奈川縣ハ常置委員會)ニ豫算ヲ要求シ防疫上遺憾ナキコトヲ期スヘキ旨訓令セララル(訓第六一四號)

赤痢病豫防ニ關スル終熄時期ニ於ケル處置 赤痢病ノ豫防ニ關シテハ前掲記シタルカ如ク其發生前ニ於テ諸般ノ準備ヲ爲スヘキ旨訓令セラレタルモ尙其終熄時期ニ於ケル措置ニ就テモ亦忽ニスヘカラサルハ勿論ナルヲ以テ從來種々ノ方法ヲ講究セルニ拘ハラス年々歲々其流行ヲ反復シテ止マサル所以ハ蓋シ豫防上ノ施設未タ完備ノ域ニ進マサルニ起因スルコト少カラサルヘント雖モ冬期ニ於ケル善後處置其ノ宜シキヲ得サルカ如キ亦一大原因ナルヘキヲ以テ此時期ニ於テ嚴重ニ各般豫防ノ方法ヲ施シ前年來侵入セル病毒ヲ掃絶シ將來ノ安全ヲ期センコトヲ訓令セララル(訓第一〇二七號)而シテ該訓令ト同時ニ衛生局長ヨリ其豫防設備ニ關スル詳密ナル事項ヲ通牒セリ

○ 臨時檢疫部ノ開閉 客年赤痢病ノ流行ニ對シ開設セラレ本年ヘ繼續セシ宮崎縣ノ臨時檢疫部ヲ告示第七號ヲ以テ一月二十日限閉鎖セララル

赤痢病各地ノ狀況ハ日ヲ逐テ益々流行ヲ來タシ之ヲ昨年ニ比較スルニ已ニ其倍數ニ達スルノ勢ナルヲ以テ七月十三日告示第七八號ヲ發シ警視廳大阪府外神奈川、長崎、新潟、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、愛知、静岡、山梨、岐阜、長野、福島、廣島、愛媛、福岡、大分、宮崎、鹿兒島、熊本、沖繩ノ二十二縣ニ臨時檢疫部ノ設置ヲ指定シ各訓令ヲ發セララル(訓第六九七五號)而シテ尙ホ左ノ府縣ニ於テモ亦其流行隆ナルニ依リ八月五日告示第九〇號ヲ以テ京都、兵庫、三重、山形、福井、石川、鳥取、島根、岡山、山口、和歌山、徳島、香川ノ一府十二縣及同月二十五日告示第九四號ヲ以テ滋賀、富山、秋田、宮城、

岩手、青森、高知ノ七縣ニ尙ホ十一月十八日ニ至リ告示第一一四號ヲ以テ北海道廳及奈良、佐賀ノ二縣ニモ檢疫部ノ設置ヲ指定シ全國悉ク該部ノ開設セサルナキニ至レリ

○臨時檢疫部費 本年ノ臨時檢疫部費ハ第二豫備金ヨリ支出セラレタル金拾參萬五千八百參拾貳圓四拾參錢五厘追加豫算ヲ以テ支出セラレタル金參拾參萬貳千貳百拾參圓九拾六錢八厘ニシテ其通計金四拾六萬八千四拾六圓四拾錢參厘ナリ

○「ベスト」患者發生ニ關スル訓令等 臺灣ヨリ歸航ノ近江丸乘客一名本月二日門司上陸更ニ馬關丸ニ搭シ徳山ニ上陸一泊ノ上汽車ニテ廣島ニ到リ「ベスト」ノ爲メ同月五日死亡シ更ニ神戸市葺合村ニ該患者ヲ發生シ尙ホ續發ノ虞アルニ依リ一般地方長官ニ注意ヲ與ヘンカ爲メ各地方長官ヘ訓令セララル(十一月十三日)而シテ兵庫、廣島、福岡、山口ノ各縣ニ於テハ必要ト認ムル部落ニ時々健康診斷ヲ施行セシメラレ同時ニ横濱、神戸、長崎ノ三海港檢疫所及宇品、門司、鹿兒島、三角、那覇、武豐、四日市、殿原ノ八臨時海港檢疫所ニ於テハ曩ニ訓令セラレタル趣旨ニ基キ少シニテモ疑ハシキ症候アル者ハ嚴重檢疫スヘキ旨衛生局長ヨリ注意ノ通牒ヲ發セリ

前項ノ外「ベスト」ニ對シ發セラレタル訓令ハ左ニ列記シ其大要ヲ示ス
十一月十四日 訓第一〇四一號 檢疫醫及檢疫委員設置ノ件 兵庫縣知事へ
同 十六日 訓第一〇五六號 神戸地方ヨリ來ル船舶汽車ニ對シ檢疫施行ノ件 警視總監、北海道廳長官及各府縣知事へ
同 同 訓第一〇五七號 檜根、古綿、古着類輸出入禁止ノ件 兵庫縣知事へ

同 同 訓第一〇五八號 前同品ヲ神戸市ヨリ輸入停止ノ件 警視總監其他各地方長官へ

同 十八日 訓令第三六號 家鼠驅除ノ件 同前

同 同 訓第一〇七一號 海外及臺灣ヨリ輸入シタル現在ノ襪、古綿等取締ニ關スル件 同前

同 二十日 訓第一〇七二號 「ベスト」豫防ニ關シ東京市ニ衛生機關ヲ完備セシメ諸般ノ衛生上施設ヲ爲サシムヘキ件 東京府知事へ

同 二十一日 訓第一〇七五號 汽車檢疫ニ關スル件(四國、九州、北海道、東京府、神) 警視總監外各地方長官へ

同 同 訓第一〇七八號 大阪市ヨリ來ル汽車、船舶ニ對シ檢疫施行ノ件 各地方長官(東京府ヲ除ク)

同 同 訓第一〇七九號 檜根、古綿、古着類輸出入停止ノ件 大阪府知事へ

同 同 訓第一〇八一號 大阪市ニ「ベスト」發生ニ付嚴重豫防ノ件 同

同 同 訓第一〇八二號 「ベスト」豫防ニ關シ北里博士ヘ協議ノ件 同

同 同 訓第一〇八三號 大阪市ヨリ他ニ出ル汽車、船舶檢疫ノ件 同

同 二十七日 訓第一〇九五號 上海ヨリ船載ノ古綿廢棄ノ件 神奈川縣知事へ

同 十二月八日 訓第一一四二號 省令第五七號發布前既ニ輸入シタル古敷物類等散セサル様注意ノ件 各地方長官へ

同 十六日 訓第一一七七號 神戸兩市ニ完全ナル消毒所設置ノ件 大阪府知事へ

同 二十一日 訓第一一八六號 船舶ノ清潔方及船鼠驅除ノ件 兵庫縣知事へ

同 二十七日 訓第一二一七號 汽車檢疫ノ方法各地一定ノ件 各地方長官(東京府外七縣ヲ除ク)

内務次官ヨリ大阪府知事ヘ通牒 今日ノ形勢ニテ「ベスト」病流行ノ中心ハ大阪市ナルカ如キヲ以テ十分ノ檢疫官及委員ヲ増置シ大阪ヨリ出ル船舶ノ乗込人ニ對シ嚴密周到ニ檢疫ヲ施行シ醫師ヲ増シ全市内ノ健康診斷ヲ一層嚴密ニ施行セララルヘント通牒セララル
依命衛生局長ヨリ通牒 「ベスト」病ノ發生ヲ速カニ探知スヘキ手段トシテ鼯鼠

發見ノ際ノ取扱方及其斃鼠ヨリ「ベスト」菌發見ノトキノ處置並ニ「ベスト」ニ疑ハシキ急性病死者ノ届出ニ注意且取扱方ヲ通牒セリ

○「ベスト」豫防ニ關シテハ前記載ノ外數多ノ事項アルモノ一々之カ列舉ヲ省キ茲ニ重モナルモノ、件數ノミヲ左ニ掲記ス

一 衛生局長ヨリ地方長官其他へ照會ヲ發シタルモノ(至ルノ月七日以下以降ニ年同末シニ十九件)

一 内務次官ヨリ發セラレタルモノ四件

一 地方長官其他ヨリ照會シ來ルモノ四十二件

一 他省大臣其他ヨリ照會シ來ルモノ五件

一 地方長官其他ヨリ伺及請議等六件

○ 汽車及船舶ノ檢疫 神戸市ニ於テ「ベスト」發生シ益々蔓延ノ兆アルニ因リ傳染病豫防法第十八條ニ依リ同地方ヨリ來ル汽車及船舶ニ對シ檢疫ヲ施行セシメラル(第十一〇月五十六號)而シテ大阪市ニ於テモ同病發生流行ノ兆アルニ依リ同地ヨリ來ルモノニ對シテモ同様檢疫ヲ施行スヘキ旨訓令(十一月〇七八號)セララル該訓令ニ對シ實施シタル地方開始ノ月日及箇所數ハ左表ノ如シ

船舶檢疫ノ實施

應府縣	檢疫開始ノ月日	施行ノ箇所數
北海道	十一月二十六日	六
富山	十一月十八日	五

應府縣	檢疫開始ノ月日	施行ノ箇所數
警視	二十二日	一
京都	十七日	四
大阪	十八日	九
神奈川	十八日	二
兵庫	十七日	六
長崎	十八日	八
新潟	十八日	一
茨城	二十日	五
三重	同日	三
愛知	十五日	一
靜岡	十七日	三
宮城	二十一日	二
岩手	十七日	四
青森	二十四日	一
山形	十八日	二
福島	同日	三
石川	十七日	三
計		三〇〇

汽車檢疫ノ實施

府	縣	檢疫開始ノ月日	施行ノ箇所數
警	視	十一月十八日	二
京	都	十七日	五
大	阪	同	〇
神	川	十八日	二
兵	庫	十七日	一
長	崎	十八日	一
新	潟	同	二
埼	玉	二十日	三
群	馬	同	二
茨	城	同	二
栃	木	二十三日	三
奈	良	十八日	五
三	重	二十日	六
愛	知	十五日	二
靜	岡	十七日	三
滋	賀	十八日	〇
計			一五七

府	縣	檢疫開始ノ月日	施行ノ箇所數
長	野	十一月二十九日	二
宮	城	二十一日	四
福	島	十八日	三
岩	手	十七日	二
青	森	二十四日	一
山	形	十七日	一
福	井	十八日	一
石	川	十七日	一
富	山	十八日	一
岡	山	同	二
廣	島	同	三
山	口	十七日	二
和	山	二十一日	二
大	分	十七日	一
熊	本	十八日	三
計			四十二

第三節 種痘
 本年中種痘者ノ總數ハ二百九十四萬四千四百八十九人ニシテ内善感百六十二

萬四千七十七人不善感百三十二萬四百七十七人之レヲ前年ニ比スレハ十八萬五千三百二十五人ヲ減セリ而シテ初種ノモノ百三十一萬九千九百九十七人内善感百十萬千七百八十八人不善感二十一萬七千四百九十九人再種ノモノ八十一萬六千六百六十八人内善感三十萬千七百九十六人不善感五十一萬四千三百三十八人三種八十萬九千八百八十六人内善感二十二萬四千三百三十三人不善感五十八萬八千七百五十三人ナリ又臨時種痘者ハ五十七萬四千二百二十八人ニシテ内善感十六萬四千二百五十人不善感四十四萬九千九百六十八人ナリ而シテ種痘者百人ニ對スル善感者ノ割合ハ左ノ如シ

初種	八三・五二%	再種	三六・九八%
三種	二七・二四%	平均	五五・一五%
臨時種痘	二八・六〇%		

又各地方ニ就テ人口百ニ對スル割合ヲ見レハ其最モ多キハ熊本縣ニシテ二〇・七三%次ハ佐賀縣ニシテ一八・〇二%次ハ北海道應ニシテ一三・四六%次ハ長崎縣ニシテ一〇・一三%其他ノ地方ハ十人以上ノ割合ニ昇リシモノナシ然シテ平均以上ノモノヲ舉クレハ鹿兒島、宮城、秋田、岩手、大阪、富山、沖繩、青森、神奈川、廣島、新潟、福岡、京都、山形ノ二府十二縣ナリ又臨時種痘者ノ最多數ナリシハ香川縣ニシテ四四・八八%ニ該リ之ニ次クハ熊本縣ニシテ一二・八七%ニ該レリ又臨時種痘ヲ施行セサリシハ東京、京都、大阪、神奈川、兵庫、長崎、新潟、埼玉、千葉、茨城、群馬、奈良、三重、愛知、岐阜、長野、福島、富山、岡山、廣島、和歌山、北海道ノ一廳三府十八縣ナリ(附錄第四十二、四十三、四十四表參觀)

第四節 娼妓微毒検査

本年末現在検査所ノ數ハ五百十八箇所ニシテ前年ニ比シ二十三箇所ヲ増シ娼妓一日ノ平均數ハ四萬九千五百五十三人ニシテ前年ニ比シ七百七十三人ノ増加ナリ而シテ之ヲ検査シタル延數ハ二百二十三萬三千二百二十二人即チ一人ニ對シ四十五回零四厘ニ該リ之レヲ前年ニ比スレハ一回二分七厘ノ減少ヲ示セリ又受檢者ニ對スル患者ノ比例ハ二・七四%ニシテ患者ニ對スル眞性患者ノ割合ハ一四・一四%ニ該レリ之レヲ前年ニ比スレハ受檢者ニ對スル患者ハ二分九厘ヲ減シ患者百人ニ對スル眞性ハ二人九分三厘ヲ減セリ如斯患者ノ割合ヲ減少シタルハ甚タ喜フヘキ現象ナリ (附錄第四十七、四十八表參觀)

今最近十年間ニ於ケル割合ヲ左ニ掲ケ參考ニ供ス

年次	娼妓一人ニ對スル検査ノ回数	受檢者百ニ對スル患者	患者百ニ對スル眞性
明治二十三年	四五・〇七	三一・九	一七・三八
同 二十四年	四一・九九	三二・〇	二〇・一九
同 二十五年	四六・六三	三三・一	一六・二二
同 二十六年	四六・六八	三三・四	一八・六〇
同 二十七年	四七・四〇	三三・八	一〇・六七
同 二十八年	四五・三二	三二・九	一〇・六〇
同 二十九年	四五・五四	四〇・六	一〇・〇〇
同 三十年	四六・六〇	三三・四	一二・六八

年次	平均	同 三十一年	同 三十二年
娼妓一人ニ對スル検査ノ回数	四五・七〇	四六・三二	四五・〇四
受檢者百ニ對スル患者	三三・九	三三・〇	三三・四
患者百ニ對スル眞性	一四・五二	一七・〇七	一四・一四

第五節 中毒

本年中中毒患者ノ總數ハ七百四十九人ニシテ内死亡シタルモノ二百七十七人ナリ之レヲ前年ニ比スレハ患者ニ於テハ百六十一人ヲ増シ死亡ニ於テハ二十人ヲ減セリ而シテ最近五年間ノ中毒者ニ就キ其中毒品ノ種類ヲ大別シテ植物類、魚介類、金屬類、瓦斯類、藥品類、着色料類、雜品類ノ七類ニ分チ該類別ニ付患者ノ多少ヲ視レハ最も多キハ魚介類ニシテ患者九百六十五人内死亡四百二十七人(五ヶ年ヲ通シ)次キハ植物類ニシテ患者八百三十二人内死亡二百二十四人ハ雜品類患者六百九十九人内死亡二百四十六人次ハ藥品類患者五百二十二人内死亡三百四十人次ハ着色料類患者百五十五人内死亡三人次ハ瓦斯類患者六十七人内死亡五十五人ニシテ最少ナルハ金屬類患者四十二人内死亡二十七人ナリ而シテ患者ニ對スル死亡ノ割合ヲ見レハ其最も多キハ瓦斯類ニシテ九七・〇%ニ該リ之レニ次クハ藥品類ニシテ六五・一三%ニ該レリ又最少ナルハ着色料類ニシテ一・九四%ニ當ル又各種類ニ就五年間平均十名以上ノ中毒者ヲ出シタル品名ヲ擧クレハ植物類ニ於テハ菌茸最も多ク木本鈎吻之ニ次キ蘇鐵、莖陀羅華又之ニ次キ魚介類ニ於テハ河豚最も多ク鰕之ニ次キ瓦斯類ニ於テハ炭酸瓦斯ニシテ藥品類ニ於テハ莫爾比涅鹽類第一位ヲ占メ重格魯謨酸加里之ニ

次キ亞砒酸、昇汞又之ニ次ク雜品類ニ於テハ酒精第一位ヲ占メ腐敗食物之ニ次ケリ其他着色料類、金屬類ハ平均十名以上ニ昇リシモノナシ而シテ藥品類ニ於テハ自殺ノ目的ヲ以テ服用シタルモノ最モ多シ(附錄第四十九表參觀)

第六節 水道

本年中水道ノ認可セシモノ及竣工シタルモノ共ニナシ而シテ水道ヲ使用スルニハ種々ノ供給方法アリテ水料ヲ徵收スルモノト否ラサルモノトアリ其種別ハ大畧公共用、官衛學校病院用、家事用、營業用、噴水池泉用、船舶用、兵營用、市外住民用、牛馬用、外國人居留地用等ノ別アリト雖モ概シテ專用ト共用トニ別チ其使用戸數ヲ觀レハ本年末現在ノ數ハ

横濱(專用) 一七、七八〇

函館(專用) 一七、〇二一

長崎(專用) 八、三九九

大阪(專用) 二三、二二七

廣島(專用) 二、一七一

東京(專用) 二、九九六

而シテ會屋水道ハ僅ニ一字ノ供給ニ止マルヲ以テ調査セズ又東京水道ハ一部分ノ落成ナルヲ以テ其供給モ亦一部分ニ止マレリ(附錄第四十五、四十六表參觀)

第三章 醫藥事務

第一節 醫師及療屬

○免狀ノ下附及返納 本年中新タニ醫術開業免狀ヲ下附シタル者ノ總數ハ千二百四十五人ニシテ内試驗及第ニ據ルモノ七百二十五人大學卒業ニ據ルモノ三十一人高等學校卒業ニ據ルモノ二百七十八人府縣醫學校卒業ニ據ルモノ百七十八人奉職履歷ニ據ルモノ一人外國醫學校卒業ニ據ルモノ三十四人從來開業ノモノ二人限地開業ノモノ十二人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ總數ニ於テハ六十二人ヲ減セリ之ヲ種別ニ付テ見レハ試驗及第ノモノニ九十四人限地開業ノモノニ九人ヲ減シ大學卒業ノモノニ九人府縣醫學校卒業ノモノニ四人外國醫學校卒業ノモノニ二十七人ヲ増シ其他ハ増減ナク又奉職履歷ノモノ一人從來開業ノモノ二人ハ復業ニ因リ下附シタリ又外國醫學校卒業者ノ多キハ改正條約實施ノ結果外國人ニ開業ヲ許サル、コト、ナリシニ依リ米國人十六人、英國人七人、獨國人三人、佛國人一人、蘭國人一人ニ下附シタルニ據ル而シテ免狀ヲ返納シタルモノ、總數ハ八百十六人ニシテ内死亡ニ據ル者ニ於テハ試驗及第者七十人、大學卒業者十人、高等學校卒業者十二人、府縣醫學校卒業者十九人、奉職履歷者二十九人、從來開業者六百四十人、限地開業者八人、通計七百九十八人、廢業ニ據ル者ニ於テハ試驗及第者一人、奉職履歷者一人、從來開業者十九人、限地開業者五人、通計二十六人ナリ(附錄第五十、五十一表參觀)

○醫師ノ員數 本年末日現在醫師ノ總數ハ四萬二百八十七人ニシテ内試驗及第ノ者九千八百八十四人、大學卒業ノ者千五百三人、高等學校卒業ノ者二千九十

九人府縣醫學學校卒業ノ者二千三百三十九人奉職履歷ノ者千三百一十一人外國醫學學校卒業ノ者八十七人從來開業ノ者二萬二千五百八十一人限地開業ノ者四百八十三人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ増シタルハ試験及第六百五十二人大學卒業二十一人高等學校卒業百五十一人外國醫學學校卒業三十四人ニシテ減シタルハ奉職履歷二十九人從來開業六百五十七人限地開業二人ニシテ通シテ四百二十八人ノ増加ナリ(附錄第五十二表參觀)

○醫師ノ配置 本年末現在醫師配置ノ狀況ハ全國ヲ通シテ人口千ニ付醫師九分九厘即チ醫師一人ニ付人口千十三人三分二厘ニ該リ之ヲ前年ニ比スレハ其割合一厘ヲ増セリ之ヲ各地方ニ就テ視レハ人口千人ニ對スル割合ノ最多ナルハ東京府ニシテ三人五分七厘之ニ次クハ佐賀縣ニシテ一人三分九厘次ハ高知縣ニシテ一人三分八厘其他平均以上ノ割合ヲ有スル地方ハ石川(一・三二)熊本(一・三〇)島根(二・二七)鹿兒島(一・二二)京都(一・二〇)福岡(一・一九)大阪(一・一四)富山(一・一四)長崎(一・一一)宮城(一・一〇)鳥取(一・〇六)宮崎(一・〇一)ノ二府十縣ナリ又最少ナルハ沖繩縣ニシテ二分一厘次ハ青森縣ニシテ四分九厘ニ該レリ(附錄第五十二表參觀)

○醫師ノ犯罪 本年中醫師ノ犯罪者ハ不正ノ行為アリタル者ノ總數ハ二百十四人ニシテ前年ニ比スレハ百九十六人ヲ減セリ而シテ行政處分ヲ受ケタル者ハ百十六人ニシテ内傳染病豫防規則違犯百人内禁止ノ者ハ一人ニシテ停止者ハ六箇月一人三箇月四人二箇月十人一箇月八十四人雜犯十人内禁止ノ者ハ一人ニシテ停止者ハ六箇月四人二箇月一人一箇月八人醫師取締規則違犯ハ一箇月停止ノ者二人ナリ(附錄第五十四表參觀)

最近十箇年間ニ於ケル平均數ヲ視ルニ通計ニ於テハ二百一十一人四分ニシテ内行政處分ヲ受ケタル者ハ六十六人四分ナリ内禁止ノ者一人五分停止ノ者一箇年零人三分六箇月四人一分三箇月三人一分二箇月四人九分一箇月五十二人三分ニシテ本年ノ犯罪者ハ總テ増加ノ傾向ナリ(附錄第五十三表參觀)

第二節 藥劑師附藥種商製藥者及賣藥

○免狀ノ下附及返納 本年中藥劑師免狀ヲ下附シタル總數ハ百四十人ニシテ内試験及第ニ據ル者百五人大學卒業ニ據ル者一人高等學校卒業ニ據ル者二十人外國學校卒業ニ據ル者十四人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ試験及第者三十一人高等學校卒業者二人外國學校卒業者十四人通計四十七人ノ増加ナリ又免狀ヲ返納シタル者ハ總計十七人ニシテ内試験及第者二人舊試験及第者十四人高等學校卒業者一人ニシテ皆死亡ニ因ルモノナリ而シテ本年免狀ヲ下附シタル外國學校卒業者ハ英國人十人獨國人三人米國人一人ナリ(附錄第五十五、五十六表參觀)

○藥劑師員數 本年末現在藥劑師ノ總數ハ三千二百八十一人ニシテ内試験及第者五百五十四人舊試験及第者二千三百八十六人大學卒業者百六十六人高等學校卒業者百六十一人外國學校卒業者十四人ナリ之ヲ前年ニ比スレハ増シタルハ試験及第者百三人大學卒業者一人高等學校卒業者十九人外國學校卒業者十四人ニシテ減シタルハ舊試験及第者十四人通計百二十三人ノ増加ナリ(附錄第五十七表參觀)

○藥劑師ノ配置 本年末現在藥劑師ノ配置ハ全國ヲ通シテ藥劑師一人ニ付醫師十一人二分ノ割合ニ該リ之ヲ各地方ニ就テ視レハ最モ多キハ大阪府ニシテ

醫師一人九分五厘ニ藥劑師一人ヲ有シ次キハ神奈川縣ニシテ醫師七人二分四厘ニ一人其他醫師十人以下ニ藥劑師一人ヲ有スル地方ハ三重、福島、京都、山梨ノ一府三縣最少ナルハ鹿兒島縣ニシテ醫師百九十一人八分六厘ニ付藥劑師一人ノ割合ニ該レリ(附錄第五十七表參觀)

○藥種商 本年末現在藥種商ノ總數ハ二萬二千八十七人ニシテ前年ニ比シ千八百三十九人ヲ増セリ而シテ各地方ニ於テ千人以上ノ藥種商ヲ有スルハ大阪、愛知、兵庫、東京ノ二府二縣ニシテ五十人以下ノ地方ハ沖繩、岩手ノ二縣ナリ(附錄第五十八表參觀)

○製藥者 本年末現在製藥者ノ總數ハ二千五百三十人ニシテ前年ニ比シ百八十人ヲ増セリ而シテ各地方ニ就テ視レハ最多ナルハ熊本縣ニシテ三百三十七人次ハ大阪府ニシテ三百一十一人其他百人以上ノ地方ハ福岡、青森、廣島、東京、千葉ノ一府四縣ニシテ沖繩縣ハ絶無ナリ(附錄第五十八表參觀)

○賣藥 本年末現在賣藥方數ハ五萬五千三百四方ニシテ前年ニ比シ千四百七十四方ヲ増セリ之ヲ各地方ニ就テ視レハ最多キハ東京府ニシテ四千六百六方之ニ次クハ富山縣ニシテ四千三百九十四方又千方以上三千方以下ノ地方ヲ其多數ナル者ヨリ掲記スレハ大阪、佐賀、廣島、熊本、長野、愛知、福岡、兵庫、三重、山口、岡山、奈良、新潟、鹿兒島、静岡、長崎、滋賀、和歌山、香川ノ一府十八縣ナリ其最少ナルハ沖繩縣ハ一方モナシ)岩手縣ニシテ僅カニ百八十三方ナリ今最近五年間ノ比較ヲ見ルニ平均一箇年ニ千四百五十五方ヲ増スノ割合ニ該レリ(附錄第五十九表參觀)

○醫師及藥劑師名簿ノ登錄 明治三十一年度中登錄稅法第八條ニ據リ醫師及

三十一年度登錄表

藥劑師ノ名簿ニ登錄ヲ願出タル件數及貼用印紙金額等ハ左表ノ如シ

條號	別種	別	件數	貼用印紙金額
第八條第一號	醫師	醫師	一、二六九	二五三八〇〇〇
	藥劑師	藥劑師	九三	一一六〇〇〇
	假開業醫師	假開業醫師	二四	一一〇〇〇
同第二號	登錄事項變更	登錄事項變更	三二七	一六八、五〇〇
合	計	計	一、七一一	二六七八四、五〇〇

備考 第二號金額其件數ニ比シ五圓ノ増差アルハ過納ニ係ル

第三節 產婆

○產婆規則ノ制定 產婆ハ從來各地方適宜ノ取締ニ一任シアリシモ一定ノ制度ヲ設クルノ必要ヲ認メ七月十八日勅令ヲ以テ該規則ヲ公布セラレ續テ九月六日省令ヲ以テ產婆試驗規則及產婆名簿登錄規則ヲ發布セラレ

○產婆員數 本年末現在產婆ノ總數ハ八千九百五十五人ニシテ前年ニ比スレハ殆ント四分一弱ニ減シタリ斯ク多數ノ減員ヲ見ルハ蓋シ前項產婆規則ノ制定ニ伴ヒ從來開業ノ產婆ニシテ名簿ノ登錄ヲ受ケサルモノハ開業ヲ許サ、ルコト、ナリシモ其登錄期限ハ該規則施行ノ日ヨリ六箇月以内ナルヲ以テ或ハ

本年末ニ於テ未タ登録ヲ受ケサルモノ、多數ナルニ因ルナラン而シテ各地方ノ配置ノ如キモ亦見ルニ足ラサルヲ以テ之ヲ略セリ(附録第六十、六十一表參照)

第四節 醫術開業試験并附屬永樂病院

○職員 (一月一日現在)

試驗委員長

試驗主事

試驗委員 百二十一

其他書記四人 雇二人ナリ

○職員ノ異動

本年中異動アリシハ試驗委員ノミナルヲ以テ略ス

○醫術開業試験委員官制中改正 醫術開業試験ニ關シ試驗所附屬病院ヲ設置セラレシニ就テハ同病院長ヲ高等官待遇ト爲シ病院ノ事務ヲ整理セシメ其書記ハ判任トシ專任四人ヲ置キ庶務ニ從事セシメラル

○醫術開業試験舉行地 本年第一回試験ハ東京、大阪、長崎ノ三箇所ニ舉行シ第二回ハ東京、大阪、熊本ノ三箇所ニ於テ施行セリ

○醫術開業試験出願人員 本年第一回醫術開業試験ヲ出願シタル總數ハ五千

百六十八人ニシテ内前期二千八百四十三人後期二千七百十七人(内實地出願者齒科二百八十八人(内實地出願者)ナリ該出願者中疾病事故等ニテ缺席シタル者前期ニ於テ四百二十九人後期ニ四百四十八人齒科ニ十二人アリ又試験中途ニシテ缺席シタル者前期ニ百六十四人後期ニ九十九人齒科ニ五人アリテ試験ヲ完了シタル

者前期二千二百五十人後期千八百七十人齒科百九十一人ナリ内及第シタルモノ前期四百六十八人後期三百十九人齒科二十六人ナリ而シテ學說合格承認證ヲ附與シタルモノ後期百三十一人齒科十三人ナリ(附録第六十三表參照)

第二回出願者總數ハ四千八百三十二人ニシテ内前期二千六百四十二人後期千九百九十二人(内實地出願者)齒科百九十八人(内實地出願者)ナリ該出願者中疾病事故等ノ爲メ缺席シタル者前期四百二十三人後期二百三人齒科二十人又中途缺席者前期百五十三人後期九十五人齒科二人アリテ試験ヲ完了セシモノ前期二千六十六人後期千六百九十四人齒科百七十六人ニシテ内及第シタルモノ前期三百二十九人後期二百九十六人齒科二十三人ナリ而シテ學說合格承認證ヲ附與シタルモノ後期百七十五人齒科十一人ナリ(附録第六十四表參照)

○試験ノ成績 本年第一回ノ試験成績ハ總計ニ於テハ一七・五八%ニシテ前期一九・〇八%後期一六・二〇%齒科一三・二七%ナリ之レヲ前年第二回ノ成績ニ比スレハ前期ニ於テハ四・五九%ヲ増シ後期ハ三・七一%齒科ハ一・六七%ヲ減シ平均〇・六二%ノ増加ナリ

第二回ノ成績ハ總計ニ於テハ一五・四八%ニシテ前期一四・八三%後期一六・五四%齒科一二・九二%ナリ之ヲ第一回ニ比スレハ前期ニ四・二五%齒科ニ〇・三五%ヲ減シ後期ノミ僅ニ〇・三四%ヲ増シ平均二・一〇%ノ不結果ナリ

附屬永樂病院

○職員 (一月一日現在)

主管

衛生局長 長谷川 泰

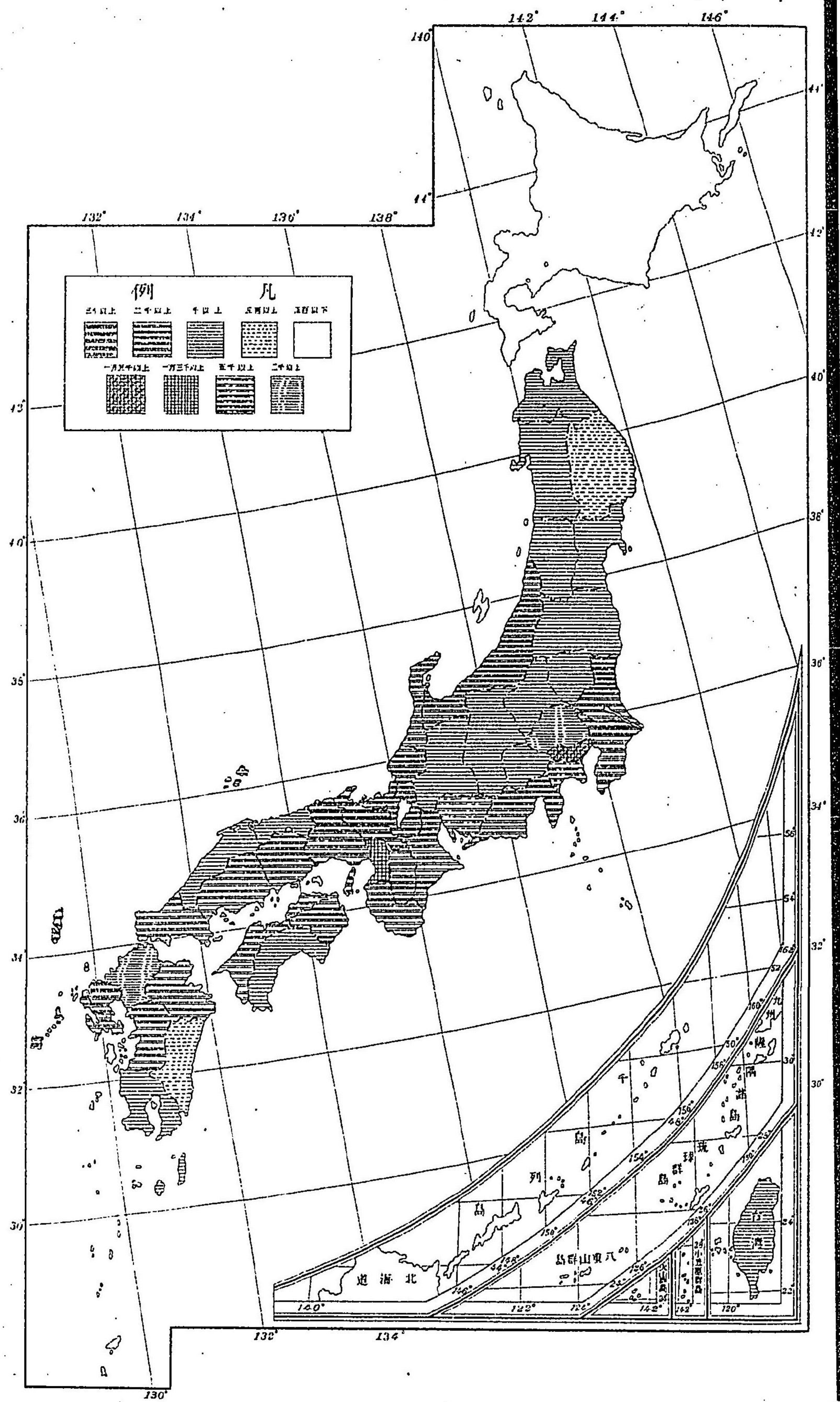
上六十院以下ヲ有スル地方ハ大阪、千葉、京都、神奈川、栃木、長崎、新潟、兵庫、静岡ノ二府七縣ニシテ群馬縣ハ一院ヲモ有セス沖繩縣ハ僅カニ一院宮崎縣ハ二院ヲ有セリ(附錄第七十一表參觀)

第四章 人口及其異動

第一節 人口

本年末現在全國現住人口ノ總數ハ四千四百二十萬五千八百七十三人ニシテ之ヲ前年ニ比スレハ四十九萬千七百三十一人ノ増加ナリ而シテ之レカ配置ノ割合ヲ見レハ全國ヲ通シテ一方里ニ付千七百八十三人居住スルノ割合ナリ又之ヲ各地方ニ就テ視レハ其割合ノ最モ多キハ東京府ニシテ一萬五千八百八十七人ニ該リ之ニ次クハ大阪府ニシテ一萬三千三百三十五人ニ該レリ其他三千人以上六千人未滿ノ地方ハ香川、神奈川、愛知、福岡、埼玉、佐賀、千葉、長崎、京都、兵庫ノ一府九縣ナリ又最少ナルハ北海道廳ニシテ百三十八人次キハ岩手縣ニシテ七百九十三人ニ該レリ(附錄第一表參觀)

今全國現住人口ノ各地方ニ配置セラレタル比例即チ一方里中ニ住居スル人口ヲ圖示シ一覽ノ便ニ供セン



又最近十年間ニ於ケル増殖數ヲ觀レハ三百二十三萬七千三十八人即チ平均一
箇年間ニ三十二萬三千七百四人ノ増加ニシテ平均人口(十年間)千ニ付七人六分五
厘ヲ増スノ割合ナリ

第二節 結婚及離婚

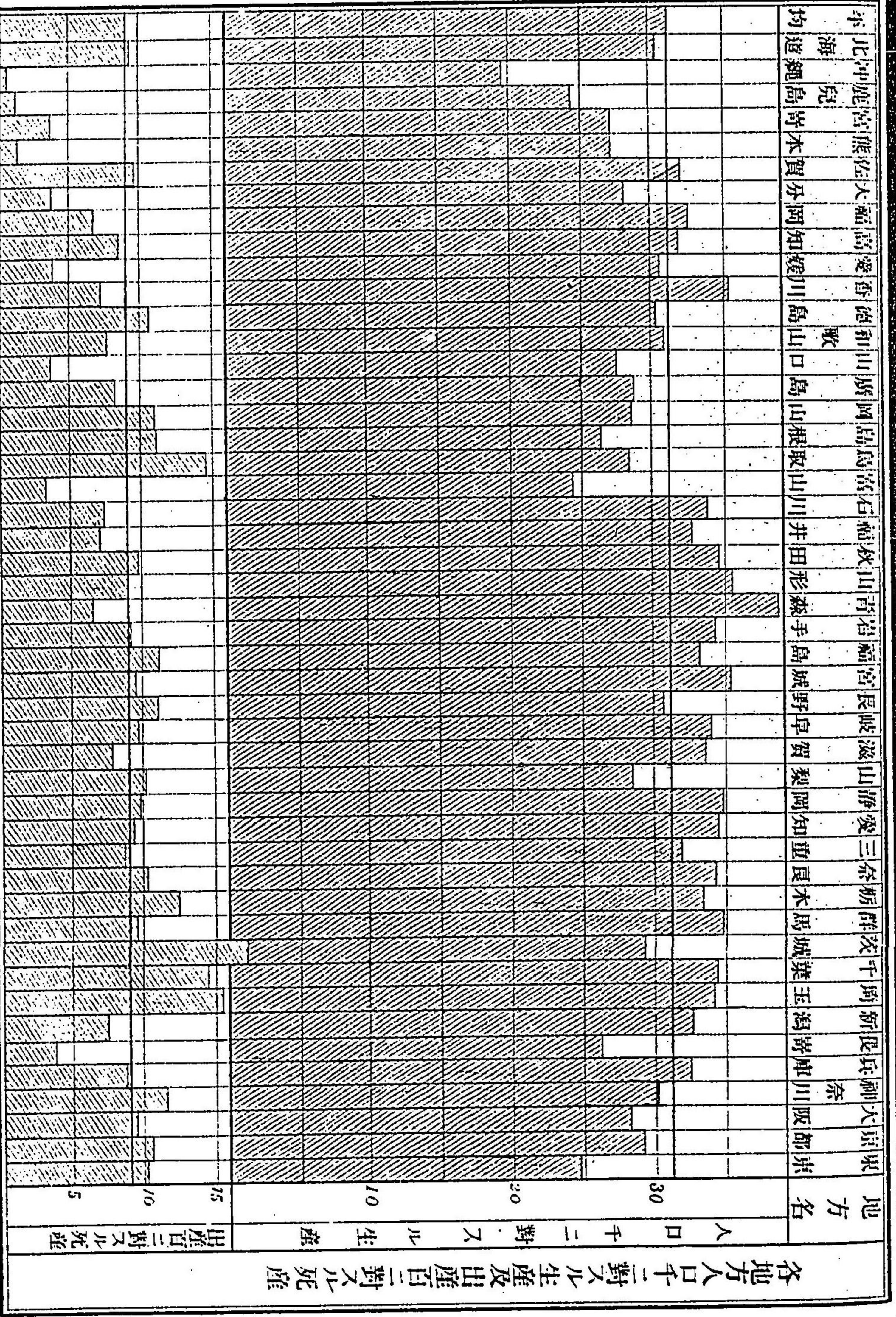
本年中結婚ノ總數ハ二十九萬七千七百十七偶ニシテ前年ニ比スレハ十七萬四千八百一十一偶ヲ減セリ斯ク多數ノ減少ヲ見ルハ蓋シ民法實施ノ結果ニ據ルナラシ乎而シテ人口千ニ對比スレハ六偶七分二厘ニ該リ之ヲ各地方ニ就テ視レハ其最モ多キハ新潟縣(九・〇五)ニシテ山形縣(八・四五)之ニ次キ青森縣(八・二六)又之ニ次ケリ其他七偶以上ノ地方ハ埼玉、静岡、富山、宮城、石川、山口、群馬、北海道、千葉、長野、秋田ノ一廳十一縣ナリ又最少ナルハ宮崎縣(五・二六)ニシテ沖繩縣(五・三九)之ニ次ケリ(附錄第二表參觀)

本年中離婚ノ總數ハ六萬六千四百十七偶ニシテ前年ニ比スレハ三萬三千四百七十七偶ノ減少ナリ而シテ之ヲ結婚百ニ對比スレハ二十二偶三分五厘ニ該リ即チ結婚四偶四分七厘ニ付離婚一ノ割合ナリ又之ヲ各地方ニ就テ視レハ最多ナルハ新潟縣ニシテ次ハ静岡縣又最少ナルハ奈良縣ナリ而シテ結婚百ニ對スル割合ノ最多ナルハ秋田縣(三・六六三)ニシテ岩手縣(三・二二七)之ニ次キ沖繩縣(三・一二六)又之ニ次ケリ其他平均以上ノ割合ニ該リシ地方ハ島根、廣島、静岡、愛媛、福島、高知、青森、宮崎、栃木、鳥取、大分、山形、新潟、長崎、香川、岡山、群馬、宮城、愛知ノ十九縣ニシテ最少ナルハ北海道廳(一・二八三)ニシテ滋賀縣(一・五〇〇)之ニ次ケリ(附錄第二表參觀)

第三節 出生

本年中出生ノ總數ハ百五十萬六千八百五十七人ニシテ內生產百三十七萬千九百九十一人死産十三萬五千六百六十六人ナリ其生產中男七十萬五千七十一人女六十六萬六千二百二十人ニシテ之レヲ前年ニ比スレハ總數ニ於テ一萬千三百九

十四人ヲ増シ内生産千五百六十九人死産九千八百二十五人ナリ而シテ其生産ヲ各地方ニ就テ視レハ最多數ナルハ新潟縣ニシテ五萬五千四百四十六人内二萬八千七百七十七人女之ニ次クハ兵庫縣ニシテ五萬三千九百八十三人内七萬二千三百八十四人女ハ愛知縣ニシテ五萬三千八百七十五人内四萬九千七百七十六人其他三萬人以上ノ地方ハ東京、福岡、大阪、千葉、静岡、埼玉、長野、福島、茨城、岐阜、岡山、熊本、三重ノ二府十一縣ナリ又最少數ナルハ沖繩縣ニシテ九千二百三十五人内男女四千八百十九人次ハ鳥取縣ニシテ一萬千六百四十九人内男女五千六百一十八ナリ又死産ノ最多數ナルハ千葉縣ニシテ七千九百九十六人次ハ埼玉縣ニシテ七千五百五十二人其他三千人以上ノ地方ヲ舉クレハ茨城、東京、愛知、兵庫、長野、静岡、福島、新潟、大坂、岡山、栃木、廣島、岐阜、神奈川、福岡、京都、宮城ノ三府十四縣又最少ナルハ沖繩縣ニシテ僅ニ四人ナリ(附錄第三、四表參觀)又生産ノ人口ニ對スル出生及死亡ヲ對照シノ出產ニ對スル割合並ニ最近十年間平均人口百ニ對スル出生及死亡ヲ對照シ左ニ圖示シ一覽ニ便セン

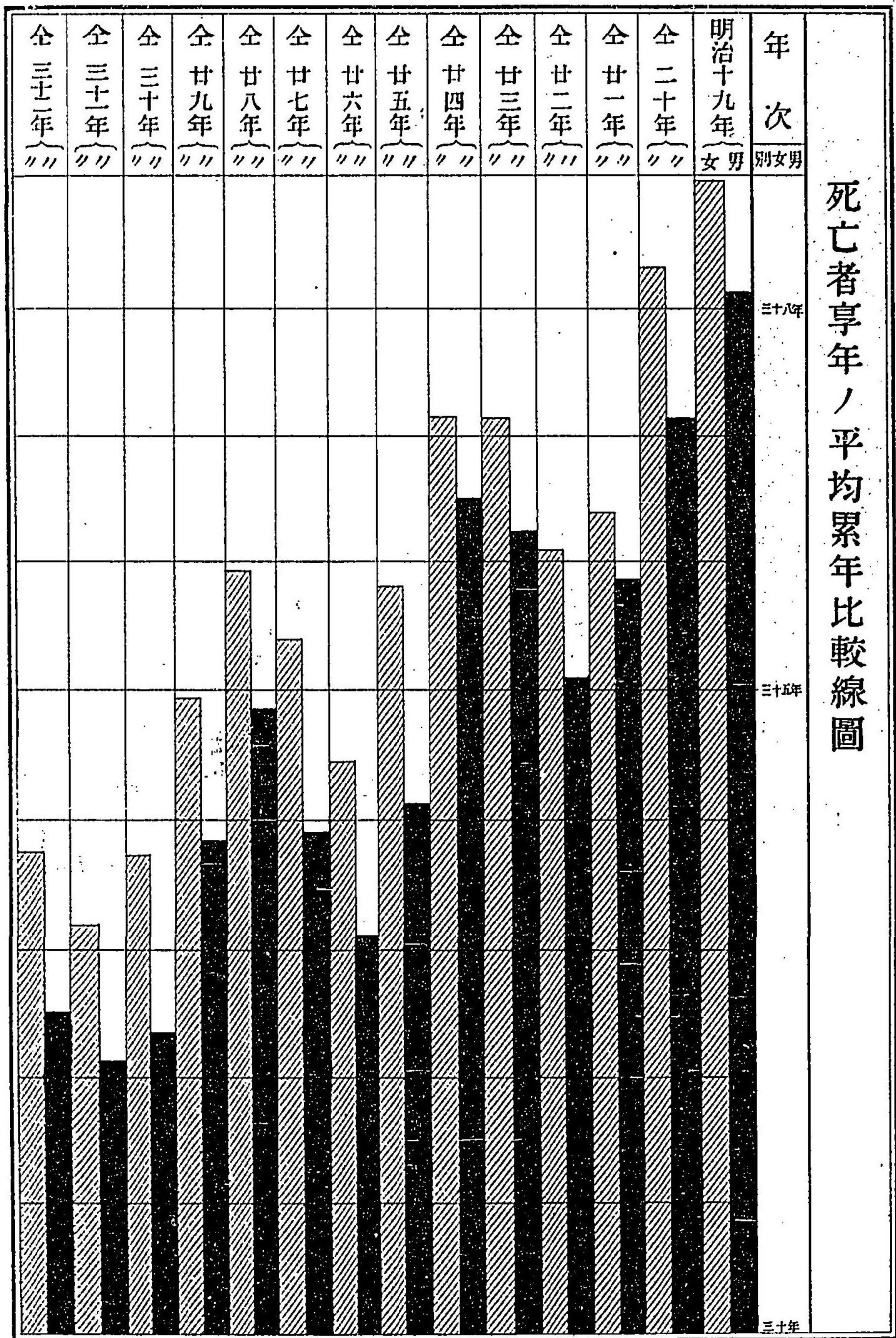


第四節 死亡

本年中死亡ノ總數ハ九十二萬三千四百四十人(内男女四十四萬七千三百三十三人)ニシテ前年ニ比スレハ二萬九千一人ヲ増シ最近十年間ノ平均ニ比スレハ四萬二百十三人ノ増加ナリ而シテ各地方ニ就テ視レハ最モ多數ノ死亡者ヲ出シタルハ東京府ニシテ四萬四千四百二十三人次ハ新潟縣ニシテ四萬千八百八十七人又最モ少ナカリシハ鳥取縣ニシテ七千四百四十一人ナリ又之ヲ各地方人口千ニ比シ其割合ノ最多ナルハ岩手縣(二八・〇六)ニシテ青森縣(二六・九一)之ニ次キ大阪府(二四・六七)又之ニ次ケリ而シテ平均以上ノ割合ニ該ルハ新潟、山形、石川、東京、群馬、京都、千葉、高知、山梨、福島、富山、滋賀、兵庫、奈良、三重、秋田、香川、岡山、福井、神奈川ノ二府十八縣ニシテ最少ナルハ北海道廳(九・一六)ニシテ長崎縣(一・六七三)之ニ次ケリ(附錄第五、六、七、八、九表及前掲線圖參觀)

茲ニ最近十年間ニ於ケル死亡者原因別ノ平均ト本年ノ數トヲ比較シ表示スレハ左ノ如シ

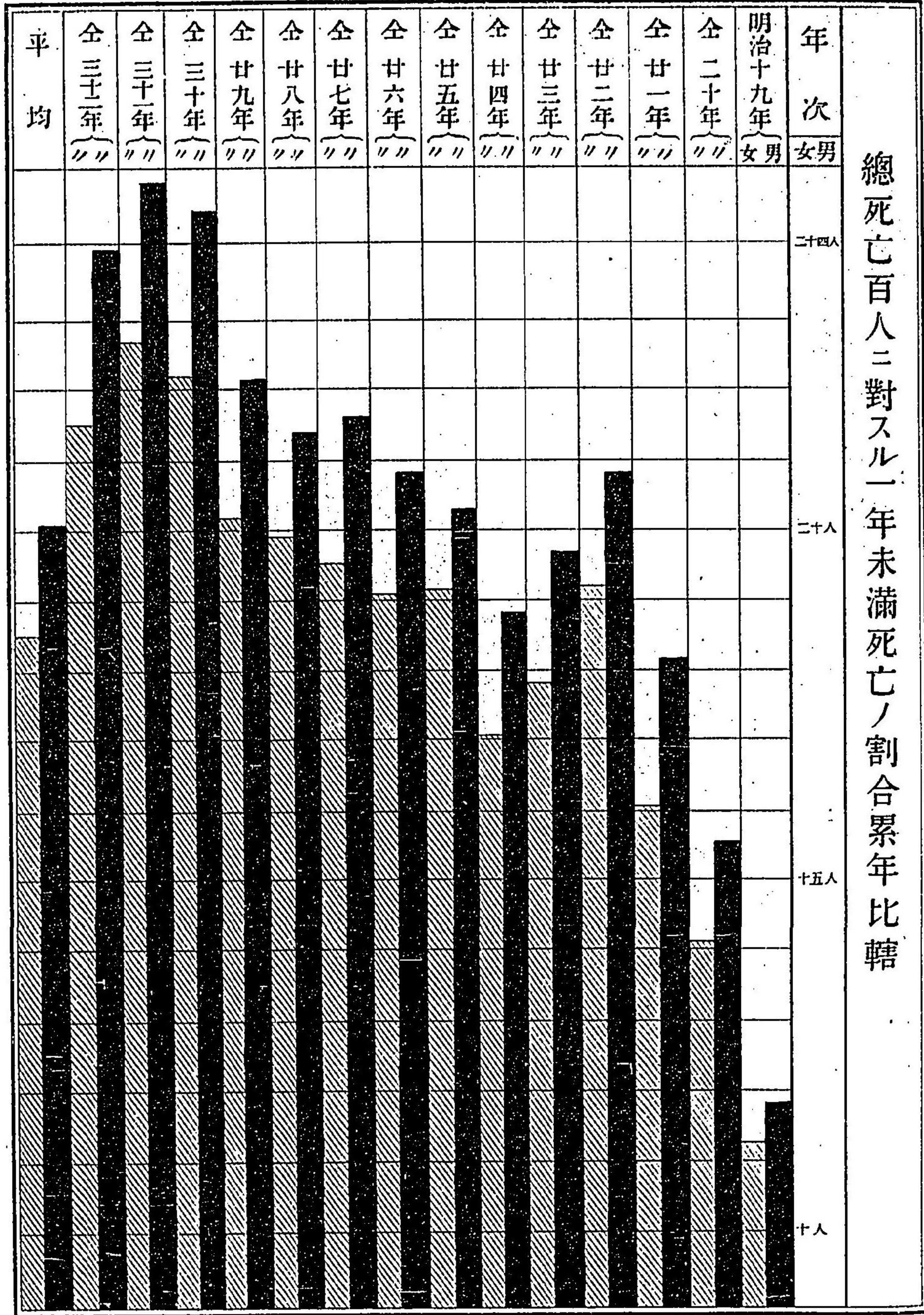
病名	死亡者數		比
	十年間平均	本年中死亡數	
傳染性病	七四三〇四	六八、五九九	九二・三
發育及營養的病	一三七、九七五	一四二、八八七	四一九・三
皮膚及筋病	一一九、二二二	一三三、三四四	一一一・八
骨及關節病	八、二三三	一〇、三三九	一二五・六
血行器病	三七、六七四	四九、〇三〇	一四五・五



死亡者享年ノ平均 明治十九年ヨリ本年ニ至ル十四年間死亡者年齢ノ平均ハ
 年一年ニ短縮ノ傾向ナルハ既ニ前年報ニ於テ詳細説示シタリ依テ茲ニハ累年
 ノ升降線圖ヲ掲ケ一覽ノ便ニ供セン

病名	死亡者間平均		本年中死亡數		比較	
	十	年	本年	前年	增	減
神經系及五官病	181	369	192	297	10	28
呼吸器病	164	985	183	488	19	503
消化器病	196	506	192	642	4	386
泌尿及生殖器病	29	916	34	959	5	386
外傷性變死	33	277	22	812	11	465
中毒症	7	1	1	97	0	46
原因不詳	21	862	8	856	13	1006
合計	840	217	921	310	81	313

總死亡百人ニ對スル一年未滿死亡ノ割合累年比轉



附錄統計表

第一

現在人口地方別及疎密

明治三十二年末日調

地方	人口	付一方里人口
東京	一、九一〇、四八三	一、五二八、七
京都	九六六、三三二	三、二五九
大阪	一、五一九、九九八	一、三、一三五
神戶	八八一、五八八	五、六六三
兵庫	一、六七八、四三三	三、〇一五
長崎	八八三、四八五	三、七五七
新潟	一、七〇八、六八七	二、〇七二
埼玉	一、一四一、三九八	四、二九一
千葉	一、二四三、七二八	三、八一九
茨城	一、二八四、三三三	二、九三〇
群馬	七九三、六三四	一、九四九
栃木	八〇六、三九四	一、九五八
奈良	五三三、二八七	二、五九八
三重	九六六、六二二	二、六三三
愛知	一、五七二、〇九〇	五、〇二六
靜岡	一、一七三、四八七	二、三三九
山梨	四九四、四三三	一、七〇六
滋賀	六六五、九〇四	二、五七七
岐阜	九五三、六〇三	一、四二〇
長野	一、三三〇、一三六	一、四四一
宮城	八三九、九九一	一、五五三
福島	一、〇七七、一七三	一、二七三
岩手	七二二、六二三	七、九三
青森	六二二、一〇八	一、〇〇八
山形	八二二、三六五	一、三七〇
秋田	七七一、二六三	一、〇三四
福井	六〇六、七〇七	二、二二七
石川	七二八、九五五	二、六九三
富山	七五二、五二三	二、八三三
鳥取	四一〇、三三五	一、八三一
島根	七〇五、七八四	一、六一九
岡山	一、一〇三、七九三	二、六三三
廣島	一、四三三、六〇一	二、七三三
山口	九五九、〇四〇	二、四五九
山梨	六六二、〇〇〇	二、二三三
徳島	六六〇、二七三	二、四七一
香川	六六八、〇三三	五、九七四
愛媛	九七五、九三三	二、八六一
高知	六〇九、四一八	一、三三〇
福岡	一、四〇三、六三九	四、四一七
大分	八三三、一六七	二、〇四一
佐賀	六一四、五八九	三、八三九
熊本	一、一四一、五二〇	二、四三三
宮崎	四五一、五七六	九四一
鹿児島	一、〇九六、八一七	一、八三三

現在人口地方別及疎密

出生

地方名	男	女	計	人口千二付	男	女	男女不詳	計	出生百二付
新 潟	二八、二七〇	二七、一七六	五五、四四六	三三、四五五	二、三五五	二、一〇七	一三	四、四六二	七、四六
埼 玉	一九、九〇四	一八、九三二	三八、八三五	三三、〇二二	三、七八六	三、三三八	二八	七、一五二	一五、五五
千 葉	二二、七二二	二〇、八二〇	四三、五四二	三三、一四一	三、七四八	三、四二二	二七	七、一六九	一四、四七
茨 城	一七、四〇七	一五、八三七	三三、二四四	二九、四六六	三、三七一	三、五二〇	二七	六、九一八	一七、二二
群 馬	一四、二二九	一三、三九三	二七、六二二	三三、八八〇	一、五二四	一、四四三	一三	二、九八〇	九、七四
栃 木	一三、六六七	一三、一一七	二六、七八四	三三、二二一	一、九二四	一、八四五	一四	三、七九九	一一、三三
奈 良	九、三一一	八、六二二	一七、九三三	三三、二七七	一、〇六九	九五一	一一	二、〇三二	一〇、一七
三 重	一五、五五五	一五、二四五	三〇、八〇〇	三三、一八六	一、六一五	一、三六六	一一	二、九八三	八、八六
愛 知	二七、三四九	二六、五二六	五三、八七五	三三、二七七	二、九五三	二、五八八	九	五、五五〇	九、三三
静 岡	二〇、九三五	一九、六七三	四〇、五九八	三三、六〇〇	二、三四一	二、一五四	六	四、五〇一	九、九八
山 梨	七、三三〇	六、七六五	一四、一四五	二八、六一一	八五七	七三三	四	一、五九四	一〇、一三
滋 賀	一一、四〇五	一〇、八二二	二二、二二七	三三、四二二	九九八	九〇〇	一五	一、九一三	七、九二
岐 阜	一六、五七八	一五、六七六	三二、二五四	三三、八二二	一、八五九	一、七二二	一	三、五七二	九、九七
長 野	一九、三三〇	一八、五二二	三七、八五二	三三、〇八一	二、四五一	二、二一五	三	四、六六九	一一、一七
富 山	一四、九九〇	一四、四九六	二九、四八六	三三、一〇〇	一、六二二	一、五四一	六	三、一七〇	九、七一
福 井	一八、二七一	一七、三九〇	三五、六六一	三三、一一一	一、三三三	一、二四三	三	四、四九六	一一、〇〇
岩 手	一一、三六九	一一、〇七三	二二、四四二	三三、三〇〇	一、二二二	一、一三六	一七	二、四五五	九、一三
青 森	一一、一四二	一一、一六〇	二二、三〇二	三三、七九	八八五	一、一三六	三	一、七〇三	六、六九
山 形	一五、〇一四	一四、一八一	二九、一九五	三三、五五〇	一、五三三	一、三五八	六	二、八九七	九、〇〇
秋 田	一三、八三五	一三、九〇六	二六、七四一	三三、四六三	一、四九三	一、四四八	一五	二、九五六	九、九五

六十九

地方名	男	女	計	人口千二付	男	女	男女不詳	計	出生百二付
東 京	二四、〇九二	二二、一一二	四六、二〇四	二四、七一一	二、八八二	二、三九一	四八	五、二七三	一〇、一三
京 都	一四、四七七	一三、八三五	二八、二九二	二九、二八	一、八一〇	一、五三三	八	三、三四一	一〇、五九
大 阪	二二、〇五一	二〇、九一七	四二、九六八	二八、二七七	二、一九八	一、八二二	一九	四、〇三九	九、五九
神 奈 川	一三、五〇一	一三、〇八八	二六、五八九	三〇、一六	一、八五八	一、六四四	四	三、五〇六	一一、六五
兵 庫	二七、七三八	二六、二四五	五三、九八三	三三、一六	二、七六五	二、五〇五	七	五、二七七	八、九〇
長 崎	一一、八九五	一一、一一七	二三、一一二	二九、一六	四六九	四五二	四	九二五	三、八五
平 均	六三、五九六	六〇、七三二	一二、四三〇	一〇四、六七	二九、三八	三三、三二二	八五九	一一、四六九〇	八、四五
同 三十二年	七〇、〇七一	六六、六一〇	一、三七、一九一	一〇五、八五	三一、一一	四、五〇、八五二	一〇、三〇	一、三五、六六六	九、〇〇
同 三十一年	六九、六一三	六七、三、四九一	一、三六、九六二	一〇三、三六	三、四一七	四、七八、二八三	一〇、九三	一、二五、八四一	八、四二
同 三十年	六八、三、九四一	六五、〇、一八四	一、三三、四、一三五	一〇五、一九	三、〇、三六	四、五八、二八八	一〇、六〇	一、三〇、一三七	八、八九
同 二十九年	六五、一、四六八	六三、〇、七二〇	一、二八、二、一七八	一〇三、二九	二、九、四八	三、六九、五五六	八、六五	一、二七、二二三	九、〇三
同 二十八年	六三、八、八九五	六〇、七、五三三	一、二四、六、四二七	一〇五、一六	二、八、九五	三、九四、〇〇五	九、三三	一、二二、二二五	八、六〇
同 二十七年	六二、〇、八四四	五八、八、一三九	一、二〇、八、九八三	一〇五、五六	二、八、五〇	三、六八、二二五	八、八一	一、一三、一六八	八、五六
明 治 二 十 六 年	六〇、二、三三三	五七、六、一〇六	一、一七、八、四三九	一〇四、五五	二、八、〇二	二、四〇、七八四	五、八二	一、〇八、八七一	八、四六

第四

出生

計

人口千二付

男

女

男女不詳

計

出生百二付

六十八

地方名	生		計	人口千二付	死		男女不詳	計	出產百二付
	男	女			男	女			
宮崎	六五〇七	五九四九	一二四五六	二七.一六	二七〇	二〇七	—	四七七	三.六九
熊本	一六,一八	一四,七二六	三〇,八四四	二七.〇三	一八三	一五〇	—	三三三	一.〇七
佐賀	一〇,一五三	九,四五四	一九,六〇七	三三.九〇	一〇五三	一〇四三	六	二〇一	九.六八
大分	一,八四三	一,一〇三	二,九四六	二八.〇三	五三	三七五	—	八八九	三.七一
福岡	三,三二六	二,〇三〇	五,三五六	三三.三三	一,七五五	一,五九八	—	三,三五四	六.九二
愛媛	九,九〇三	九,五二九	一九,四三二	三一.八九	九六五	八七〇	一六	一,八五一	八.七〇
香川	一五,三〇八	一四,四三三	二九,七四一	三〇.四八	六七五	五三六	—	一,二二三	三.九二
徳島	二〇,四四六	一八,二〇四	三八,六五〇	三三.一八	九七四	八〇三	—	一,七八〇	七.一一
和歌山	一〇,五四五	九,七五六	二〇,三一一	三〇.三三	一,三三八	一,一五八	—	二,三九九	一〇.五九
山形	一〇,七二五	九,七五六	二〇,四八一	三〇.九四	八五九	八二四	—	一,六八七	七.六一
廣島	二二,四七六	一九,五三三	四二,〇〇九	二七.六八	五一一	四三三	—	九五二	三.四六
岡山	一六,五三三	一五,一六六	三一,六九九	二八.七二	二,〇二七	一,六九一	—	三,七二九	八.三四
鳥取	九,六一一	八,九七八	一八,五八九	二六.三四	一,一九一	一,一三三	—	二,三〇八	一.〇四
島根	六,〇〇八	五,六四一	一一,六四九	二八.三九	九七八	九七八	—	一,九七〇	一.四七
富山	一三,四〇六	一二,五四九	二五,九五五	二四.四九	四二五	三九八	—	八二四	三.〇八
石川	二二,四五五	二二,一〇九	四四,六六四	三三.八四	一,〇六二	九一三	—	一,九八一	七.四三
福井	一〇,一九八	九,六一五	一九,八一三	三三.六六	八一	六八九	—	一,五〇〇	七.〇四

七十

病類	第五 累年死亡者病類										
	明治二十三年	同二十四年	同二十五年	同二十六年	同二十七年	同二十八年	同二十九年	同三十年	同三十一年	同三十二年	平均
傳染性病	七八五八三	五八,七三九	六六,八五一	九四,四〇四	七八五四二	九〇,四二二	六八,四〇九	七三,六八四	六四,八二二	六八,五九九	七四,〇〇四
發育及營養的病	一三三,五九九	一三六,八六八	一四四,七九八	一四二,八三六	一三一,二二三	一三〇,八二二	一三九,二八二	一三七,六八〇	一三九,八四三	一四二,八八七	一三七,九七五
皮膚及筋病	一〇,七一九	一一,八四四	一二,四七八	一一,四九一	一一,二二七	一〇,七九八	一一,六八四	一一,〇五八	一一,六二五	一一,三四四	一一,九二六
骨及關節病	七〇,三三三	七,七三三	八,一三三	八,二八七	八,五〇一	八,二八三	九,二〇三	八,四六五	一〇,三六六	一〇,三三九	八,六三三
血行器病	二九,三七三	三三,一三六	三三,六六三	三五,〇〇三	三五,九九四	三六,七三五	四一,七二六	四一,〇四七	四二,九三九	四九,〇三〇	三七,六七四
神經系及五官病	一七,一九三	一七,四九二	一八,三七〇	一八,七七五	一七,四九八	一七,六九七	一八,三三三	一八,〇四一	一八,五〇四	一九,二九七	一八,三六九
呼吸器病	一三,七九九	一五,七八二	一六,八一九	一七,二六五	一五,九九五	一五,五三三	一六,八四七	一六,九五七	一八,〇七三	一八,三四八	一六,九八五
消化器病	一九,三六〇	二〇,六五三	二一,一五四	二一,六一九	一九,〇三二	一八,〇六二	一九,六二〇	一八,八九〇	一八,四七五	一九,二六四	一九,六〇六
泌尿及生殖器病	二六,三三一	二六,八五〇	二八,四七三	二九,三三七	二八,四三八	二九,七〇九	三一,六五七	三一,三三一	三一,一八一	三三,九五九	二九,九一六
外製性變死	一九,七二八	二六,二三〇	一九,八三七	二〇,〇五三	二〇,八二二	一九,六七六	四〇,九四一	二〇,八三一	二二,八六一	二二,八二二	二二,七七七
中毒症	六〇六	五五〇	五九五	四三〇	六三九	五八二	七一九	七二九	一〇,六六六	一一,一九七	一一,七一一
原因不詳	一〇,八五九	一三,二二六	一五,一四三	一七,四四二	一五,〇九五	一四,七二〇	一一,六二六	一〇,八一九	一〇,九四一	八,八五六	一一,八六二
總計	七〇五,〇七一	六六六,一〇〇	一,三七一,一九一	三,一〇,三三	七〇,七四五	六四,四五八	四六三	一三五,六六六	九〇〇	九〇〇	九〇〇

累年死亡者病類

七十一

病類	明治二十三年	同二十四年	同二十五年	同二十六年	同二十七年	同二十八年	同二十九年	同三十年	同三十一年	同三十二年	平均
合計	八二〇四三	八五二四三三	八九七、九九六	九三五、八八三	八四八、二六九	八五四、三九二	九〇四、四七三	八七五、一〇三	八九一、三三九	九二〇、三四〇	八八〇、二七
呼吸器病ノ内肺病	四六、四四九	五五、一四九	五八、〇三三	五八、七一九	五五、五六九	五八、九九二	六二、七九〇	六五、五九七	七二、七〇八	七五、二二五	六〇、七三三

本表中二十七年ノ原因不詳ニ洪水ノ爲メ書類流失シ病名ヲ區別シ難キモノ八十三人ヲ加算セリ
 二十九年ノ外襲性變死他ノ各年ニ比シ著シキ差アルハ同年六月三陸地方海嘯ノ爲メ其災厄ニ遭ヒ死亡セシモノ多キヲ以テナリ
 三十一年ノ島根縣安濃郡長久村役場ニ係ル員數ハ三十二年二月同役場火災ニテ書類焼失ノ爲メ其調ヲ闕ク
 三十二年ノ呼吸器病ノ内肺病ハ在監死亡者ノ調ヲ闕ケリ

第六 累年人口千ニ對スル死亡者病類別比例

病類	明治二十三年	同二十四年	同二十五年	同二十六年	同二十七年	同二十八年	同二十九年	同三十年	同三十一年	同三十二年	平均
傳染性病	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三	一、九三
發育及營養的病	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六
皮膚及筋病	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六
骨及關節病	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六
血行器病	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六	三、三六

第七 死亡者病類年齡 明治三十二年

年	齡	別		性	傳染病	發育及營養的病	皮膚及骨及關節病	血行器病	神經系及五臟病	呼吸器病	消化器病	泌尿及生殖器變死	外襲性中毒症	原因不詳	合計	呼吸器病ノ内肺病	
		男	女														
一	年	六四三	二二七	女	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六
二	年	二九二	二二九	女	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六
三	年	二一六	二一七	女	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六
四	年	一、四六八	一、四〇〇	女	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六	三三、六六

累年人口ニ對スル死亡者病類別比例

死亡者病類年齡

年	五十八年	五十七年	五十六年	五十五年	五十四年	五十二年	五十一年	五十一年	四十九年	四十八年	四十七年	四十六年	四十五年
別男女	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃
傳染病	一七九	一六七	二〇九	一九五	二八七	二八二	二九六	二〇八	二八〇	一九四	一九三	二〇〇	一九六
發育及營養的	二六一	二四三	二五七	二四三	二四三	一九七	一九八	二〇四	一八六	一五〇	一四六	一四三	一四三
皮膚及皮膚病	三六二	三五〇	四〇九	四四〇	三九五	四八八	三五二	四四二	三三五	三三五	二九	四六	四四
骨及關節病	五四	六三	五八	五八	四七	六六	五三	五三	四二	三九	四六	三三	四九
血行病	二七二	二九〇	二五五	三〇三	二七二	二六八	二六八	二五〇	二八〇	二五九	二五〇	二八一	二五〇
神經系及五臟病	六六六	九六七	七二七	九四九	八五四	八二二	五五九	七九七	四四六	四七三	四六七	六七二	四三三
呼吸器病	一〇〇三	六六六	九八八	六二九	九八七	六三三	六三三	九二八	八〇八	五〇二	五七八	八〇五	七六六
消化器病	一〇五二	九八二	一三九五	一〇〇五	九八七	九二二	九一五	八三七	六七五	七二五	六六四	六九九	六八八
泌尿及生殖器病	二二九	二六三	二二五	二六七	二二九	二四九	二七〇	二七〇	二七五	三〇三	三二四	三二四	三六三
外傷性	五八	五二	七〇	五五	六六	七〇	六〇	七〇	六四	六五	七〇	七〇	六四
中毒症	二〇	四八	三九	三五	二五	三一	五一	七三	六五	二二	三一	四二	六九
原因不詳	三五	一八	二〇	二二	二六	一九	二四	二〇	二六	一九	二〇	一八	二〇
合計	三三三	四七一	四六一	四四一	四四九	三三六	四一六	三三三	三三三	二七二	二七二	三三三	三三三
肺病	二四二	二九七	二八六	二六〇	二六〇	二七二	二七二	二七二	二七二	二七二	二七二	二七二	二七二

年	四十四年	四十四年	四十二年	四十一年	四十一年	三十九年	三十八年	三十七年	三十六年	三十五年	三十四年	三十三年	三十二年
別男女	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	女男
傳染病	二〇九	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	二二七	三九七
發育及營養的	一四六	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九
皮膚及皮膚病	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三	三六三
骨及關節病	三八	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
血行病	二五〇	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五	二五五
神經系及五臟病	四四三	五七六	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三	四四三
呼吸器病	五七六	七七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六	五七六
消化器病	六四二	七三三	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二
泌尿及生殖器病	三五六	三一〇	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六	三五六
外傷性	七八	七四	七八	七八	七八	七八	七八	七八	七八	七八	七八	七八	七八
中毒症	四七	三八	四七	四七	四七	四七	四七	四七	四七	四七	四七	四七	四七
原因不詳	一四	二六	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
合計	二七六	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
肺病	三〇七	四七五	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七	三〇七

年	八十五年	八十四年	八十三年	八十二年	八十一年	八十年	七十九年	七十八年	七十七年	七十六年	七十五年	七十四年	七十三年	七十二年
別女男	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃
傳染病	五二七	四二九	六三三	六二七	八五七	七七八	一〇六	一〇二	一四九	一五七	一三七	一四三	一四九	一七〇
發育及營養的	九四六	一、一八	一、一九三	一、四三三	一、五二九	一、四〇八	一、四九二	一、五七二	一、四四三	一、四九〇	一、四四一	一、四三〇	一、三二七	一、二七六
皮膚及骨節病	二〇二	三三	三八	四〇	三三	四〇	四〇	六三	四〇	五八	六七	四三	六二	五五
及關節病	二〇三	三三〇	三三三	二九〇	四二九	四二二	三八	四九	六三	六五	五九	六二	四九	六二
器血	一〇八	一三五	一三三	一三〇	一七八	二〇六	二二九	二二〇	二八三	二九三	三〇二	三〇七	三三二	三三五
行	四二〇	四九二	五五四	六一一	七四八	八五五	九二二	九九八	一〇二四	一〇八九	一一七六	一二七三	一三九七	一四一四
神經系及	二六一	二九〇	二九九	三〇八	四〇五	四三三	五〇二	五九二	六六八	七二五	七九四	七九六	八七三	九六三
呼吸器	五五〇	六〇七	六二九	七七七	九〇九	一〇〇〇	一〇八〇	一一三三	一二〇七	一二七二	一三三六	一四〇二	一五二九	一五三九
消化器	四七	四三	五五	六六	八〇	一一八	一二二	一三三	一三九	一四八	一五九	一六六	一七九	二一七
泌尿及生殖器	二二	二二	二〇	三三	四九	四二	五二	六二	六五	五四	五四	四九	六四	八二
變性			一	一	三	四	四	二	三	六	五	四	三	三
中毒症	四七	五六	四七	六六	八〇	六四	七三	九二	七三	六三	七五	六八	七九	七二
原因不詳	二四九	二八九	三〇五	三三〇	四一七	四三九	四〇一	四〇五	四七〇	五〇九	五〇九	五〇八	五七〇	六〇四
合計	二八〇	四三三	四三三	三七一	四七九	五〇九	四三三	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九
肺病	二八〇	四三三	四三三	三七一	四七九	五〇九	四三三	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九	五〇九

年	七十一年	七十	六十九年	六十八年	六十七年	六十六年	六十五年	六十四年	六十三年	六十二年	六十一年	六十年	五十九年
別女男	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	女男
傳染病	一七九	二〇八	一七九	一六四	一七九	一八〇	一五九	一八三	一六九	一五二	一四〇	一六〇	一七九
發育及營養的	一、二〇二	一、二七一	一、九七一	一、八九九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九	一、七〇九
皮膚及骨節病	五九	四七	五七	五七	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇
及關節病	七八	七八	六二	六二	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
器血	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六	三三六
行	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
神經系及	七四	七四	六二	六二	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
呼吸器	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
消化器	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
泌尿及生殖器	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
變性	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
中毒症	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
原因不詳	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
合計	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二
肺病	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二	一、二〇二

死亡病類地方別

地方名	總計	傳染病	發育及營養的病	皮膚及骨節病	及骨及關節病	血行病	神經系及五官病	呼吸器病	消化器病	泌尿及生殖器病	外變性死	中毒症	原因不詳	合計
長崎	570	199	138	168	113	102	145	115	115	115	115	115	115	778
新潟	2836	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2629	2836
埼玉	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033	1033
茨城	761	761	761	761	761	761	761	761	761	761	761	761	761	761
群馬	681	681	681	681	681	681	681	681	681	681	681	681	681	681
栃木	452	452	452	452	452	452	452	452	452	452	452	452	452	452
奈良	415	415	415	415	415	415	415	415	415	415	415	415	415	415
三重	343	343	343	343	343	343	343	343	343	343	343	343	343	343
愛知	273	273	273	273	273	273	273	273	273	273	273	273	273	273
靜岡	194	194	194	194	194	194	194	194	194	194	194	194	194	194
山梨	148	148	148	148	148	148	148	148	148	148	148	148	148	148
滋賀	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73
岐阜	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49

地方名	總計	傳染病	發育及營養的病	皮膚及骨節病	及骨及關節病	血行病	神經系及五官病	呼吸器病	消化器病	泌尿及生殖器病	外變性死	中毒症	原因不詳	合計
東京	3009	2727	2727	2727	2727	2727	2727	2727	2727	2727	2727	2727	2727	3009
京都	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005	1005
大阪	823	823	823	823	823	823	823	823	823	823	823	823	823	823
神奈川	768	768	768	768	768	768	768	768	768	768	768	768	768	768
兵庫	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724
總計	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724

第八

死亡病類地方別

明治三十二年

地方名	男	女	傳染病	發育及營養的病	皮膚及筋病	骨及關節病	血行病	神經系及五官病	呼吸器病	消化器病	泌尿及生殖器病	外變性	中毒症	原因不詳	合計	呼吸器病
廣島	633	556	1,285	1,571	229	187	605	2,838	2,856	3,336	378	343	233	623	1,311	830
山口	383	340	1,390	1,590	233	106	510	2,036	2,850	1,993	197	305	48	61	991	891
和歌山	231	228	1,095	1,228	225	187	433	2,077	2,850	2,077	197	305	48	61	991	891
徳島	297	283	1,132	1,228	225	187	433	2,077	2,850	2,077	197	305	48	61	991	891
香川	565	475	1,040	1,132	225	187	433	2,077	2,850	2,077	197	305	48	61	991	891
愛媛	628	517	1,145	1,228	225	187	433	2,077	2,850	2,077	197	305	48	61	991	891
高知	556	475	1,031	1,132	225	187	433	2,077	2,850	2,077	197	305	48	61	991	891
福岡	1,332	1,132	2,464	2,264	440	374	814	3,648	4,012	3,648	374	517	81	200	4,467	4,012
大分	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
佐賀	283	228	1,132	1,228	225	187	433	2,077	2,850	2,077	197	305	48	61	2,850	2,850
熊本	880	771	1,651	1,848	300	243	543	2,436	2,850	2,436	243	305	48	61	2,850	2,850
宮崎	1,750	1,590	3,340	3,436	540	440	980	4,012	4,492	4,012	440	517	81	200	4,492	4,492
鹿兒島	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
沖繩	108	97	481	577	121	106	378	1,311	1,311	1,311	106	142	23	59	1,311	1,311

地方名	男	女	傳染病	發育及營養的病	皮膚及筋病	骨及關節病	血行病	神經系及五官病	呼吸器病	消化器病	泌尿及生殖器病	外變性	中毒症	原因不詳	合計	呼吸器病
長野	1,285	1,132	2,417	2,264	440	374	814	3,648	4,012	3,648	374	517	81	200	4,467	4,012
宮城	856	771	1,627	1,848	300	243	543	2,436	2,850	2,436	243	305	48	61	2,850	2,850
福島	702	613	1,315	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
岩手	1,445	1,228	2,673	2,850	440	374	814	3,648	4,012	3,648	374	517	81	200	4,467	4,012
青森	1,944	1,750	3,694	3,936	540	440	980	4,012	4,492	4,012	440	517	81	200	4,492	4,492
山形	2,067	1,848	3,915	4,012	540	440	980	4,012	4,492	4,012	440	517	81	200	4,492	4,492
秋田	2,180	1,944	4,124	4,219	540	440	980	4,012	4,492	4,012	440	517	81	200	4,492	4,492
石川	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
富山	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
鳥取	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
島根	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850
岡山	383	340	1,390	1,590	233	187	510	2,036	2,850	2,036	187	305	48	61	2,850	2,850

地方名	性傳染病		發育及營養的病		皮膚及筋病		骨及關節病		血行病		神經系及五臟病		呼吸器病		消化器病		泌尿及生殖器病		外變性死		中毒症		不詳原因		合計		呼吸器病ノ内	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
東京	1153	1199	3000	3922	0111	0133	101	575	541	412	071	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022
京都	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
大阪	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
神奈川	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
兵庫	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
長崎	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
新潟	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
埼玉	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
千葉	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
茨城	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
群馬	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
馬場	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
總計	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414

第九 各地方人口千ニ對スル死亡者病類別比例

明治三十二年

地方名	性傳染病		發育及營養的病		皮膚及筋病		骨及關節病		血行病		神經系及五臟病		呼吸器病		消化器病		泌尿及生殖器病		外變性死		中毒症		不詳原因		合計		呼吸器病ノ内	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
東京	1153	1199	3000	3922	0111	0133	101	575	541	412	071	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022	022
神奈川	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
兵庫	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
長崎	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414
總計	1199	1199	3922	3922	0133	0133	161	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414	414

呼吸器病ノ内外國人ニ係ル事實ハ左表ノ如ク

地方名	國名	男	女	合計
東京	英國	1	1	2
東京	美國	1	1	2
東京	法國	1	1	2
東京	德國	1	1	2
東京	其他	1	1	2
神奈川	英國	1	1	2
神奈川	美國	1	1	2
神奈川	法國	1	1	2
神奈川	德國	1	1	2
神奈川	其他	1	1	2
兵庫	英國	1	1	2
兵庫	美國	1	1	2
兵庫	法國	1	1	2
兵庫	德國	1	1	2
兵庫	其他	1	1	2
長崎	英國	1	1	2
長崎	美國	1	1	2
長崎	法國	1	1	2
長崎	德國	1	1	2
長崎	其他	1	1	2
總計	英國	1	1	2
總計	美國	1	1	2
總計	法國	1	1	2
總計	德國	1	1	2
總計	其他	1	1	2

各地方人口千ニ對スル死亡者病類別比例

九十二

總計	北海	沖繩	鹿兒島	宮崎	熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛	香川	徳島	和歌山	山形	廣島	岡山	島根	鳥取
一五五	〇七八	〇四六	〇六九	〇七五	一六八	〇八五	〇八四	一七四	一四三	一七	一五〇	〇八七	〇七七	〇七五	〇八三	〇八五	一三二	一三三
三三三	一三五	二二九	一六九	二一〇	二〇九	二七六	四〇〇	二九六	四六三	二九六	二四三	四三三	三三六	二九六	三〇一	三三三	四三四	四〇四
〇三〇	〇一八	〇六九	〇一〇	〇八三	〇三二	〇四〇	〇三三	〇〇六	〇一五	〇三三	〇三三	〇二二	〇三三	〇二六	〇三二	〇六四	〇三九	〇四四
〇三三	〇三三	〇四九	〇〇五	〇六八	〇二四	〇三三	〇一七	〇〇八	〇三三	〇一七	〇一一	〇二二	〇一九	〇一九	〇二六	〇六六	〇三三	〇三三
一・一一	〇四七	一・一五	〇六九	一・五三	〇八〇	〇九四	〇八二	〇二〇	一・一四	〇八二	一・三六	〇八四	一・二六	一・〇五	〇八八	〇九六	〇六九	〇六九
四・三五	一・八六	二・八九	四・六三	四・一七	三・四九	三・三九	四・七〇	三・八九	四・三九	三・四五	四・二〇	三・四四	三・五〇	三・九四	三・八〇	三・三三	三・九五	二・九〇
四・一五	一・八六	三・九三	三・八〇	三・九〇	四・一〇	四・二五	三・七三	四・五五	四・五三	三・七三	四・〇一	四・五五	三・七八	四・〇一	三・九八	三・八六	三・七〇	二・六四
四・三六	一・三八	四・〇五	三・五〇	四・四三	四・二二	四・五七	三・八七	四・五五	四・七一	三・八四	六・〇二	四・七六	四・九七	三・七五	四・三三	四・五八	三・七四	四・〇〇
〇七九	〇三五	〇八九	〇八五	〇八〇	〇七六	〇九二	〇七七	〇七六	〇七〇	〇八一	〇六八	〇七四	〇九七	〇七〇	〇七〇	一・三五	〇八四	〇六九
〇五三	〇四八	〇二二	〇三五	〇三六	〇三五	〇四八	〇四五	〇六〇	〇六八	一・〇二	〇六八	〇五四	〇五四	〇四三	〇六一	〇五四	〇四四	〇四四
〇〇三	〇〇三	〇〇〇	〇〇一	〇〇四	〇〇六	〇〇〇	〇〇一	〇〇〇	〇〇〇	〇〇一	〇〇一	〇〇一	〇〇一	〇〇二	〇〇二	〇〇一	〇〇一	〇〇一
〇三〇	〇二二	二・五二	〇一五	〇一八	〇一八	〇一四	〇二二	〇三三	〇〇一	〇〇三	〇〇一	〇〇一	〇二五	—	〇〇九	〇四一	〇〇〇	〇〇七
二〇・八二	九・一六	一九・五八	一・六五	一九・七〇	一八・七七	一八・九六	一九・七一	二二・四九	二二・四九	一八・一七	二一・五七	二〇・五四	二〇・〇三	一八・〇九	一八・六五	二二・三三	一九・〇〇	一七・五〇
一七・〇	〇六二	〇九一	〇七一	〇七九	一・一三	〇九五	一・七三	二・九九	一・九四	一・六八	一・九一	二・四四	一・四六	一・九三	一・一九	一・〇五	一・六八	〇九四

地方名	性傳染病	發育及營養的病	皮膚及筋病	骨及關節病	血行病	神經系及五官病	呼吸器病	消化器病	泌尿及生殖器病	外變性死	中毒症	原因不詳	合計	呼吸器病
富山	〇七五	一・六七	〇四四	〇三三	一・一三	七・二〇	四・三三	五・三四	〇六八	〇四四	〇〇五	〇〇四	二・八七	〇七四
石川	一・一〇	三・三三	〇一五	〇一〇	〇七〇	六・四八	四・三三	五・七〇	〇六二	〇四一	〇〇三	〇一〇	三・三三	二・三三
福井	一・〇〇	二・七四	〇三三	〇二五	〇八六	四・一七	四・七四	五・七五	〇六九	〇五三	—	〇一九	二・三三	一・五〇
秋田	一・五四	三・八五	〇五四	〇四〇	一・五八	四・六六	二・九四	四・二二	〇九〇	〇四四	〇一六	〇二四	二・四六	〇八二
山形	一・三五	三・三三	〇三七	〇三〇	一・二六	三・五五	五・〇七	六・三四	〇七八	〇六五	〇〇八	〇一七	三・五五	一・二四
青森	六・九五	三・五三	〇三三	〇三〇	〇七九	五・〇七	四・〇〇	四・五四	〇七五	〇五三	〇〇一	〇一三	二・六九	一・〇八
岩手	五・八八	三・八五	〇六〇	〇六〇	一・五〇	四・六二	三・九〇	五・〇四	一・二三	〇六一	〇〇一	〇四六	二・八〇	〇六五
福島	二・六八	四・五三	〇一五	〇一五	一・〇〇	四・二二	三・八五	三・九一	〇七四	〇六三	〇〇三	〇一〇	三・〇一	一・三三
宮城	一・八五	三・五〇	〇二八	〇二八	一・〇七	四・三三	四・〇一	三・八二	〇七四	〇六三	〇〇七	〇一九	二・〇三	〇六四
長野	一・九九	二・五二	〇四〇	〇二七	一・二六	四・五六	四・二八	四・〇四	〇八四	〇五七	〇〇一	〇〇八	二・〇七	〇五八
岐阜	〇九五	三・七四	〇二五	〇二五	〇六四	四・一八	四・六六	四・七四	〇六五	〇四九	〇〇一	〇一九	二・〇六	二・一四
滋賀	〇七六	四・四五	〇五八	〇二五	〇九三	四・一一	四・二二	五・三七	〇七〇	〇四八	—	〇〇四	二・二七	一・五五
山梨	二・七九	三・一九	〇一九	〇二七	一・〇八	四・八五	四・四九	五・六八	〇八三	〇五五	〇〇一	〇〇八	三・三三	二・二二
靜岡	一・七三	三・一九	〇二七	〇一〇	一・〇八	四・五九	三・七三	三・四六	〇七八	〇六二	〇〇一	〇三二	一九・九三	一・八五
愛知	〇九二	四・四四	〇二二	〇一〇	〇八二	四・二四	四・一八	三・四四	〇六二	〇三八	〇〇一	〇一六	一九・五〇	一・三九
三重	〇八四	四・四一	〇一八	〇〇九	〇九二	三・九一	四・四二	四・九四	〇七一	〇四六	〇〇一	〇一四	二二・五三	二・一九
奈良	〇六〇	三・八四	〇六一	〇三三	一・六一	四・一〇	三・六一	四・九〇	一・〇八	〇四五	〇〇二	〇三六	二二・〇〇	一・三〇
和歌山	一・〇八	二・一六	〇五三	〇五三	一・五三	四・二二	三・七九	三・七八	〇九六	〇六四	〇〇八	〇一八	一九・三八	〇九二
徳島	一・〇八	二・一六	〇五三	〇五三	一・五三	四・二二	三・七九	三・七八	〇九六	〇六四	〇〇八	〇一八	一九・三八	〇九二

九十

前表掲記ノ外國人ニ係ル分ハ之ヲ除キ比例ス

第十 在監人死亡病類

病名	在監人死亡病類			
	囚人懲治人	刑事被告人	別房留置人	乳兒合計
傳染性病	八	一	一	一〇
發育及營養的病	九	一	一	一一
皮膚及筋病	二	一	一	四
骨及關節病	二	一	一	四
血行器病	二	一	一	四
神經系及五官病	二	一	一	四
呼吸器病	二	一	一	四
消化器病	二	一	一	四
泌尿及生殖器病	二	一	一	四
外襲性變症	二	一	一	四
中毒症	二	一	一	四
合計	一〇〇	一〇〇	一〇〇	三〇〇

第十一 在監人死亡病類地方別

地方	人口千分比例		合計
	男	女	
東京	七	二	九
大阪	五	一	六
京都	三	一	四
神奈川	二	一	三
兵庫	二	一	三
長崎	二	一	三
新潟	二	一	三
埼玉	二	一	三
千葉	二	一	三
茨城	二	一	三
群馬	二	一	三
栃木	二	一	三
合計	二九	一〇	三九

在監人死亡病類 在監人死亡病類地方別

病名種別	第十三 累年傳染病患者及死亡										
	明治廿三年	同廿四年	同廿五年	同廿六年	同廿七年	同廿八年	同廿九年	同三十年	同三十一年	同三十二年	平均
虎列刺	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
赤痢	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
腸室扶私	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
痘瘡	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
發疹察扶私	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
猩紅熱	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
寶布控利亞	四六〇九	一七〇二	一六八三	一六八三	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇	一五五〇
總計	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二	一七〇二

地方及集治監名	第十四 累年傳染病患者及死亡											
	北海道	三宮	東海	沖繩	鹿兒島	宮崎	熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛
傳染病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
發育及營養的病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
皮膚及筋病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
骨及關節病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
血行病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
神經系及五臟病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
呼吸器病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
消化器病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
泌尿及生殖器病	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
外傷性	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
中毒症	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
原因不詳	〇・五八	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二	〇・七二
合計	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一	一〇・一一

八種傳染病患者及死亡地方別

郡	馬	木	良	重	知	岡	梨	賀	阜	野	城	島	手	森	形	田	井	川	山	取
一	八	二	四	二五	三	九	五	二〇	二九	三	三	七	一六	二六	五	九	二	八	一	一
七	二	四	一六	三	五	一〇	一〇	二二	三	三	三	四	七	二七	三	六	三	七	二	二
二四七	三五九	一〇三六	八〇二	一一一四	一一一四	一六三三六	一四三三三	九六六一	四一〇二	五二二七	一四三八	三三四二	二四二	二〇六	二九六	一一三	二八七	三〇九四	七〇二	二八六
七	一七六	三三三	二七一	二二二	二二二	二七九〇	三二五九	一七六一	九四三	一三三三	一〇九七	一三三三	一三三三	八三五	一六九	二四六	一〇八	二四七	八六〇	一七四
二四七	一〇八	三三九	一四一	七四九	一八三	一〇〇〇	八三五	一三三三	一三五四	一〇九七	一〇九七	一三三三	一三三三	二四三	二四三	二四三	二四三	二四三	二四三	二四三
三九	四七	九六	四〇	一七四	二六二	二四六	一六九	三三九	二五八	二五九	二五九	二五九	二五九	一〇七	二〇七	二〇七	二〇七	二〇七	二〇七	二〇七
一	四	七	八	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
九	九	二五二	一八二	九三五	七七〇	八六五	三六八	六〇六	八七一	五九八	五二二	一九四	二六七	八五一	九五三	五三六	三三三	五二〇	六二六	二三四
三九	三〇	九三	七八	二八七	一九七	二〇〇	二二九	一八三	二〇三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
五九四	五六七	一六三三	一一三〇	三〇〇五	三三三一	一八八九五	一五三三八	一一五二二	六三三八	六八三三	一七二八	二四一九	六四三	三九二九	三三三	一三六〇	四八三	三二四九	四八八	一一〇
一五六	二六〇	五三三	三九三	七三三	六九〇	三、四一八	三五八四	二、一八三	一、四二二	一、七二八	六三三	一六八	九四七	九三八	七二	一六五	七二五	七二五	七二五	七二五

地方名	赤痢		腸窒扶私		痘瘡		發疹瘰扶私		猩紅熱		實布控利亞		ベスト		合計
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	
東京	三三	三三	二二	二二	一〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	一一〇
大阪	三六	三六	二八	二八	一八	一八	一	一	一	一	一	一	一	一	一一〇
京都	二七	二七	二二	二二	一〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	一一〇
神戶	二九	二九	二二	二二	一〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	一一〇
兵庫	四九	四九	三三	三三	一八	一八	一	一	一	一	一	一	一	一	一一〇
新崎	一七	一七	一八	一八	一〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	一一〇
長崎	三三	三三	二二	二二	一〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	一一〇
新潟	一五	一五	一六	一六	一〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	一一〇
千城	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一一〇
茨城	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一一〇
合計	二六三	二六三	二〇二	二〇二	一〇〇	一〇〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	一一〇

第十四

八種傳染病患者及死亡地方別

明治三十二年

病名種別	明治廿三年	同廿四年	同廿五年	同廿六年	同廿七年	同廿八年	同廿九年	同三十年	同三十一年	同三十二年	合計
赤痢	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三	二、七三三
腸窒扶私	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四	五七四
痘瘡	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四	一、六五四
發疹瘰扶私	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
猩紅熱	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一	二、二九一
實布控利亞	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
ベスト	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
合計	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇

地方名	虎列刺		赤痢		腸窒扶私		痘		瘡		發疹瘰扶私		猩紅熱		實布埤利亞		ペスト		合計	
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡		
島根	14	11	603	118	73	179	-	-	-	-	-	-	-	-	218	54	-	-	1,412	364
岡山	40	33	1,139	364	40	128	-	-	-	-	-	-	-	-	226	78	-	-	1,878	591
廣島	50	33	861	244	75	169	-	-	-	-	-	-	-	-	167	75	-	-	1,834	513
山口	33	14	555	331	77	169	-	-	-	-	-	-	-	-	90	75	-	-	1,140	305
徳島	26	10	359	243	85	165	-	-	-	-	-	-	-	-	98	90	-	-	960	257
和歌山	26	10	359	243	85	165	-	-	-	-	-	-	-	-	98	90	-	-	960	257
香川	33	8	539	311	61	128	-	-	-	-	-	-	-	-	112	54	-	-	727	190
愛媛	33	8	539	311	61	128	-	-	-	-	-	-	-	-	112	54	-	-	727	190
高知	26	16	583	263	197	309	-	-	-	-	-	-	-	-	144	65	-	-	1,150	284
福岡	65	43	757	1,041	1,196	335	-	-	-	-	-	-	-	-	255	65	-	-	2,985	738
大分	33	13	692	1,041	318	86	-	-	-	-	-	-	-	-	276	99	-	-	1,309	347
佐賀	14	10	177	40	158	46	-	-	-	-	-	-	-	-	78	78	-	-	647	174
熊本	16	13	1,542	284	474	118	-	-	-	-	-	-	-	-	361	141	-	-	2,474	560
宮崎	13	13	802	116	216	33	-	-	-	-	-	-	-	-	89	89	-	-	1,073	209
鹿児島	13	12	1,195	226	72	121	-	-	-	-	-	-	-	-	163	89	-	-	1,544	335
沖縄	8	5	243	38	38	7	-	-	-	-	-	-	-	-	78	1	-	-	293	56
北海道	-	-	307	60	67	179	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1	-	-	1,115	470
總計	829	487	10,873	6,452	1,125	2,452	-	-	-	-	-	-	-	-	2,033	667	-	-	15,966	3,778

本表赤痢病患者中東京ニ於テ外國人ノ該病ニ罹リシモノヲ合記セリ其人
員及國名男女左ノ如シ

米 國 人	1	1	1	2
蘭 國 人	1	1	1	2
獨 國 人	2	1	1	4
計	4	3	3	10

本表ト内務省第十五統計報告ト患者ニ於テ腸窒扶私三「ベスト」ノ相違ア
ルハ其印刷後誤認ヲ發見セシニヨル月別表亦同シ

第十五

八種傳染病死亡者ノ人口及患者比例地方別

明治三十二年

地方名	虎列刺		赤痢		腸窒扶私		痘		瘡		發疹瘰扶私		猩紅熱		實布埤利亞		ペスト		合計	
	人口	患者	人口	患者	人口	患者	人口	患者	人口	患者	人口	患者	人口	患者	人口	患者	人口	患者		
東京	1,236,711	3,002	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	1,236,711	2,643	7,022	25,822
京都	1,075,000	2,940	1,075,000	2,500	1,075,000	1,911	1,075,000	2,816	1,075,000	2,556	1,075,000	2,816	1,075,000	2,556	1,075,000	2,816	1,075,000	2,556	6,821	26,177
大阪	1,027,778	2,978	1,027,778	2,527	1,027,778	1,553	1,027,778	2,816	1,027,778	2,556	1,027,778	2,816	1,027,778	2,556	1,027,778	2,816	1,027,778	2,556	7,022	25,822
神奈川	1,027,778	2,978	1,027,778	2,527	1,027,778	1,553	1,027,778	2,816	1,027,778	2,556	1,027,778	2,816	1,027,778	2,556	1,027,778	2,816	1,027,778	2,556	7,022	25,822
兵庫	673,355	1,866	673,355	2,434	673,355	2,816	673,355	2,556	673,355	2,816	673,355	2,816	673,355	2,816	673,355	2,816	673,355	2,816	4,640	29,774
長崎	411,118	2,133	411,118	2,266	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	4,640	29,774
新潟	411,118	1,814	411,118	2,250	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	411,118	2,556	4,640	29,774

八種傳染病死亡者ノ人口及患者比例地方別

八種傳染病死亡者ノ人口及患者比例地方別

地方	虎列刺	赤痢	腸壁扶私	痘瘡	發疹瘰扶私	猩紅熱	實布控利亞	ペスト	合計
秋田	0.11	64.00	2.99	0.17	0.17	3.33	3.71	0.00	93.50
福島	0.07	100.00	4.47	0.00	0.00	1.19	4.28	0.00	114.84
石川	0.03	0.00	4.54	0.00	0.00	1.28	3.69	0.00	7.16
富山	0.09	87.50	1.90	0.00	0.00	0.95	3.97	0.00	38.00
島根	0.17	87.71	1.67	0.01	0.00	0.77	4.21	0.00	51.67
岡山	0.19	52.50	3.30	0.00	0.00	0.71	3.61	0.00	53.50
廣島	0.15	44.00	1.71	0.01	0.00	0.94	3.87	0.00	31.81
山口	0.15	43.75	1.71	0.01	0.00	0.94	3.87	0.00	31.81
和歌山	0.15	43.75	1.71	0.01	0.00	0.94	3.87	0.00	31.81
徳島	0.12	66.67	2.27	0.00	0.00	0.81	4.21	0.00	33.64
香川	0.19	61.90	2.91	0.00	0.00	1.56	4.27	0.00	54.90
愛媛	0.16	61.54	1.33	0.00	0.00	1.48	4.50	0.00	33.61
高知	0.18	68.75	2.92	0.00	0.00	1.07	4.29	0.00	46.66
福岡	0.31	66.15	0.74	0.00	0.00	1.82	3.92	0.00	52.66
大分	0.16	59.09	1.81	0.00	0.00	1.10	3.58	0.00	43.33
佐賀	0.16	71.43	0.65	0.00	0.00	1.27	2.66	0.00	26.89
熊本	0.11	81.25	2.51	0.00	0.00	1.24	3.90	0.00	49.91
宮崎	0.11	81.25	2.51	0.00	0.00	1.24	3.90	0.00	49.91
鹿児島	0.11	81.25	2.51	0.00	0.00	1.24	3.90	0.00	49.91

地方	虎列刺	赤痢	腸壁扶私	痘瘡	發疹瘰扶私	猩紅熱	實布控利亞	ペスト	合計
埼玉	0.10	73.33	4.81	0.00	0.00	1.73	4.88	0.00	80.00
千葉	0.00	0.00	3.73	0.00	0.00	1.04	4.81	0.00	60.00
茨城	0.00	0.00	4.05	0.00	0.00	1.00	4.33	0.00	60.99
群馬	0.00	0.00	4.85	0.00	0.00	2.97	3.38	0.00	81.10
栃木	0.11	66.67	3.55	0.00	0.00	2.26	3.56	0.00	81.10
三重	0.03	60.00	1.00	0.00	0.00	1.64	3.74	0.00	33.50
愛知	0.14	65.38	1.31	0.00	0.00	1.49	2.55	0.00	49.97
静岡	0.14	65.38	1.31	0.00	0.00	1.49	2.55	0.00	49.97
山梨	0.04	57.14	0.89	0.00	0.00	0.66	2.66	0.00	26.05
滋賀	0.03	100.00	3.95	0.00	0.00	1.45	2.66	0.00	60.00
岐阜	0.03	100.00	3.95	0.00	0.00	1.45	2.66	0.00	60.00
長野	0.03	100.00	3.95	0.00	0.00	1.45	2.66	0.00	60.00
宮城	0.05	44.44	1.11	0.00	0.00	0.89	3.80	0.00	31.29
福島	0.09	52.50	1.67	0.00	0.00	0.77	4.21	0.00	53.50
岩手	0.08	55.56	1.78	0.00	0.00	0.95	3.97	0.00	38.00
青森	0.04	100.00	2.69	0.00	0.00	1.19	4.28	0.00	114.84
山形	0.04	100.00	2.69	0.00	0.00	1.19	4.28	0.00	114.84

二 十 五 年	二 十 六 年	二 十 七 年	二 十 八 年	二 十 九 年	三 十 年	三 十 一 年	總 計	沖 繩	鹿 兒 島	熊 本	佐 賀	大 分	福 岡
〃	〃	〃	〃	〃	〃	死忠	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四 五	一	〃	一 二	三 三	六 五	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一	〃	〃	二 三	四 八	二	一 二	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一	二	三	三 〇	二 七	〃	一 一	二	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	一	〃	一 七	一 五	一 三	一	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五 八	一 二	三 〇	三 九	四 五	三	五 三	四 二	〃	〃	〃	〃	〃	〃
三 三	三 〇	五 九	一 七	五 三	三 八	一 五	五	〃	五 五	一	〃	〃	五 七
一 八	一 〇	一 〇	五 六	三 〇	一 〇	一 三	一	〃	一 二	五 六	四 四	三 五	五 九
一 四	二 八	一 三	七 四	三 三	三 三	一 九	二	〃	四 六	一 一	二 四	六 八	四 七
一 〇	一 六	七 三	三 〇	一 〇	九 五	一 八	四	〃	〃	〃	〃	三 四	五 八
二 三	三 〇	一 七	四 五	一 七	三 三	三 〇	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四 八	二 五	二 〇	六 三	九 九	五 九	七 〇	五	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一	〃	一 七	三 三	二 六	〃	〃	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四 九	八 七	三 六	五 四	四 〇	一 四	六 五	四	五 八	二 三	三 六	一 〇	三 三	四 六

高 知	愛 媛	香 川	德 島	和 歌 山	山 口	廣 島	岡 山	鳥 取	島 根	富 山	石 川	福 井	地 方 別
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	別死忠
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	二 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	四 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	五 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	六 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	七 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	八 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	九 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	十 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	十 一 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	十 二 月
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	合 計
二 六	六 六	三 二	八 三	一 〇	二 三	三 五	二 〇	二 四	一	七 八	二 二	四 四	

赤痢病患者及死亡地方月別

總計	北	沖	鹿	宮	熊	佐	大	福	高	愛	香	德	和
	海	繩	島	崎	本	賀	分	岡	知	媛	川	島	歌
〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃
一五〇	〃	二八	七五	二三	一三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五八〇	〃	〃	一八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一〇〇	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二〇〇	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二四七	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一八七〇	〃	五	四	三九	〇四	〇〇	一	八	六	〇	一八	一四	二
二五〇	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五八八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一九一三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
三六八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二七五七六	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
六〇三九	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
三〇二一〇	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
六七四〇	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二一七三三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四九五一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
三八七七	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一五四九	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
七四六	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四六九	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一〇八七三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二二七六四	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

地方別	山	廣	岡	島	鳥	富	石	福	秋	山	青	岩	福
	口	島	山	根	取	山	川	井	田	形	森	手	島
別死患	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃
一月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
三月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
六月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
七月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
八月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
九月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
十月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
十一月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
十二月	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
合計	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

前表ノ内東京府ニ於ケル外國人患者表 腸窒扶私病患者及死亡地方月別 百十七

東 京 府	大 阪 府	神 奈 川 縣	兵 庫 市	長 崎 縣	新 潟 縣	埼 玉 縣	千 葉 縣	地 方 別	計	獨 蘭 國	
										男	女
106	200	217	37	52	18	28	24	1月	106	0	0
87	18	28	0	5	3	3	3	2月	87	0	0
20	21	28	0	5	3	3	3	3月	20	0	0
26	21	28	0	5	3	3	3	4月	26	0	0
30	21	28	0	5	3	3	3	5月	30	0	0
27	21	28	0	5	3	3	3	6月	27	0	0
18	21	28	0	5	3	3	3	7月	18	0	0
20	21	28	0	5	3	3	3	8月	20	0	0
20	21	28	0	5	3	3	3	9月	20	0	0
24	21	28	0	5	3	3	3	10月	24	0	0
33	21	28	0	5	3	3	3	11月	33	0	0
40	21	28	0	5	3	3	3	12月	40	0	0
157	200	217	37	52	18	28	24	合計	157	0	0

第十八 腸窒扶私病患者及死亡地方月別 明治三十二年

年 次	別死患	平 均	前表ノ内東京府ニ於ケル外國人患者表											
			米 國		獨 蘭 國		日 本 國		他 國		計		別死患	
三十一年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三十年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十九年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十八年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十七年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十六年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十五年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十四年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
二十三年	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
平均	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	127	180	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

德島	和歌山	山形	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形	青森	岩手
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
1	40	46	47	34	47	24	47	36	17	24	25	26	20
1	19	35	69	65	63	1	35	14	63	69	20	27	22
3	14	42	45	43	40	1	17	1	28	28	38	62	2
17	14	5	8	62	53	1	53	15	69	0	66	75	1
12	50	16	26	30	20	3	65	58	33	98	85	54	38
1	75	66	29	33	73	33	0	13	48	85	33	87	27
7	10	65	32	10	15	8	49	17	46	16	20	94	34
44	58	30	33	28	37	7	35	18	4	7	20	10	26
14	25	58	20	29	21	60	14	20	62	39	30	37	27
38	50	8	27	27	20	8	54	62	13	33	16	37	10
24	74	33	19	16	27	7	31	66	98	27	24	24	22
3	46	64	66	33	37	3	16	70	24	17	27	29	44
61	85	77	31	75	48	17	39	0	14	74	10	83	1

福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	群馬	茨城	地方別
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	死忠
19	23	15	79	39	24	42	43	64	15	19	26	63	一月
26	25	0	50	30	55	24	39	56	13	16	77	63	二月
20	58	63	42	25	29	65	55	32	23	27	29	10	三月
36	78	24	53	27	16	57	27	84	3	9	9	37	四月
17	18	19	41	67	38	40	22	66	11	26	43	52	五月
19	19	70	36	18	69	96	35	65	40	38	0	25	六月
20	24	25	8	5	3	19	38	15	7	23	13	64	七月
23	28	30	26	15	5	23	7	20	7	20	3	28	八月
26	28	49	36	7	7	27	50	33	49	37	27	28	九月
27	33	38	0	26	2	27	20	23	42	21	33	29	十月
27	33	38	0	26	2	27	20	23	42	21	33	29	十一月
19	38	30	9	8	2	9	9	22	6	7	2	20	十二月
23	28	30	9	8	2	9	9	22	6	7	2	20	合計

地方別	別死患	第二十		
		平均	二十三年	二十四年
東京	死患	二三八九	六	三六五六
大阪	死患	三〇三七	三〇	五九六五
神奈川	死患	二八八〇	四二八	五九九六
兵庫	死患	一九〇〇	三三	五九五九
愛知	死患	四九八	三三	一〇三三
岐阜	死患	三三三	七〇	三〇三四
地方別	別死患	七六七	三六	一八三五
一月	死患	二三八九	六	三六五六
二月	死患	三〇三七	三〇	五九六五
三月	死患	二八八〇	四二八	五九九六
四月	死患	一九〇〇	三三	五九五九
五月	死患	四九八	三三	一〇三三
六月	死患	三三三	七〇	三〇三四
七月	死患	七六七	三六	一八三五
八月	死患	二〇七	二二	八三一
九月	死患	一七五	一八	二〇三
十月	死患	四三二	三二	三九五
十一月	死患	三〇〇	四	一〇三三
十二月	死患	五九〇	三三	一七九〇
合計	死患	一四八九〇	二九六	三三、七九九

第二十

發疹室扶私病患者及死亡地方月別

明治三十二年

地方別	別死患	地方別													
		北	沖	熊	佐	大	福	總	計	北	沖	熊	佐	大	福
一月	死患	一六〇	一三					一六〇	一三						
二月	死患	一六四	一五					一六四	一五						
三月	死患	三九〇	四八					三九〇	四八						
四月	死患	一八五	六八					一八五	六八						
五月	死患	一七七	三九					一七七	三九						
六月	死患	二二五	一					二二五	一						
七月	死患	七〇	二					七〇	二						
八月	死患	六五						六五							
九月	死患	二二						二二							
十月	死患	一六						一六							
十一月	死患	三二						三二							
十二月	死患	九四						九四							
合計	死患	二、四一五	一七					二、四一五	一七						

地方別	第二十一		平均	二十三年	二十四年	二十五年	二十六年	二十七年	二十八年
	東	京							
東京	一	三	二	三	九	二	三	二	一
京都	一	一	一	一	一	一	一	一	一
大阪	一	一	一	一	一	一	一	一	一
神奈川	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	一	三	二	三	九	二	三	二	一

地方別	總計	北	鹿	香	和	廣	島	富	秋	山	死患
二十九年	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三十年	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
三十一年	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
合計	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

東 京	大 阪	神 奈 川	兵 庫	長 崎	新 潟	埼 玉	地 方 別	第二十二		總 計
								三 十 一 年	三 十 年	
死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	別死患	別死患	死患	
一六八	一六〇	一七三	一八四	二八七	二二五	二七三	一月	一六	一九	
三九	一六七	一九八	二四	二八二	一〇三	一九一	二月	一六	一四	
四九	二〇七	二二〇	二二四	一八四	一四〇	一四二	三月	三	八	
二八	一八八	二一九	二二五	一六四	一四七	二六	四月	七	七	
九三	一六五	一八〇	二四	一五五	一七六	二六	五月	一八	六	
二八三	四九	四三	五七	一三八	一四〇	九二	六月	九	五	
六三	三三	四三	五四	二六	二七	一九	七月	五	五	
二四〇	七三	四一	九四	一三九	一〇三	八八	八月	一	一六	
一〇〇	三三	二七	七三	二八	二二	二五	九月	三	二	
一九九	一六六	一四七	二二	一六九	一八一	二五〇	十月	一九	二	
三三六	二七二	一九八	一六八	三九七	二八五	二六六	十一月	二五	二四	
一四五	一六〇	一三九	二二	一八七	一七二	二九九	十二月	二	九	
一九一	三三	七五	一〇	二五五	一六七	四四九	合計	七四	八六	

實布瑤利亞病患者及死亡地方月別

明治三十二年

兵 庫	埼 玉	奈 良	滋 賀	岐 阜	秋 田	福 井	島 根	岡 山	廣 島	香 川	愛 媛	熊 本	地 方 別	第三十一年	
														三 十 一 年	三 十 年
死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	別死患	別死患	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	三月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	四月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	五月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	六月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	七月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	八月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	九月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	十月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	十一月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	十二月	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合計	一	

寶布埴利亞病患者及死亡地方月別

和歌	山口	山島	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形	青森	岩手	福島
〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃
一四四	一三四	八六	二二六	六七	二五	三五	一八〇	七七	三〇三	二八	九三	三〇九	一三三	三二〇
二四四	一三六	六四	一七五	三八	二六	三七	九三	三五	二八五	一六	五三	二八四	〇二八	一五九
一七三	五三	七〇	九六	四六	四二	五二	一五〇	三三	二九	一九	九二	一九二	八三四	一五八
六八	三〇	八七	四五	一九	三〇	二二	八三	八六	一九七	一四	七	三三〇	二二三	一五九
二二〇	九二	〇二	〇二	四九	三五	二六	四九	六三	一七四	八	四	二七五	二二三	〇三七
三一	一八	六三	三五	五八	四	四五	四二	四九	九四	〇三七	九五	九七	三八	一三九
五三	三〇	七三	二四	四七	五五	一四	四七	一五	〇三四	〇三	九九	七八	二六	二六
四二	四七	一六	二五	三八	一四	一一	二二	四〇	六〇	五三	六三	四六	八三	八三
二七	三四	六〇	一七	四九	三七	二一	六五	四〇	一八	五三	一六六	八六	六二	一八六
七七	九三	四二	一七	六〇	三四	二四	八六	三〇	三〇七	二九	七五	〇三三	二六	二六
七七	〇五	八五	二二	四八	七五	二	六七	三六	一四三	二八	一九〇	二四一	〇七三	〇七三
一〇三	二三	四八	一四	〇九	六一	五三	九〇	一九	四〇八	二八	二八	三三七	三三	一九九
二八八	九〇	七五	二六	五八	三九	三〇	九三	七八	二八七	一九七	〇〇	八六五	三二八	一八三

百三十一

宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	靜岡	愛知	三重	奈良	栃木	群馬	茨城	千葉	地方別
〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	〃〃	別死患
一九三	三五八	一九八	九四	二〇六	五三一	二〇三	一九九	八二九	三〇七	三〇八	一九三	一八三	
一七四	二五八	一四四	四二	一七六	二八四	二九二	一五三	七九	一九三	三五九	二二三	一四四	
一五〇	三三七	一四八	八三	一〇三	一八六	二六三	一九九	五六	一六四	二五六	八四	一五三	
一七四	二五六	一九八	五六	九二	一六九	二九〇	三八	八四	七九	二四〇	九九	八四	
一五三	二三七	七三	三二	七二	八五	一三七	七八	六三	一八三	一六一	五五	九八	
六六	三二九	六一	二八	三〇	二五七	三六	四三	八五	九九	〇〇	四六	二二	
六三	五八	九五	二	五二	九〇	一四五	九三	二六	八五	五四	六四	八一	
九五	二八	三二	一五	三六	五〇	一〇七	七六	七一	七五	九〇	四九	八四	
二八三	一五八	九五	六	四〇	五三	八三	八六	八二	六四	四五	六〇	三六	
二九八	二四四	九六	二六	七九	二五〇	二〇八	一〇六	七一	一七五	三二七	五六	二五	
一〇四	二九六	〇九	三三	二二	一〇七	一四〇	一六五	一〇〇	二五八	三〇七	一三七	一八一	
四二	二八	一五	七八	六二	三三	二七〇	二五七	一〇六	二三四	三〇六	三〇七	一四六	
二八七	二五八	一三三	四四	一〇	二六七	二八九	一三六	八六	一八〇	三二四	二〇七	二六七	

百三十

累年在監人傳染病患者及死亡 在監人傳染病患者及死亡

地方名	赤痢		腸室扶私		痘瘡		赤痢		總計
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	
東京	二五	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	六二九
兵庫	一	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
茨城	二	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
合計	二八	一四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一三〇〇

百三十五

病名	赤痢		腸室扶私		痘瘡		赤痢		總計
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	
兵庫	二五	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	六二九
長崎	一	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
靜岡	二	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
廣島	一	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
和歌山	二	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
福岡	一	七	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	三三八
合計	二八	一四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一七二四	一三〇〇

第二十四

累年在監人傳染病患者及死亡

自明治三十三年至同治三十三年

病名	明治三十三年	明治三十四年	明治三十五年	明治三十六年	明治三十七年	明治三十八年	明治三十九年	明治三十年	明治卅一年	明治卅二年	平均
赤痢	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八
腸室扶私	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八
痘瘡	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八
赤痢	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八
總計	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二

百三十四

衛生試験所検査手数料

明治三十二年

品種	元		高		支拂		差引翌年 へ越高
	受入	前年ヨリ繰越	計	瓶詰	貯藏及瓶詰減	計	
東	四、七四三、七〇		八、五七一、三〇		七〇七、七〇		一九八、七三八〇
京	一〇、四七〇、〇〇		一、一五二、五〇〇		九七一、九〇〇		三、一七〇、四〇〇
横	五、三二一、七〇		九、七三三、八一〇		八〇四、三六〇		二、一九八、七七八〇
濱							
大							
阪							
合	二一、五三六、四〇		二一、五三六、四〇		二、一七〇、九六〇		一九、三六五、四四〇

第三十一 藥用阿片調製ニ關スル諸表(其一) 明治三十二年

品種	元		高		支拂		差引翌年 へ越高
	受入	前年ヨリ繰越	計	瓶詰	貯藏及瓶詰減	計	
内國産	六、九三三、五	二、〇〇四、六	一、八九一、八				一、八九一、八
外國産	一五、九九九、九	五、〇〇〇	一、六二八、五七				二、三三三、五
合計	二一、九九九、九	七、〇三三、五	一、八一二、三				二、二二五、三

(其二) 粉末調製

品種	元		高		支拂		差引翌年 へ越高
	受入	前年ヨリ繰越	計	瓶詰	貯藏及瓶詰減	計	
内國産	一、六〇五、一九	一、五五〇、〇	一、七六〇、九				一、七六〇、九
外國産	一、六〇五、一九	一、五五〇、〇	一、七六〇、九				一、七六〇、九
合計	三、二一〇、三	三、一〇〇、〇	三、五二一、八				三、五二一、八

(其三) 瓶詰

品種	元		高		支拂		差引翌年 へ越高
	受入	前年ヨリ繰越	計	瓶詰	貯藏及瓶詰減	計	
一匁入瓶	一、八三〇		七、五二九		一、九三、六〇〇		四、四七、八〇
十匁入瓶	三二		四、八九		八三〇		三〇
五十匁入瓶			八〇		八〇		七二
合計	一、八六二		七、五八九		一、九四、五〇〇		四、四八、二

(其四) 瓶數及其種類

種類	元		高		支拂		差引翌年 へ越高
	受入	前年ヨリ繰越	計	瓶詰	貯藏及瓶詰減	計	
一匁入瓶	一、八三〇		七、五二九		一、九三、六〇〇		四、四七、八〇
十匁入瓶	三二		四、八九		八三〇		三〇
五十匁入瓶			八〇		八〇		七二
合計	一、八六二		七、五八九		一、九四、五〇〇		四、四八、二

(其五) 地方交付

地方名	度發		度發		地方名	度發	
	一匁入	十匁入	一匁入	十匁入		一匁入	十匁入
東京	三、〇〇〇	八	三、〇〇〇	八	東京	二、〇〇〇	
京都	五、〇〇〇		五、〇〇〇		京都	六〇〇	
大阪	三、五〇〇		三、五〇〇		大阪	一、〇〇〇	
神奈川	二、〇〇〇		二、〇〇〇		神奈川	三〇〇	
兵庫	一、〇〇〇		一、〇〇〇		兵庫	五〇〇	
合計	一、〇〇〇		一、〇〇〇		合計	五〇〇	

衛生試験所検査手数料 藥用阿片調製ニ關スル諸表

内 破損及廢棄シタル管 數	管内 試驗ノ用ニ供シタル 管數	接種原苗ニ供シタル 管數	包裝シタル管數	合計	前年ヨリ繰越タル吸入 毛細管ノ數	本年中吸入セル毛細管數	合計	吸入セル量	接種原苗ニ供シタル 管數	管内 試驗ノ用ニ供シタル 管數	廢棄シタル量	前年ヨリ繰越タル吸入 毛細管ノ數	本年中採取セル痘漿量	合計	明治二十九年		同三十年		同三十一年		同三十二年	
															東京大阪計	東京大阪計	東京大阪計	東京大阪計				
八一四	三八三	二二四	二〇一、八六三	二五八、三三九	二五八、三三九	二五八、三三九	七、五五八、九一〇	五、六九三、一〇〇	二二四	三八三	八一四	二五八、三三九	七、五五八、九一〇	七、五五八、九一〇	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
一、四〇八	四三三	五八二	四、五、一〇、四	五、九、〇、二、八	五、九、〇、二、八	三、七、七、三、五	九、二、六、五、三	六、四、四、三、九	四三三	五八二	一、四〇八	三、七、七、三、五	九、二、六、五、三	九、二、六、五、三	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
九、八、九、九	八〇六	二、八〇六	二、四、七、九、六	三、七、七、三、五	三、七、七、三、五	二、一、七、二、二	二、九、七、四、五	二、八、三、三、三	二、八〇六	八〇六	九、八、九、九	二、一、七、二、二	二、九、七、四、五	二、九、七、四、五	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
三、三、九、三	一、六〇四	一〇〇	四、七、五、七、八	五、四、一、二、八	四、二、五、三、三	一、五、三、三、三	三、三、〇、六、六	三、三、〇、六、六	一〇〇	一、六〇四	三、三、九、三	一、五、三、三、三	三、三、〇、六、六	三、三、〇、六、六	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
六、三、四、九	一、七〇五	九、七、九、七	二、九、三、一、五	五、三、三、六、八	四、三、三、三	一、五、三、三、三	六、一、六、九、四	六、一、六、九、四	九、七、九、七	一、七〇五	六、三、四、九	一、五、三、三、三	六、一、六、九、四	六、一、六、九、四	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
九、六、四、三	一、八、六、五	九、八〇七	二、七、六、八、九	五、〇、七、四、九	四、二、九、五、六	一、〇、三、〇、三	六、三、〇、五、五	六、三、〇、五、五	九、八〇七	一、八、六、五	九、六、四、三	一、〇、三、〇、三	六、三、〇、五、五	六、三、〇、五、五	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
二、四、四、九	九、四、三、七	一一、三、三、九	二、九、二、五、六	一、九、五、八、六	一、〇、六、九、九	三、九、七、九、五	八、五、三、三、五	八、五、三、三、五	一一、三、三、九	九、四、三、七	二、四、四、九	三、九、七、九、五	八、五、三、三、五	八、五、三、三、五	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
三、七、〇、六	四、〇、六、九	一、一、三、三、九	二、五、六、一、六	三、五、五、四、五	三、五、五、四、五	二、五、六、一、六	一、四、八、三、八	一、四、八、三、八	一、一、三、三、九	四、〇、六、九	三、七、〇、六	二、五、六、一、六	一、四、八、三、八	一、四、八、三、八	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
六、一、五、五	一、三、〇、六	一、一、三、三、九	四、九、〇、〇、〇	五、五、一、三、三	五、〇、四、九、四	二、九、三、〇、〇	五、七、三、六、三	五、七、三、六、三	一、一、三、三、九	一、三、〇、六	六、一、五、五	五、五、一、三、三	五、七、三、六、三	五、七、三、六、三	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
三、五、四、三	九、五、六、五	一、五、二、一	二、六、四、五、〇	三、九、四、〇、五	三、九、四、〇、五	三、八、九、四、七	二、〇、二、七、九	二、〇、二、七、九	一、五、二、一	九、五、六、五	三、五、四、三	三、九、四、〇、五	二、〇、二、七、九	二、〇、二、七、九	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
二、一、四、九	五、〇、四、二	八、五、四	三、六、九、四、九	六、三、〇、四、七	六、三、〇、四、七	六、一、六、八、九	一、四、七、四、一	一、四、七、四、一	八、五、四	五、〇、四、二	二、一、四、九	六、三、〇、四、七	一、四、七、四、一	一、四、七、四、一	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
三、七、九、三	一、四、六、〇	二、一、三、七	五、三、三、九、一	六、三、〇、四、七	六、三、〇、四、七	六、一、六、八、九	一、四、七、四、一	一、四、七、四、一	二、一、三、七	一、四、六、〇	三、七、九、三	六、三、〇、四、七	一、四、七、四、一	一、四、七、四、一	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪

地方名	度發 數送	瓶		地方名	度發 數送	瓶	
		一 夕 入	十 夕 入			一 夕 入	十 夕 入
島根	三	二〇〇〇	二〇〇〇	臺海	七	一、四、八、二、〇	八〇〇
鳥取	三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	北	一	五〇〇	五〇〇
富山	三	六、〇〇〇	六、〇〇〇	沖	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇
石川	三	五、〇〇〇	五、〇〇〇	鹿	一	一、五〇〇	一、五〇〇
福井	三	三、〇〇〇	三、〇〇〇	兒	一	七〇〇	七〇〇
秋田	一	七〇〇	七〇〇	宮	一	五〇〇	五〇〇
山形	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	熊	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
青森	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	佐	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
岩手	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	大	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇
福島	一	五〇〇	五〇〇	福	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
宮城	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇	高	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
長野	一	三、〇〇〇	三、〇〇〇	愛	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇
岐阜	一	三、〇〇〇	三、〇〇〇	香	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
滋賀	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	德	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇
山梨	一	五〇〇	五〇〇	和	一	六、〇〇〇	六、〇〇〇
静岡	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	廣	一	三、〇〇〇	三、〇〇〇
愛知	一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	岡	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
奈良	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇	山	一	二、〇〇〇	二、〇〇〇
合計		二、〇〇〇	二、〇〇〇	總計		一、四、八、二、〇	八〇〇

痘苗請求及賣下地方別

地方名	種別	東京痘苗製造所	大阪痘苗製造所	合
靜岡	梨	三三〇	四〇三	七三六
山梨	梨	六五六八	四六〇八七	七六六
滋賀	賀	二四〇七	四〇三	四六〇八七
岐阜	草	一〇一	四〇三	五〇四
長野	野	三三〇九	四〇三	三三〇九
宮城	城	二二二	四〇三	六二五
福島	島	八八四九	四〇三	九二五二
岩手	手	一六五	四〇三	五六八
青森	森	四二九八	四〇三	四七〇一
山形	形	一六五	四〇三	五六八
秋田	田	五〇八七	四〇三	五四九〇
福島	井	一〇二	四〇三	五〇五
石川	川	二八七	四〇三	六九〇
富山	山	五〇三〇	四〇三	五四三三
合計		三三〇	四〇三	七三六

百四十七

地方名	種別	東京痘苗製造所	大阪痘苗製造所	合
大坂	阪	三三〇	四〇三	七三六
神奈川	川	一五八五	四六〇八七	七六六
兵庫	庫	三三〇	四〇三	七三六
長崎	崎	二二二	四〇三	六二五
新潟	潟	三三〇九	四〇三	三三〇九
埼玉	玉	二二二	四〇三	六二五
千葉	葉	四二九八	四〇三	四七〇一
茨城	城	一六五	四〇三	五六八
群馬	馬	四二九八	四〇三	四七〇一
栃木	木	一六五	四〇三	五六八
奈良	良	五〇八七	四〇三	五四九〇
三重	重	一〇二	四〇三	五〇五
愛知	知	二八七	四〇三	六九〇
合計		三三〇	四〇三	七三六

百四十六

年次	製			計			賣			下							
	第一號	第二號	第三號	第一號	第二號	第三號	第一號	第二號	第三號								
明治二十九年	九八〇	八七九九	三九七八	三、五七〇	三〇八五	一、四三六	八〇三										
同三十年	一〇八一九	一三、一五八	六六五八	一〇、六三九	一、二七八四	六五四九	二九、九七二										
同三十一年	二、三八三	二、九三三	一、三三四	四、五三五八	二、六五〇	一、三〇〇	四、五三六四										
同三十二年	一、四七三	二、七五三	一、五四〇	五、七六二九	一、四七〇四	一、五三二九	五、七五〇九										
合計	一八六	二三四	二九	二二五	一五三	六四三	二〇四	二一八	六八	七六〇	二七三	八二八	三三八	一四七	八七	九七五	四二五

第三十七 血清藥院創立以降ノ製造及賣下

備考 明治二十九年ハ七月以降ノ數ナリ

報牛拂下頭數月別 血清藥院創立以降ノ製造及賣下

第三十六 報牛拂下頭數月別

年次	製			計			賣			下							
	第一號	第二號	第三號	第一號	第二號	第三號	第一號	第二號	第三號								
明治三十一年	一〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
明治三十二年	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

明治三十二年

第三十八 血清製造月別

明治三十二年

月次	請			求		
	第一號	第二號	第三號	第一號	第二號	第三號
一月	二,一三八	三,六四三	二,一〇六	五五〇	一,〇五〇	五五三
二月	一,三三三	二,六〇〇	一,四〇〇	一,二一八	二,一八八	一,二六八
三月	一,四四七	二,七五〇	一,五一九	一,五七〇	二,九七一	一,六三九
四月	九二八	一,六八八	一,〇四五	一,八八三	三,四九九	二,一六三
五月	七二九	一,五二二	七二二	一,七五〇	三,四九〇	一,八五二
六月	七三六	一,四三三	六九九	一,七五〇	三,四九〇	一,八五二
七月	四五〇	七〇〇	四五〇	一,四七二	二,七五三	一,五四〇
合計	七,八八七	五,三二三	五,七一一	一四,七二二	二七,五一一	一五,四〇四
前年ニ比シ増	一九五六	七,七五三	一九五三	一〇七二	二,八四三	一,〇七二
前年ニ比シ増	一九五三	七,七五三	一九五三	一〇七二	二,八四三	一,〇七二

第三十九 血清賣下月別

明治三十二年

月次	請			求		
	第一號	第二號	第三號	第一號	第二號	第三號
一月	四七五	七〇〇	四五〇	一,六〇〇	二,八八七	一,六〇〇
二月	七三六	一,四三三	六九九	一,七五〇	三,四九〇	一,八五二
三月	七二九	一,五二二	七二二	一,七五〇	三,四九〇	一,八五二
四月	九二八	一,六八八	一,〇四五	一,八八三	三,四九九	二,一六三
五月	七二九	一,五二二	七二二	一,七五〇	三,四九〇	一,八五二
六月	七三六	一,四三三	六九九	一,七五〇	三,四九〇	一,八五二
七月	四五〇	七〇〇	四五〇	一,四七二	二,七五三	一,五四〇
合計	七,八八七	五,三二三	五,七一一	一四,七二二	二七,五一一	一五,四〇四
前年ニ比シ増	一九五六	七,七五三	一九五三	一〇七二	二,八四三	一,〇七二
前年ニ比シ増	一九五三	七,七五三	一九五三	一〇七二	二,八四三	一,〇七二

備考 表中數字ニ〇印ヲ附シタルハ減シノ數ナリ

第四十 血清賣下地方別

明治三十二年

血清製造月別 血清賣下月別 血清賣下地方別

地方名	第一號	第二號	第三號	合計
東京	二,一三四	四,一六五	二,六八五	八,九八四
京都	二四一	七〇〇	三三四	一,二六五
大阪	九四八	二,一七一	一,四七九	四,五九八
神奈川	一七〇	二七六	一四〇	五八六
兵庫	一四六	四〇四	二七九	八二九
長崎	三六一	五五五	三三〇	一,二三六
新潟	二九七	九五三	四一一	一,六六〇
合計	一,一七〇	二,七〇六	一,五三九	五,四一五

地方名	第一號	第二號	第三號	合計
埼玉	二二九	四一三	一九一	八三一
千葉	二一五	二六九	二二六	五一〇
茨城	二二五	三二九	一六六	六〇〇
群馬	二四八	六五一	三七〇	一,二六九
栃木	二八一	三三四	一一一	七二六
奈良	一五一	二八一	一一〇	五六一
三重	七八四	七〇三	二〇九	一,六九六
合計	一,一七〇	二,七〇六	一,五三九	五,四一五

種別	初種		再上種		種別	種類	計	山	緬	馬	羊	羊	種類	三十二年	本年	入中	計	廢棄	完全免疫	年末	現在	前年	比	減
	善感	不善感	善感	不善感																				
第四十二	九一九五八三	一三九五〇一	二八二二九五	五九六四八〇	八七八七五	三三三	一六	九	二七	八〇	八〇	八〇	三十一	本年	入中	計	廢棄	完全免疫	年末	現在	前年	比	減	
累年種痘人員	九七九,〇三三	一四六,七五六	三三七,五七五	六九三,七六一	一〇三,三三六	三三,七三三	七	一	一	七	七	七	三十一	本年	入中	計	廢棄	完全免疫	年末	現在	前年	比	減	
至明治三十三年	九七九,〇三三	一四六,七五六	三三七,五七五	六九三,七六一	一〇三,三三六	三三,七三三	七	一	一	七	七	七	三十一	本年	入中	計	廢棄	完全免疫	年末	現在	前年	比	減	
平均	九七九,〇三三	一四六,七五六	三三七,五七五	六九三,七六一	一〇三,三三六	三三,七三三	七	一	一	七	七	七	三十一	本年	入中	計	廢棄	完全免疫	年末	現在	前年	比	減	

第四十一 免疫動物

地方名	第一號	第二號	第三號	合計	地方名	第一號	第二號	第三號	合計
愛知	六〇三	一,四〇九	六〇八	二,六二〇	廣島	二六	二八四	二七二	六七二
靜岡	八九三	一,一〇五	二八三	二,二八二	山口	四三	一五八	一〇九	三〇〇
山梨	一八九	三〇七	二五二	七四八	徳島	九三	三二一	二五六	六三六
滋賀	一四四	四九七	二三五	八七六	香川	八九	二四八	一三七	四七八
岐阜	四七七	五五八	一八九	一,一三四	愛媛	三三	二六〇	一九五	六七六
長野	二六〇	五八七	三五〇	一,一九七	高知	七二	二六〇	三五七	六七六
宮城	三三八	七二七	六三二	一,六九七	福岡	六五二	一〇九七	三三三	二〇九七
福島	三三三	七三二	三三〇	一,三九五	大分	一三三	三三九	三三三	七〇五
岩手	二三八	二一九	七四	五三二	佐賀	四〇	三三三	三六二	七〇五
青森	二五九	四五七	二九三	一,〇〇九	熊本	四〇	五五四	五〇九	一,〇九三
山形	五二八	一,〇一四	三六四	一,八九六	鹿兒島	四八六	九六	五〇九	一,〇九三
秋田	四二九	六〇七	三五五	一,三九一	沖繩	三〇	三九八	二〇	四二八
石川	一一三	二七二	一七六	五六一	北海道	三三〇	三九八	二〇	七五八
富山	二四五	三九四	三三九	一,三九一	北陸	三三〇	三九八	二〇	七五八
鳥取	八〇	三九四	三三九	一,三九一	外	三	三	三	九
島根	四三	一一一	一〇五	二六三	總計	一四,七〇四	二七,四八六	一五,三三九	五七,五〇九
岡山	二〇七	二四七	二二七	六八二	合計	一四,七〇四	二七,四八六	一五,三三九	五七,五〇九

種別	合計	種痘時		種別	種
		善感	不善感		
明治廿三年	一九三七、九五九	一一、六二〇	三六、〇〇一	初種	善感
同二十四年	二一、七〇、一九四	二二、一七一	三二、四二六	初種	不善感
同二十五年	三九、〇七八	六六、六四七	一、四三三	初種	善感
同二十六年	三〇、二二七	三九、八五〇	二、六八八	初種	不善感
同二十七年	三〇、二二七	四、五〇九	七、五二一	初種	善感
同二十八年	三、七九〇	七、四二〇	一、九三三	初種	不善感
同二十九年	三、七九〇	三、四九二	七、二一七	初種	善感
同三十年	七、〇六〇	一、三三八	二、六九六	初種	不善感
同三十一年	二、九八二	一、三三八	三、九八二	初種	善感
同三十二年	二、九八二	一、三三八	三、九八二	初種	不善感
平均	二、九八二	一、三三八	三、九八二	初種	善感
再種	善感	不善感	合計	再種	善感
同二十三年	六六三、七一九	八七、〇三三	七五〇、七四三	再種	不善感
同二十四年	二九七、四六四	六七、五五〇	三六五、〇〇四	再種	善感
同二十五年	一〇四、三三九	三八、四七二	一四二、八三一	再種	不善感
同二十六年	一〇四、三三九	一、二八二	一〇三、〇五七	再種	善感
同二十七年	二〇、四六七	一、一三九	一九、三二八	再種	不善感
同二十八年	八、九八二	六、六四三	二、三三九	再種	善感
同二十九年	六、七九七	六、六四三	〇、一五四	再種	不善感
同三十年	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	善感
同三十一年	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	不善感
同三十二年	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	善感
合計	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	不善感

第四十三

種痘人員年齡別

明治三十二年

種別	合計	種痘時		種別	種
		善感	不善感		
明治廿三年	一九三七、九五九	一一、六二〇	三六、〇〇一	初種	善感
同二十四年	二一、七〇、一九四	二二、一七一	三二、四二六	初種	不善感
同二十五年	三九、〇七八	六六、六四七	一、四三三	初種	善感
同二十六年	三〇、二二七	三九、八五〇	二、六八八	初種	不善感
同二十七年	三〇、二二七	四、五〇九	七、五二一	初種	善感
同二十八年	三、七九〇	七、四二〇	一、九三三	初種	不善感
同二十九年	三、七九〇	三、四九二	七、二一七	初種	善感
同三十年	七、〇六〇	一、三三八	二、六九六	初種	不善感
同三十一年	二、九八二	一、三三八	三、九八二	初種	善感
同三十二年	二、九八二	一、三三八	三、九八二	初種	不善感
平均	二、九八二	一、三三八	三、九八二	初種	善感
再種	善感	不善感	合計	再種	善感
同二十三年	六六三、七一九	八七、〇三三	七五〇、七四三	再種	不善感
同二十四年	二九七、四六四	六七、五五〇	三六五、〇〇四	再種	善感
同二十五年	一〇四、三三九	三八、四七二	一四二、八三一	再種	不善感
同二十六年	一〇四、三三九	一、二八二	一〇三、〇五七	再種	善感
同二十七年	二〇、四六七	一、一三九	一九、三二八	再種	不善感
同二十八年	八、九八二	六、六四三	二、三三九	再種	善感
同二十九年	六、七九七	六、六四三	〇、一五四	再種	不善感
同三十年	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	善感
同三十一年	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	不善感
同三十二年	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	善感
合計	六、七九七	一、三三三	五、四六四	再種	不善感

第四十四

種痘人員地方別 (其一、初種)

明治三十二年

種痘人員年齡別 種痘人員地方別

百五十七

地方名	種別	總計		種別	種
		善感	不善感		
東京	初種	二、三三九	一、七五〇	再種	善感
京都	初種	一、七五〇	一、三三三	再種	不善感
大阪	初種	一、三三三	一、〇〇〇	再種	善感
神奈川	初種	一、〇〇〇	七、五二一	再種	不善感
地方名	種別	合計	合計	合計	合計
滿一年以內	初種	六六三、七一九	九〇、〇一三	七五三、七三二	善感
滿一年以上	初種	二、三三九	一、七五〇	四、〇八九	不善感
滿五年以上	初種	一〇四、三三九	三八、四七二	一四二、八三一	善感
滿十年以上	初種	一〇四、三三九	一、二八二	一〇三、〇五七	不善感
滿十五年以上	初種	二〇、四六七	一、一三九	一九、三二八	善感
十五年以上	初種	八、九八二	六、六四三	一五、六二五	不善感
合計	初種	六、七九七	一、三三三	八、一三〇	善感
合計	再種	六、七九七	一、三三三	八、一三〇	不善感
合計	合計	六、七九七	一、三三三	八、一三〇	合計

地方名種別	滿一年以內	滿一年以上	滿二年以上	滿五年以上	滿十年以上	滿十年以上	十五年以上	合計	初人口比每例百
靜岡	一六八六三	九、九〇二	二、六三三	二、三三三	二、三三三	二、三三三	二、三三三	二、三三三	二、九八
山梨	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
滋賀	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
岐阜	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
長野	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
宮城	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
福島	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
岩手	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
青森	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
山形	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
秋田	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
福島	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
井田	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九

地方名種別	滿一年以內	滿一年以上	滿二年以上	滿五年以上	滿十年以上	滿十年以上	十五年以上	合計	初人口比每例百
兵庫	三〇、五〇五	八、九八四	三、七五五	三、七五五	三、七五五	三、七五五	三、七五五	三、七五五	二、七八
長崎	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
新潟	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
埼玉	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
茨城	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
群馬	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
栃木	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
奈良	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
三重	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九
愛知	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九	一、一五九

種痘人員地方別

地方種別	滿一年以內	滿一年二年以上	滿二年五年以上	滿五年十年以上	滿十年十五年以上	十五年以上	合計	再入種口比每百
北海道	八〇九	二九四九	六八八二	三九三三	二六四四	二六五九	二二九一〇	四二二
沖繩	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
鹿兒島	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
宮崎	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
熊本	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
佐賀	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
大分	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
福岡	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
高知	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
愛媛	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
香川	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
徳島	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一

百六十五

地方種別	滿一年以內	滿一年二年以上	滿二年五年以上	滿五年十年以上	滿十年十五年以上	十五年以上	合計	再入種口比每百
和歌山	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
山口	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
廣島	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
岡山	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
島根	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
鳥取	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
島山	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
富山	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
石川	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
福井	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
秋田	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
山形	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一

百六十四

種痘人員地方別

地方名	種別	滿一年以內	滿一年二年以上	滿二年以上	滿五年以上	滿十年以上	滿十年五年以上	十五年以上	合計	三人種口比每例百
岡山	山	七一六	二二七	四七二	二七九	五七四	七二九	一、四五六	〇.三四	
廣島	島		二六	四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
山口	口			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
和歌山	山			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
徳島	島			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
香川	川			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
愛媛	媛			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
高知	知			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
福岡	岡			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
大分	分			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
佐賀	賀			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	
熊本	本			四七	四二七	九五六	一、〇三〇	二、二五八	〇.三三	

百六十九

地方名	種別	滿一年以內	滿一年二年以上	滿二年以上	滿五年以上	滿十年以上	滿十年五年以上	十五年以上	合計	三人種口比每例百
宮城	城	九三	二七〇	一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
福島	島	二七	一七三	一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
岩手	手			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
青森	森			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
山形	形			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
秋田	田			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
福島	井			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
石川	川			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
富山	山			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
鳥取	取			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇
島根	根			一、七二二	一、四三〇	一、三九三	一、三九三	一、二〇〇	五、九七九	二.六〇

百六十八

地方名	善感	不善感	計	種痘每百	人口每百	種痘比例	善感	不善感	計	種痘每百	人口每百	種痘比例	善感	不善感	計	種痘每百	人口每百	種痘比例	
埼玉	三二〇八九	八、一〇二	三〇、一九一	三、六八八	七三、一四	二、六五													
千葉	三八九七四	一七、三三〇	五六、三〇四	八、〇六一	六九、四〇	四、五二													
茨城	三三八二一	三二、〇四一	五五、八六二	三七、六九九	六〇、五四	四、九五													
群馬	三二、八三三	六、七四七	二九、五七九	五、〇八六	七七、一九	三、七三													
栃木	二五、〇六二	一五、三七四	四〇、四三六	一一、一〇五	六一、九八	五、〇一													
奈良	一八、六三四	一一、八九四	三〇、五二八	五、〇三二	五九、一〇	六、〇三													
三重	三九、〇五八	一四、二二五	五三、二八三	一八、四〇五	七三、三三	五、五一													
愛知	四四、八三三	三八、八二六	八三、六五九	三四、五四八	五三、一一	五、三一													
静岡	四一、九〇四	二六、五三八	六八、四四二	一八、九〇七	六三、三三	五、八三													
山梨	一四、九九三	一三、四九四	二八、四八七	七、七五五	五二、六三	五、七六													
滋賀	二四、七三七	一五、七一一	四〇、四四三	七、五五五	六三、〇七	六、〇七													
岐阜	三四、一九三	一七、八七四	五二、〇六六	一三、六〇〇	六五、六七	五、四六													
長野	三七、五五五	三七、〇〇九	七四、五六四	二五、九五四	五〇、三七	六、〇六													
富山	三六、五二一	三九、〇一七	七五、五三八	一一、七八八	八八、九三	八、九九													
福井	三三、五六六	二五、六五五	五八、二二一	一八、三三〇	四七、三五	五、四〇													
石川	二六、二七四	三六、七五四	六三、〇二八	一三、四七八	四一、六九	八、八四													
岩手	二七、七三九	一六、八七四	四四、六一三	一三、〇二二	六二、一八	七、二九													
青森	三三、四九七	二二、一三三	五五、六三〇	一六、六六一	六〇、二二	六、七六													
山形	三三、四九七	二二、一三三	五五、六三〇	一六、六六一	六〇、二二	六、七六													
秋田	三三、四九七	二二、一三三	五五、六三〇	一六、六六一	六〇、二二	六、七六													
福島	二二、八六二	一〇、五七九	三三、四四一	六、五〇四	六七、三九	五、三五													

地方名	合計		計	種痘每百	人口每百	種痘比例	臨時		計	種痘每百	人口每百	種痘比例
	善感	不善感					善感	不善感				
東京	六八、五三三	四六、三六六	一一四、八九九	五九、六四	六〇、一一	六七、三						
大阪	三〇、五五三	三四、五〇〇	六五、〇五三	四六、九七	六七、三	四、五二						
京都	五二、〇四五	七四、六〇六	一二六、六六一	四一、〇九	八三、三	六、七三						
神奈川	三三、四八四	二九、七六四	六三、二四八	一八、七四九	七〇、六	三、七〇						
兵庫	五八、二四七	二九、二八九	八七、五三六	一六、〇六五	六六、五四	五、二二						
長崎	三三、〇七五	五五、四〇〇	八八、四七五	三〇、六八七	三八、〇八	一〇、一三						
新潟	七二、一一七	四六、六二五	一二八、七四二	七六、九九三	六〇、四〇	六、八九						

地方名種別	合計		計	種痘每百	人口每百	種痘比例	臨時		計	種痘每百	人口每百	種痘比例
	善感	不善感					善感	不善感				
宮崎												
鹿兒島												
沖繩												
北海道												
總計	七四、九一	四四、四五	一二八、三七六	六〇、四〇	六〇、一一	六七、三						

(其四、合計及臨時種痘)